

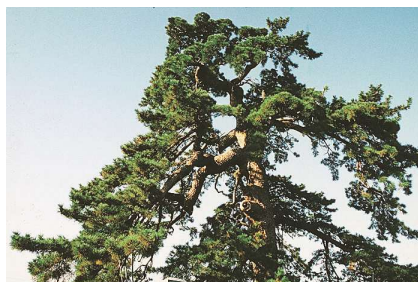
焼津の教育

2026

(令和8年度)



焼津市教育委員会



●市の木 松

昭和46年11月1日制定



●市の花 さつき

昭和41年11月1日制定



●市の鳥 ユリカモメ

昭和51年5月10日制定

焼津市民歌

作詞 服部順市
作曲 古関裕而

一 海が 呼んでる とうとうと

黒潮 しぶく わが焼津

いくたび試練は すさぶとも

七つの海に かぎりない

幸を もとめて 君はゆく

海の 市民に 栄あれ

二 富士が 呼んでる れいろうの

景勝の里 わが焼津

たちばななおり みどり萌え

土の息吹に たくましい

心とからだ 育まれ

生きる 市民に 栄あれ

三 空が 呼んでる はてしなく

世界にのびる わが焼津

千古の歴史 伝えきて

今打ち鳴らす あかつきの

希望の鐘よ どこまでも

進む 市民に 栄あれ

焼津市民憲章

(平成20年12月11日制定)

私たちは、秀麗な富士と駿河湾をのぞみ、豊かな志太平野の自然の中で育った焼津市民であることに誇りをもち、先人によって築かれてきた貴重な歴史をふりかえりつつ、希望に満ちた、魅力あるまちを創るために、この憲章を定めます。

一、豊かな自然を愛し、

平和で住みよいまちをつくります。

一、地域の資源を活かし、

潤いと活力あるまちをつくります。

一、子どもたちが健やかに育つ、

明るいまちをつくります。

一、スポーツと文化に親しみ、

心やすらぐまちをつくります。

一、互いに支え合い、

安心・安全なまちをつくります。

焼津の教育 2026

もくじ

I	焼津市のすがた	1
II	教育委員会	3
III	焼津市教育大綱	10
IV	令和8年度焼津市の教育の重点	16
V	令和8年度焼津市教育主要施策	17
VI	幼児教育	19
VII	学校教育	24
VIII	学校給食	42
IX	社会教育	46
X	生涯スポーツ	57
XI	文化センター	66
	焼津文化会館	67
	歴史民俗資料館	72
	小泉八雲記念館	79
XII	焼津市立図書館	83
	焼津図書館	84
	大井川図書館	91
XIII	大井川文化会館	95
XIV	ディスカバリーパーク焼津	99
	参考資料（委員等）	106

I 焼津市のすがた

1 位置と地勢

本市は静岡県ほぼ中央、さらに東京と名古屋の中間に位置し、東は駿河湾に臨み、西は藤枝市と島田市、南は大井川を挟んで吉田町、北は高草山（501m）、花沢山（499m）などの丘陵部を境に県都静岡市と接している。

市の面積は70.30km²であり、県総面積に占める割合は0.9%と小さく、南北に細長い形状をしており、駿河湾に臨む15.5kmの海岸線を有している。

また、市北部には、高草山をはじめとする山々があるが、南は海岸線に沿って平坦な志太平原であり可住地面積割合は約94%となっている。

気候は、年間の平均気温が概ね18℃前後と温暖であり、冬場でもほとんど降雪がなく一年を通じて過ごしやすい地域である。

本市は、県管理の特定第3種漁港である焼津漁港と市管理の地方港湾である大井川港の2種類の港を有し、港と共に発展してきた。

また、JR東海道本線の「焼津」と「西焼津」の2つの駅と東名高速道路の焼津インターチェンジ及び大井川焼津藤枝スマートインターチェンジを有し、幹線道路である国道150号が市域の南北を通過しているなど交通の利便性に優れ、さらに富士山静岡空港からは、市域のほとんどが20km圏内に位置するなど広域交通ネットワークが充実している。

2 歴史

「焼津」の地名は、古事記や日本書紀によると日本武尊が東夷征伐の途中、当地で賊に襲われ、野火により焼き殺されそうになった時、向火を放って難を逃れたので焼津と呼ぶようになったとされる。

焼津は江戸時代には湊を利用した廻船業が発達し、明治に入ると動力船が八丈島まで漁場を求めるようになった。明治末期から焼津港築港の動きが始まり、昭和26年に陸地を掘り込んで造られた焼津港内港が完成すると、漁業はますます盛んになり、国内最大級の遠洋漁業の基地として、全国に知られるようになった。

また、「大井川」の名は日本書紀にみることができ、水を集めて流れる大きな川という意味とともに、偉大なる川、偉大なる流れという意味もある。

大井川は江戸時代初期には現在の川筋に定まり、今日の散居集落の原型が形成された。その後は田沼街道沿いに人家の集積が進み、海岸沿いには漁村が形成され、農漁村の基礎が形づくられた。

焼津市は、明治22年に市町の元となる村が誕生し、昭和26年に市制が施行され、昭和32年までに隣接する町村を編入しながら形成されてきた。

そして、平成20年11月1日に大井川町と合併し、現在の焼津市となっている。

3 市政のあゆみ

昭和26年	県下12番目の市として市制を施行	平成16年	焼津市駿河湾深層水利用促進交流施設（深層水ミュージアム）完成
// 29年	第五福竜丸ビキニ海域で水爆被災		第4次焼津市総合計画策定
// 35年	焼津港が特定第3種漁港の指定	// 17年	東益津小学校・公民館複合施設完成
// 36年	市議会が「平和都市宣言」を決議	// 18年	大村公民館・さつき幼稚園が完成
// 52年	県下で7番目の10万都市となる 豪州ホバート市と姉妹都市提携 市営野球場が完成 第1次焼津市総合計画策定	// 19年	焼津小泉八雲記念館が完成
// 53年	スポーツ都市宣言 土岐市とスポーツ姉妹都市提携	// 20年	焼津市勤労会館が完成
// 56年	健康の拠点、保健センターが完成	// 21年	第24回国民文化祭しずおか2009開催
// 58年	市立総合病院が移転開院	// 22年	焼津平和賞創設
// 60年	文化センターが完成 第1回第五福竜丸事件6・30市民集会を開催 魚食普及基地さかなセンターが完成 第2次焼津市総合計画策定	// 23年	第5次焼津市総合計画策定
// 62年	西焼津駅が完成	// 25年	教育委員会事務局が教育部と生涯学習部の2部体制に移行
平成 3年	総合体育館が完成	// 26年	こども未来部を新設しこども政策を一元化
// 6年	第3次焼津市総合計画策定	// 27年	和田幼稚園閉園 オリンピック・パラリンピック対策準備室が新設
// 7年	戦後50年平和祈念式典	// 28年	大井川焼津藤枝スマートインターチェンジが開通
// 9年	ディスカバリーパーク焼津が完成	// 29年	教育センター設置
// 11年	消防防災センターが完成	// 30年	和田地域交流センター「わかしお」が完成
// 13年	第21回全国豊かな海づくり大会開催	令和 3年	花沢地区ビジターセンターリノベーション完成 ターントクルこども館開館 市役所新庁舎開庁 教育委員会事務局が新庁舎に移転
// 15年	総合福祉会館が完成 第58回NEW!!わかふじ国体開催 (相撲、高校軟式野球)	// 4年	GIGAスクール推進室設置
		// 5年	教育委員会事務局が教育部と学校福祉部の2部体制に移行

4 市の人口・世帯数

人口 133,542人 (令和8年3月末日現在)
世帯数 61,223世帯 (令和8年3月末日現在)

Ⅱ 教育委員会

1 教育委員会

焼津市教育委員会は、法令に基づき、教育長及び4人の委員で組織されている。会議は、毎月1回定例会が、また、必要に応じて臨時会が開催され、これによって所管の学校やその他の教育機関（地域交流センターを除く）の管理、学校教育施設に関する全般的な事務、社会教育・学術に関する事務の管理・執行等について、焼津市の実情に即した教育行政が推進されている。これらの教育事務を処理する教育委員会事務局は教育長の指揮監督のもと組織され、それぞれの事務（公立幼稚園に関する事務は、こども未来部で補助執行）を分掌している。

2 教育長及び教育委員



教育長 羽田明夫



教育長
職務代理者 外山敬三



委員 増田徹哉

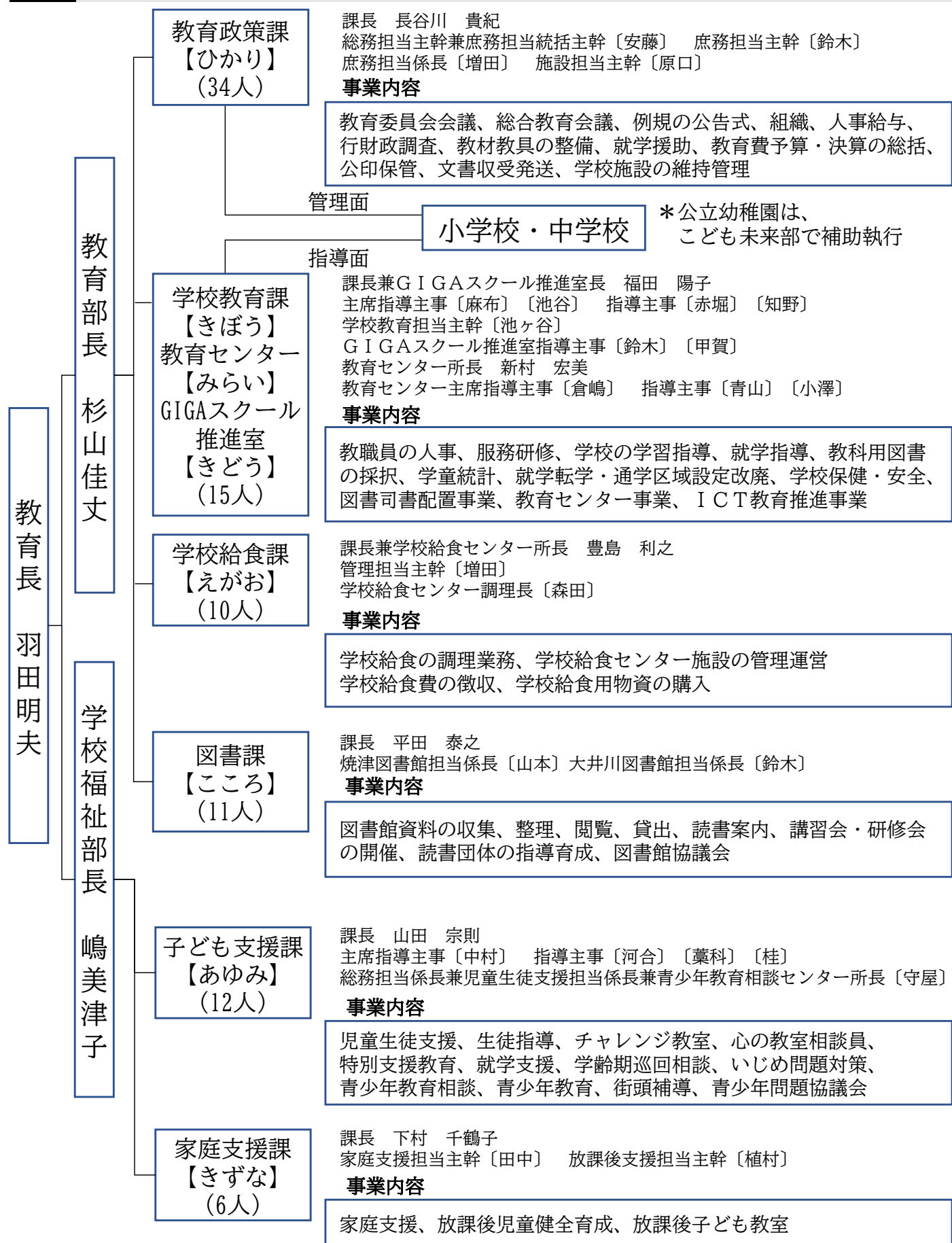


委員 古谷光子



委員 小林香代子

職 名	氏 名	任期期間 (現在の任期を含む)
教 育 長	羽 田 明 夫	令 2. 4. 1 ~ 令10. 9.30
教 育 長 職 務 代 理 者	外 山 敬 三	令 5.12. 3 ~ 令 9.12. 2
委 員	増 田 徹 哉	令 4. 4. 1 ~ 令 8.10. 6
委 員	古 谷 光 子	令 6.10. 1 ~ 令10. 9.30
委 員	小 林 香 代 子	令 8. 4. 1 ~ 令11. 9.30

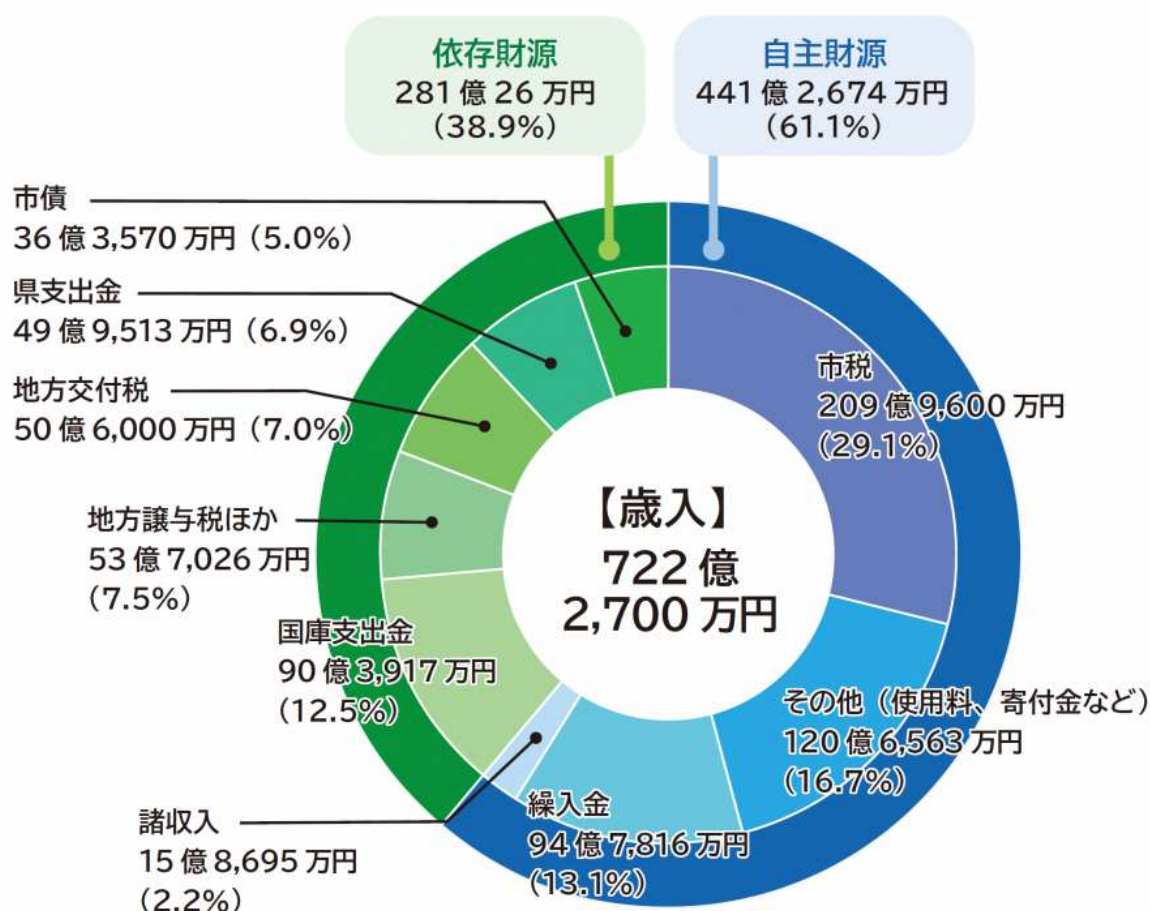


※課名等の後の【】内は課名等の愛称

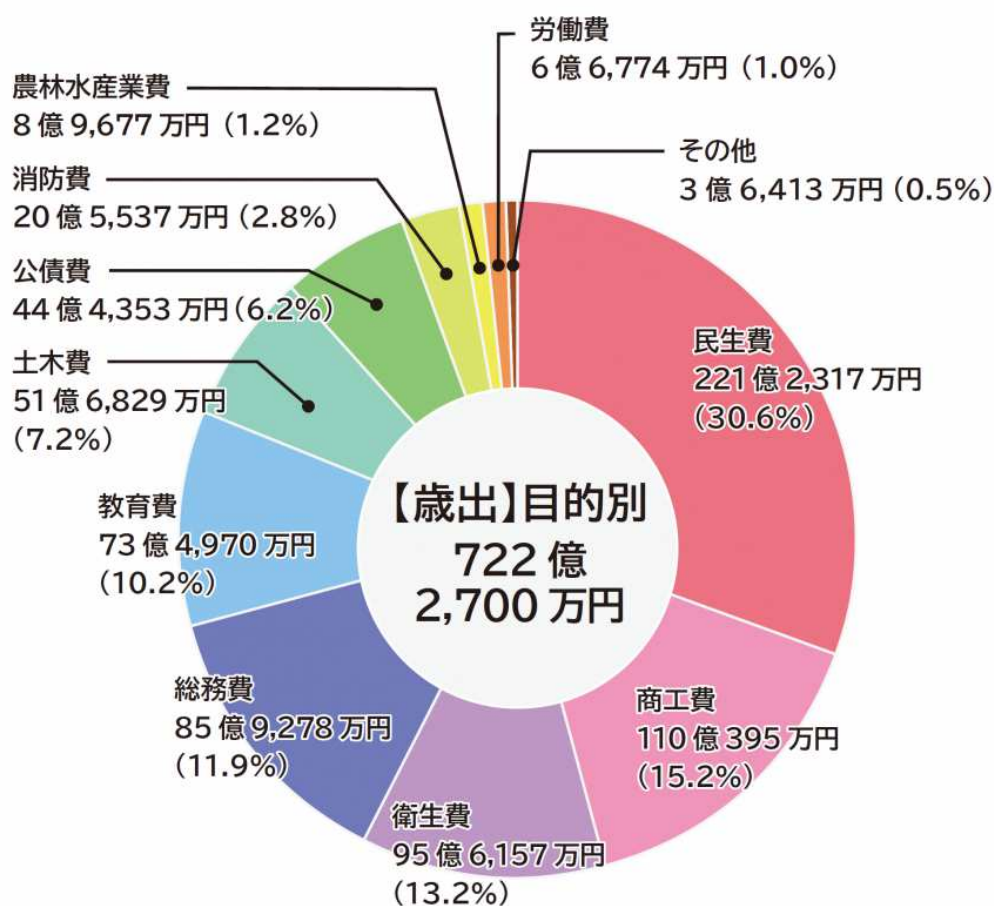
※社会教育に関する事業、文化財保護に関する事業、芸術文化振興に関する事業、文化会館・ディスカバリーパーク焼津の管理運営及びスポーツ振興に関する事業は、生きがい・交流部で執行

4 令和8年度 一般会計予算

【一般会計 歳入】



【一般会計 歳出】



5 令和8年度 教育費予算

(単位：千円)

款項目	令和8年度	令和7年度	比較	本年度予算額の財源内訳			
	予算額	予算額		特定財源			一般財源
				国庫支出金	市債	その他	
【10】 教育費	7,349,699	8,442,040	△ 1,092,341	1,254,820	626,100	1,586,033	3,882,746
1 教育総務費	1,731,038	1,108,464	622,574	383,794	0	576,815	770,429
(1) 教育委員会費	2,301	2,396	△ 95	0	0	0	2,301
(2) 事務局費	416,041	386,453	29,588	0	0	0	416,041
(3) 学校教育指導費	1,297,429	701,996	595,433	383,794	0	576,815	336,820
(4) 私学振興費	15,267	17,619	△ 2,352	0	0	0	15,267
2 小学校費	584,312	2,208,718	△ 1,624,406	22,818	35,100	83,540	442,854
(1) 学校管理費	496,595	2,105,821	△ 1,609,226	0	35,100	57,429	404,066
(2) 学校振興費	87,717	102,897	△ 15,180	22,818	0	26,111	38,788
3 中学校費	439,543	488,146	△ 48,603	16,488	20,800	110,573	291,682
(1) 学校管理費	343,747	400,126	△ 56,379	0	20,800	57,253	265,694
(2) 学校振興費	95,796	88,020	7,776	16,488	0	53,320	25,988
4 幼稚園費	291,356	281,611	9,745	0	9,000	2,433	279,923
(1) 幼稚園費	291,356	281,611	9,745	0	9,000	2,433	279,923
5 社会教育費	1,534,179	2,536,867	△ 1,002,688	7,028	33,300	190,936	1,302,915
(1) 社会教育総務費	358,533	358,617	△ 84	6,770	3,000	6,480	342,283
(2) 地域交流センター費	184,735	183,828	907	0	0	14,532	170,203
(3) 図書館費	114,512	114,487	25	0	0	752	113,760
(4) 文化施設費	765,776	926,288	△ 160,512	258	28,400	60,449	676,669
(5) 地域交流センター 建設費	110,593	953,597	△ 843,004	0	1,900	108,693	0
(6) 文化事業基金費	30	50	△ 20	0	0	30	0
6 保健体育費	2,769,271	1,818,234	951,037	824,692	527,900	621,736	794,943
(1) 保健体育総務費	258,025	240,164	17,861	0	0	36,978	221,047
(2) 体育施設費	1,491,317	571,736	919,581	431,512	527,900	348,878	183,027
(3) 学校給食費	1,019,518	1,006,213	13,305	393,180	0	235,469	390,869
(4) スポーツ振興基金費	411	121	290	0	0	411	0

【教育部】

令和8年度予算

◇教育政策課	小・中学校教育ICT環境整備事業費	633,117
	小・中学校教育環境整備事業費	54,093
	小・中学校猛暑災害対策事業費	4,547
	小・中学校要・準要保護児童生徒就学援助費	113,434
◇学校教育課	地域クラブ活動推進事業費	9,659
	外国語指導助手配置事業費	64,648
	外国につながる児童生徒等教育支援事業費	29,061
	小・中学級支援員配置事業費	174,469
◇学校給食課	小学校給食事業費(無償化)	340,314
	中学校給食事業費(物価高騰支援)	231,830
◇図書課	図書館図書資料購入費	26,500

【学校福祉部】

◇子ども支援課	不登校児等教育支援費	51,014
	校内教育支援センター(心の教室)事業費	57,880
◇家庭支援課	放課後児童クラブ運営事業費	506,972

【こども未来部】

◇保育・幼稚園課	幼稚園管理費	67,066
	幼稚園園舎等整備費	10,000

7 教育施設一覧表

番号	設名	所在地	TEL
----	----	-----	-----

教育委員会事務局

1	教育政策課	本町2-16-32	625-8156
	学校教育課		625-8160
	子ども支援課		625-8159
	家庭支援課		631-6977
	教育センター	宗高900	631-4811
	青少年教育相談センター	本町5-6-1	631-4346

小学校

2	焼津東小学校	栄町5-14-1	628-6348
3	焼津西小学校	塩津117-1	628-3064
4	焼津南小学校	焼津5-5-1	628-2321
5	豊田小学校	五ヶ堀之内2	628-3201
6	小川小学校	南小川2-3-5	624-3097
7	東益津小学校	石脇上65	628-4427
8	大富小学校	中根新田637	624-4316
9	和田小学校	田尻541	624-4507
10	港小学校	石津港町40-2	624-0210
11	黒石小学校	大住1246	629-4855
12	大井川東小学校	宗高428	622-0010
13	大井川西小学校	上泉1688-1	622-0049
14	大井川南小学校	吉永490	622-0104

中学校

15	焼津中学校	焼津2-10-28	628-7255
16	大村中学校	大村3-25-1	628-3851
17	豊田中学校	小土301-2	627-1166
18	小川中学校	東小川4-21-1	628-3777
19	東益津中学校	中里416	628-4428
20	大富中学校	中根1-1	624-4329
21	和田中学校	田尻1984	624-4339
22	港中学校	田尻北584	624-6010
23	大井川中学校	下江留191	622-0038

教育支援センター

24	焼津チャレンジ	本町5-6-1	626-1148
25	大井川チャレンジ	宗高900	662-0517
26	東益津チャレンジ	石脇下791-2	639-7065

市立幼稚園

27	大富幼稚園	中根新田638	624-3668
28	さつき幼稚園	大覚寺3-5-1	627-3902
29	静浜幼稚園	宗高88	622-0101
30	大井川西幼稚園	下江留2300-1	622-4187
31	大井川南幼稚園	吉永334-2	622-5147

私立幼稚園

32	焼津幼稚園	焼津5-4-2	628-2851
33	新屋幼稚園	本町1-1-10	628-3895
34	西町幼稚園	大村1-12	629-3277
35	小川幼稚園	東小川6-21-4	629-2188
36	みなと幼稚園	中港1-7-23	628-2736
37	焼津豊田幼稚園	小土1059-1	628-4004
38	みやじま幼稚園	三ヶ名807-1	628-9084
39	焼津中央幼稚園	西小川11-2-14	628-9612
40	まどか幼稚園	田尻北1223-2	624-6415
41	すみれ台幼稚園	すみれ台1-25-1	623-1545

認定こども園

42	認定こども園三和幼稚園	三和614-2	624-0046
----	-------------	---------	----------

学校給食施設

43	学校給食課 学校給食センター	大島1746	624-6660
----	-------------------	--------	----------

地域交流センター

44	焼津地域交流センター	本町5-6-1	626-0888
45	豊田地域交流センター	小土961-1	627-7310
46	小川地域交流センター	南小川2-19-1	624-8191
47	東益津地域交流センター	石脇上65	628-2607
48	大富地域交流センター	中根新田93-1	624-4302
49	和田地域交流センター	田尻1992-2	623-1570
50	港地域交流センター	石津港町40-1	624-8855
51	大村地域交流センター	大覚寺3-5-5	629-3351
52	大井川地域交流センター	宗高900	622-3111

社会教育施設

53	焼津中央広場	焼津4-15-1	
54	県立焼津青少年の家	石津2259-408	624-4675

社会体育施設

55	総合グラウンド管理センター 総合体育館	保福島1050	628-5740
56	野球場・陸上競技場・テニス場	保福島950-1	629-3221
57	焼津体育館	焼津2-7-3	620-4301
58	市営相撲場	焼津2-7-3	
59	青峯プール(夏季のみ)	小川3812-10	629-7811
60	田尻スポーツ広場	田尻2058	
61	一色水道用地	一色1043	
62	関方社会教育広場	関方116	
63	漁船員テニス場	中港5-20	
64	大井川体育館	中島1183	622-5236
65	飯淵グラウンド	飯淵1244	
66	大井川河川敷運動公園 陸上競技場・スポーツ広場	西島538他	664-1234
67	吉永自由広場	吉永491-1	
68	藤守浜スポーツ広場	藤守2236-1	

文化教育施設

69	焼津文化会館	三ヶ名1550	627-3111
	焼津図書館		628-2334
	歴史民俗資料館		629-6847
	焼津小泉八雲記念館		620-0022
70	大井川文化会館	宗高888	622-8811
71	大井川図書館	宗高909-1	622-9000
72	花沢地区ビジターセンター	花沢33	-

ディスカバリーパーク焼津

73	天文科学館	田尻2968-1	625-0800
74	水夢館		625-0801

高校・大学ほか

75	県立焼津水産高等学校	焼津5-5-2	628-6148
76	県立焼津中央高等学校	小土157-1	628-6000
77	私立焼津高等学校	中港1-1-8	628-7235
78	県立清流館高等学校	上新田292-1	622-3411
79	県立漁業高等学園	小川3747-2	627-0219
80	静岡福祉大学	本中根549-1	623-7000
81	組合静岡県中部看護専門学校	東小川11-6-9	629-4311
82	県立藤枝特別支援学校焼津分校	焼津5-5-2	628-8111



Ⅲ 焼津市教育大綱

1 目指す姿

みんなで笑顔を育むまち『やいづ』

子どもたちに笑顔が溢れば、
まちのみんなの笑顔が輝きます

だから、まちのみんなで、
子どもたちの笑顔と夢を育みます

芸術文化・スポーツを楽しめば、
まちのみんなの笑顔が輝きます

だから、まちのみんなで、
芸術文化・スポーツに親しみます



家族と笑顔で …… ～愛情を受け止め、自立心を身に付ける～

子どもたちが、毎日笑顔で生活するためには、家族からの愛情が欠かせません。また、地域の方との笑顔でのあいさつやふれ合いもとても大切です。

家庭の教育力、地域の教育力の向上を図り、子どもたちが自分で考え判断し行動する「自立心」を身に付け、健やかな心と体を育みます。

友達と先生と笑顔で …… ～夢や目標を定め、主体的に学ぶ～

園・学校では、友達とお互いに認め合い磨き合う集団生活を通して、自ら自分自身の良さや課題に気づいたり、まわりの人から教えてもらったりして、自分自身を知ることが大切です。自分自身を知ること、自分の夢や目標を描くことができ、主体的に学ぶことにつながります。

子どもたちが、安全に安心して学びが充実する環境、先生が笑顔で子どもたちに向き合うことができる環境を整えます。

やいづで笑顔いっぱい …… ～やいづの良さを見つけ、未来を描く～

自分が住むまち「やいづ」を学び、深く知ることが、将来について考え、夢や目標をもって生活することにつながります。

温暖な気候、海・山・川に恵まれた豊かな自然、富士山を望む美しい景観、交通の利便性、歴史や伝統・文化等、やいづのルーツを学び、郷土を誇りに思う教育を目指します。

また、文化や芸術、スポーツなどに親しんだり、競技スポーツに力を注いだりする市民を応援し、一人一人の笑顔が輝くための場を大切にします。

優しく、強く、愛しい人

- つまずいても、失敗しても、あるいは壁にぶつかっても、負けないで粘り強く前に進もうとする「たくましい強さ」をもった人。
- 時代の変化に対応できる柔軟さ、あるいは苦しい体験や辛い思いをしたときに折れることなく、それらを良い経験としてポジティブに受け止めるなどの「柔軟な強さ」をもった人。
- 他者の立場を理解し認め、他者の考えを受け入れる「優しさ」をもった人。他者との協調や協働を大切にし、「和の心」をもった人。
- 人から愛され、信頼される「愛しい人」。

これからの時代を生き抜き、輝いていくためには、自分自身を知り、世の中の多くのことに興味や関心をもって積極的に挑戦する姿勢が大切です。そして、その挑戦の過程で生じる困難やつまずき・失敗がとても大切な経験となります。

目の前の壁に自らの力で立ち向かい、たとえ乗り越えられなくても挑戦した経験があつてこそ、真の強さや優しさを身に付け、人から愛され信頼される愛しい人へと成長するのです。

だから、私たちは、まちのみんなで「優しく、強く、愛しい人」を目指します。



そこで、本市では……

- 家庭や地域においては、子どもたちが様々な経験をし、たとえそれが困難なことであっても、温かく見守りながら励ます姿勢を大切にする意識の醸成を図るなど、家庭や地域の教育力の向上に努めます。
- 乳幼児教育、学校教育においては、「子どもの言動を決定づけたり、制限したりする教師からの指示は極力控え、たとえ失敗しても子どもが自ら判断し、自ら動き出すように意図的に働きかける指導」を積み重ねるよう努めます。
- まちのみんなが、芸術文化、スポーツなど、様々な活動に積極的にチャレンジする機会の充実に努めます。

みんなで笑顔を育むまち『やいづ』

優しく、強く、愛しい人

1 みんなで支える子育て環境の充実

- (1) 乳幼児の教育・保育の質の向上と幼保小連携の推進
- (2) 子どもの健やかな成長支援の充実
- (3) 地域全体で子育てを応援する環境づくり

2 学校教育の充実

- (1) 主体的・協働的な学びを通して、児童生徒に「生きる力」を育み、幸せや生きがいを感じることができる学校教育の推進
- (2) 教職員の資質能力の向上
- (3) 教育DXの推進
- (4) 配慮を要する児童生徒とその家庭への支援の充実
- (5) 安全・安心で、豊かな学びが実現する学校等の施設・設備の充実

3 生きがいづくりの推進

- (1) 市民ニーズに応じた学習機会の提供
- (2) 学習施設や設備の充実
- (3) 地域の教育力の向上
- (4) 国際交流の推進

4 スポーツの振興

- (1) スポーツ環境の充実
- (2) 次世代を担う青少年のスポーツ活動の推進
- (3) 安全・安心で、市民ニーズに即したスポーツ施設の充実

5 芸術文化の振興と歴史文化の継承

- (1) 芸術文化の振興
- (2) 歴史文化の保存と活用の推進
- (3) シビックプライドを醸成する地域教育の充実

1 みんなで支える子育て環境の充実

(1) 乳幼児の教育・保育の質の向上と幼保小連携の推進

子ども一人一人の自己肯定感を高め、心身ともに健やかに成長できるよう、乳幼児の教育・保育の質の向上に取り組みます。また、幼稚園・保育所（園）等と小学校との連携をさらに進め、小学校への円滑な接続と一貫性を持った学びの実現を目指します。

(2) 子どもの健やかな成長支援の充実

子どもを褒め、子どもの個性や特性を認め、一人一人の子どもを大事にしていきます。保護者、保育者、教職員などが、子どもへの理解を深め、対応力を高めることによって、子どもの健やかな成長を共に育む体制の充実を図ります。

(3) 地域全体で子育てを応援する環境づくり

子どもが健やかに成長するためには、保護者が子どもの成長に喜びや生きがいを感じ、日々子どもと向き合うことが何より大切です。そのために、家庭だけでなく地域全体で「子育て家庭」に寄り添い、支える環境づくりに取り組みます。



2 学校教育の充実

(1) 主体的・協働的な学びを通して、児童生徒に「生きる力」を育み、幸せや生きがいを感じることができる学校教育の推進

児童生徒が、自ら興味や関心をもち、主体的に学ぶことができる授業を目指します。また、普段の生活の中で、児童生徒一人一人がウェルビーイングを向上させるためには、つまずきや失敗を含め様々な体験を積む必要があります。そのために、学校生活のあらゆる場で、児童生徒が自ら考え、判断し、仲間と共に行動する「主体的で協働的な教育活動」の実現に努めます。

(2) 教職員の資質能力の向上

児童生徒の興味や関心を引き出し学ぶ意欲を高めたり、「失敗しても大丈夫」といった安心感を与えたりするためには、教職員の資質能力の向上が欠かせません。教職経験年数や職務に応じた研修の充実を図るとともに、教職員が自ら進んで研修に取り組む環境整備を図ります。

(3) 教育DXの推進

児童生徒の学びを深めるとともに情報活用能力を伸ばすため、教員のデジタル技術活用能力の向上を図ります。併せて、事務量を軽減して教員の働き方改革を推進し、より多くの時間、教員が児童生徒と触れ合うことができるよう努めます。

(4) 配慮を要する児童生徒とその家庭への支援の充実

発達や登校、言語等に配慮を要する児童生徒に対し、学校や教育委員会だけでなく、市他部局、医療機関などの関係諸機関が連携し、対象児童生徒やその家庭の支援の充実を図るとともに、早期対応と未然防止に努めます。

また、外国につながる児童生徒については、母語が定着していない児童が増加しており、日本語指導を含め多様な教育的ニーズに対応するための日本語教師資格をもった支援員やバイリンガル支援員等を配置するとともに、教員の専門的なスキル向上を目指した研修の充実を図ります。

(5) 安全・安心で、豊かな学びが実現する学校等の施設・設備の充実

児童生徒が安全に、安心して笑顔で学校生活を過ごすとともに、豊かな学びが実現することができるよう、引き続き、小中学校等の施設・設備の充実を図ります。



3 生きがいのづくりの推進

(1) 市民ニーズに応じた学習機会の提供

誰もが、気軽に文化や科学、歴史等に触れ、心豊かな充実した生活を送ることに繋がるよう、年齢層や対象、多様化する市民ニーズに対応した満足度の高い学習機会の提供に努めます。

(2) 学習施設や設備の充実

学習の拠点となる施設において、計画的な修繕や更新を行い、施設・設備の充実を図ります。

(3) 地域の教育力の向上

地域交流センター等を拠点として、家庭・地域コミュニティ・学校が共に手を取り合い、地域ぐるみで、子どもたちの豊かな学びと確かな育ちを支援します。そのために、三者が連携を深めながら、地域全体の教育力の向上を図ります。

(4) 国際交流の推進

児童生徒をはじめとした多くの市民が、モンゴル国ウランバートル市チンゲルテイ区やオーストラリアホバート市などの海外の異文化に触れ、交流に参加できる機会の充実を図ります。

4 スポーツの振興

(1) スポーツ環境の充実

いつでも誰もが、気軽にスポーツを楽しめるよう、多様化する市民ニーズや目的に応じた体験会や教室などの各種イベントを開催し、スポーツ環境の充実を図ります。

(2) 次世代を担う青少年のスポーツ活動の推進

子どもたちの体力向上や健全育成、地域とのつながりを目的としたスポーツ少年団や地域クラブ活動を支援していくとともに、モンゴル国などとのスポーツ交流を通して、国際感覚を身につけ、世界に羽ばたく青少年の育成に努めます。

(3) 安全・安心で、市民ニーズに即したスポーツ施設の充実

スポーツ施設の計画的な修繕・整備を進め、安全・安心かつ、多様化する市民ニーズに即した、環境を提供するとともに、利便性の向上と効率的な運営を図ります。



5 芸術文化の振興と歴史文化の継承

(1) 芸術文化の振興

芸術文化活動の拠点となる公共施設では、施設の特性や地域性を生かした企画運営を行うなど、良質な文化に触れ、楽しみながら活動する機会を提供します。

(2) 歴史文化の保存と活用の推進

歴史文化の調査研究及び保存、継承を図るとともに、「焼津遺産」に登録するなど積極的な活用を進め、地域に受け継がれてきた歴史文化を次世代に継承します。また、文化遺産所有者や伝統文化継承団体が、保存・継承に取り組めるよう積極的に支援します。

(3) シビックプライドを醸成する地域教育の充実

郷土への愛着と誇りを持つとともに、地域に主体的に係わっていく人となるよう、芸術文化活動を市民、団体と協働で推進し、併せて、歴史、自然などの地域資源を生かした展示や体験学習機会の充実を図ります。



4 教育大綱の推進

1 教育大綱を実現するための施策

教育大綱の実現を図るため、「焼津市こども・若者スマイルプラン（焼津市こども計画）」を始めとした焼津市総合計画の分野別計画や「焼津市デジタル田園都市構想総合戦略」などの特定課題に対する施策と相互連携しながら、様々な施策を展開していきます。

2 教育大綱の期間

本教育大綱の期間は、「第7次焼津市総合計画 第1期基本計画」期間と同様、令和8年度から令和11年度までの4年間とします。ただし、期間中であっても参酌すべき国の教育振興基本計画などにおいて、修正が必要となった場合には、この教育大綱を見直すものとします。

3 教育大綱の推進体制

基本方針に掲げた施策については、焼津市行政評価システムにより、定期的な達成状況の把握、必要な改善を行い、教育大綱の確実な推進を図っていきます。



Ⅳ 令和8年度 焼津市の教育の重点

◇◇◇ 和のある集団の創造 ◇◇◇

※ 「集団」＝園・学校、学年、学級、クラス、部、チャレンジ教室、教職員など

園、学校の責務は、教育基本法第五条第二項に規定する普通教育の目的「各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として……」を実現することにある。そして、園、学校生活における最も重要な利点とも言える特徴は、園児、児童、生徒（以下、子供と言う）が「集団生活をおくる」ことにある。

子供が、今も、将来も、人とつながらずに生きていくことはできないという考え方に立てば、園や学校、学年、学級、クラス、部、チャレンジ教室など（以下、集団と言う）の集団生活の中で、個性ある人々と接して様々な考え方に触れて視野を広げながら学ぶこと、そして友達をつくることや、尊敬する人を見つけることも、とても大切なことである。

一方で、自分とは違った人（他人）との生活による軋轢等で、自分の思いどおりにならないことや苦しい思いをすることもある。しかし、成長途上にある子供は、そのような集団生活の中で、人間関係の難しさやその対処方法などを学び、その過程を経て成長し、強さや優しさを身に付けていくものである。

このような考えに立ったとき、個々の子供の成長に関して、その子が属する「集団」の質は、とても重要な要素である。そこで、令和8年度は、「優しく、強く、愛しい人」を育成するための手立てとして、「集団創り」に重点を置くこととした。各園、各学校においては、教職員それぞれが、創造的に学年・学級経営等に力を注ぐとともに、組織として互いに協力し合いながら、質の高い集団＝「和のある集団」の創造に力を注いでいきたい。

そして、本重点を達成するための視点として、以下の2点を記す。

- (1) 子供たちが安心して学校生活を送るには、自分の考えや思いを表出できる必要がある。一つ目の視点は、「集団に属する皆が、人には得手・不得手があること、誰でも失敗や間違いをすること、正解・不正解だけでなくいろいろな考え方があることなどを理解して、互いを認め合って行動する」そういう集団を創造することである。そうした多様性が認められる集団、互いを理解し合う和のある集団を創るためには、教師が子供たちの前向きさや子供たちがもっている資質・能力を信じること。その上で、授業における課題や追究方法等はもちろん、様々な活動の企画や運営等を教師主導ではなく、必要最低限な教師の助言はあったとしても、多くは子供たちに委ねる必要がある。つまり、学校生活のあらゆる場で、子供たちが自分で考え判断し行動することを尊重し、自分たちでその集団を創っているという意識を持つよう仕掛けることが大切である。
- (2) もう一つの視点は、安心な生活を脅かすような言動が見過ごされないことである。「心身に危険を及ぼす行為」、「人を傷つける行為」などが見られた際に、それが見過ごされるような集団では、安心して生活することはできない。つまり、人の迷惑を顧みずに行う行為など集団として認めることができない行為に対しては、互いに指摘できる「真に和のある集団」を創造することである。

各園・学校、各学級等においては、子供の実態等を鑑みたとき、視点(1)、(2)以外にも、力を注ぎたいと思う視点があるものと考えられる。子供の実態や考え・思い、家庭の状況、保護者の願い等を把握しているのは、園・学校であり、担任等の教師である。したがって、授業と同様、各園・学校、各教師が「和のある集団の創造」に向けて、より実態等に即した視点をもって具体的に実践することが重要である。

なお、「和のある集団の創造」は、各園・学校の教職員集団においても、目指すべき最も大切な重点であることを付しておきたい。

V 令和8年度 焼津市教育主要施策

教育政策課

- ・小・中学校教育ICT環境整備事業
「GIGAスクール構想」に基づき、小・中学校で導入している1人1台端末の更新を行い、ICT活用による持続的な学びの環境を提供する。
- ・小・中学校教育環境整備事業
児童生徒の教育環境の向上を図るため「学び舎にこにこ元気計画」に基づき、ロッカー改修や体育館トイレ改修（洋式化）などを行う。
- ・小・中学校猛暑災害対策事業
小学校の登下校時の熱中症対策として新1年生を対象に、保冷剤付ランドセル背あてパッドとクールタオルの配布を行う。また、グラウンド等の屋外における暑さ対策として、中学校2校で柵型のミスト発生機をレンタルで設置し、効果等の検証を行う。
- ・小・中学校要・準要保護児童生徒就学援助事業
経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費や学校給食費等を支給する。また、物価高騰が続く中、学校休業期間や進学・進級時など一時的に増大する保護者の負担を軽減するため、進学・進級時における児童生徒の教育費の支援として、一人あたり2万円の支給を継続するとともに、学校休業期間昼食費の支援を春・夏・冬の休業期間に拡大して実施する。

学校教育課

- ・地域クラブ活動推進事業
生徒の多様なニーズに応じたクラブ活動の場と専門的な指導を受ける機会を確保するため、休日を中心として、地域クラブ活動を実施する。また、各クラブへの運営費の補助などを継続して実施する。
- ・外国語指導助手配置事業
児童生徒の外国語学習をより充実させるため、小・中学校の外国語活動・外国語科の授業をサポートする外国語指導助手を1人増員し、配置する。
- ・外国につながる児童生徒等教育支援事業
増加する外国につながる児童生徒に対応するため、支援員の配置を継続的・計画的に実施し、児童生徒の学校生活への適応支援や、保護者面談など、きめ細やかな支援を行う。
令和8年度は、新たに入国した児童生徒の受け入れや、学校に就学する前の児童生徒への母語での学習支援（プレ教室）、小学校に入学予定の幼児への学校生活体験（プレスクール）などの事業を継続するとともに、試行的な取り組みとして「放課後学習支援」を1会場で実施する。
- ・小・中学級支援員配置事業
児童生徒に寄り添い、授業における個別の学習や学校生活の支援を行う特別支援学級サポーター、学びの充実サポーター等を市内すべての小中学校に配置するほか、小学校低学年クラスの児童が安定した学校生活を送り、基本的な学習・生活習慣を身に付けられるよう、低学年サポーターを配置する。
令和8年度は、計121人の支援員が児童生徒の学校生活の充実を支援する。

学校給食課

- ・小学校給食事業（無償化）
令和8年4月から小学校給食の完全無償化を実施する。国の基準額である月額5,200円を超える費用については、市が負担し、子育て世帯の経済的負担を軽減することで、子育て支援のさらなる充実を図る。
- ・中学校給食事業（物価高騰支援）
物価高騰による給食費の上昇分は、引き続き市が負担し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。

図書課

- ・ 図書館図書資料購入事業

広く市民の利用を図るため、焼津・大井川両図書館及び市内地域交流センター図書室の資料の充実を図る。

子ども支援課

- ・ 不登校児等教育支援事業

不登校児童生徒の社会的自立を図るため、焼津チャレンジ、大井川チャレンジ、東益津チャレンジにおいて、指導員9人と市スクールカウンセラー1人がチャレンジ教室で支援を行う。

また、指導主事・公認心理師・保健師・家庭児童相談員が、家庭支援課や学校などと連携して継続的支援を行う。

- ・ 校内教育支援センター（心の教室）事業

登校することはできるが自分のクラスに入りづらい児童生徒が、落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習・生活できる環境を更に整えるため、校内教育支援センター（心の教室）の体制の充実を図る。

家庭支援課

- ・ 放課後児童クラブ運営事業

就労などにより保護者が昼間家にいない小学校の児童に対し、放課後等における生活や遊びの場を提供するため、放課後児童クラブを運営委託するとともに、地域住民との交流を図りながら子どもたちの健やかな育ちを支援する事業を実施する。

また、放課後児童クラブの第2子以降の利用料について、市独自の支援策として、令和7年度に引き続き、第1子の利用の有無にかかわらず、低学年（1～3年生）の利用料を無料、高学年（4～6年生）の利用料は半額とする。

保育・幼稚園課

- ・ 幼稚園管理事業

公立幼稚園5園における熱中症対策として、ミスト発生機を設置し、屋外で安全に活動できる環境整備を行う。

- ・ 幼稚園園舎等整備事業

静浜幼稚園下藤分園との統合を予定している静浜幼稚園の園舎改修のための設計を実施する。

Ⅵ 幼児教育

1 令和8年度 幼児教育の重点

《目 標》 優しく、強く、愛しい人
《重 点》 自分の遊びを見つけ、夢中になって遊ぶ子
★自分の思いを持つ、自分の思いを出す

1 基本方針

幼児期においては、「焼津市教育大綱」及び「令和8年度焼津市の教育の重点」の基本理念に基づき、幼児にふさわしい豊かな学びのある園生活を通して、本年度も自己実現の第一段階である「自分の思いを持つ」「自分の思いを出す」ことができる子の育成に努める。自分の思いを持ち、自分の思いを出す姿を「自分の遊びを見つけ、夢中になって遊ぶ子」とし、幼児教育の重点とする。

各園では引き続き、この目標と重点を視野に入れて設定した「園目標」及び「重点目標」の達成を目指して、子どもの思いや意見を尊重した組織的な教育活動を推進し、家庭・地域との協働に努めながら魅力ある園づくりに努める。

また、「焼津市乳幼児教育推進会議」を中心に、公立・私立、幼稚園・保育園等の枠にとらわれることなく、すべての園（施設）が幼児教育の視点において連携し、質の高い幼児教育の推進に向けて取り組んでいく。

幼児教育の目標・重点の実現に向けた取組の柱を、(1)「生きる力」の基礎を育む幼児への指導(2)「幼児の成長を支える教育環境の充実」とし、具体的な取組を次の5点とする。

2 具体的な取組

(1) 「生きる力」の基礎を育む幼児への指導

【取組1 夢中になる遊び】

幼稚園教育要領に沿って、子どもの興味や関心が原動力となった夢中になる遊びを展開し、「生きる力」の基礎の育成に努める。

自分の遊びから友達との遊びに広げ、様々な人・もの・ことと出会う楽しさを十分に味わうことができるよう、一人一人がその子ならではの夢中になって遊べる環境を提供し、子どもの世界を広げていく。

このことにより、様々なものに興味を持ち、主体的に自分のやりたいことを実現させる力を育てていく。

<園の取組>

- ・子どもの「やりたい！」がふくらむ遊びのための環境づくりと活動を豊かにする援助を行う。
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」(※1)を考慮した活動を展開し、活動と評価の一体化をし、子どもたちに知識及び技能の基礎や、思考力・判断力・表現力等の基礎、学びに向かう力・人間性等をバランスよく育てる。
- ・子どもをまるごと受けとめ、やりたいことを実現できる環境づくりと援助を工夫する。

【取組2 安定した心で過ごす園生活】

園では、安定した情緒の下で活動を行い、「自分が大切な存在である」という実感と自己肯定感を育み、そして、自他の存在を大切にすることを育てていく。

また、生活の中で、「うれしい」「楽しい」「くやしい」「いやだ」など様々な思いを経験し、それでも前を向ける強い心を育てていく。

<園の取組>

- ・ どの子どもも安心・安全に過ごし、主体性を発揮できる環境を作り、保育を展開する。
- ・ 子どもの思いを充分受け止め、思いを引き出す環境づくりや援助の工夫をし、結果以上に過程を認める指導を行う。
- ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」を考慮した園生活の中で、子どもの特性に応じた指導を行う。

(2) 幼児の成長を支える教育環境の充実

【取組3 教職員の和】

一人一人の教職員が本来もつ資質や能力を最大限に発揮するためには、相互の人間関係が良好で和のある職場であることが大切である。その和を高め、より機能的な組織体制を構築して、園の責務を果たしていきたい。

また、乳幼児期の子どもにとって、人格形成の第一歩に出会う教職員は大きな存在である。子どもたちの思いや意見を尊重し、安全・安心を守り、健全な成長を保障するために、高い専門性をもち、魅力的な存在でありたい。そのために、教職員の資質・能力と危機管理能力の向上を図る。

<園の取組>

- ・ 教職員個々が力を発揮できるよう、教職員の和を大切にし、より組織的な組織体制の整備をすすめる。
- ・ 教職員の資質能力の向上を図り、幼児理解を深め、教職員としての専門性を高める。また、危機管理能力の向上を図り、災害等発生時等に適切に対応し、安全に行動できる実践力を育てる。
- ・ 教職員の幼児理解・教材研究の時間確保のための働き方改革を推進する。

【取組4 家庭・地域との協働】

幼児期は、家庭と園で、子どもの様子や願いを密に共有することが大切である。家庭と園が連携し、思いをそろえて子供たちの成長を支えていく。

また、子どもの活動は、園にとどまらず、地域の力を得て、いろいろな人・行事と出会い、豊かな体験をすることで、心と体を育てていきたい。

<園の取組>

- ・ 「焼津市教育大綱」や「令和8年度焼津市の教育の重点」に示された目標や重点について、園から家庭や地域に発信し、理解と協力を得るように努める。
- ・ 家庭と密な連絡、情報交換をして共通理解を図りながら、子どもの自己肯定感を育てる。
- ・ 自主性と自己肯定感を育む子どもへの接し方を家庭に啓発し、共に子どもを育てる。
- ・ 地域とのふれあいの場を設定する。

【取組5 関係諸機関との連携】

家庭での育ちの状況が気になる子、特別な支援を要する子などが aumentando 中で、どの子にも確かな育ちを保障する必要がある。園では、子どもの教育的ニーズを捉え、関係諸機関と連携して対応する。

<園の取組>

- ・ 様々な支援を必要とする子どもの早期発見、早期対応に努めるとともに、関係諸機関(福祉、保健医療、司法、教育相談等)と日常的な連携や緊急時の支援の依頼等をし、協働して対応する。
- ・ 関係諸機関と情報共有と共通理解に基づき、同じ方向性を持ち、継続的な指導・支援を行う。

(※1)「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」：幼稚園教育要領 平成29年3月告示参照

2 令和8年度 焼津市幼児教育の重点 構想図

《目標》 優しく、強く、愛しい人
 《重点》 自分の遊びを見つけ、夢中になって遊ぶ子
 ★自分の思いを持つ、自分の思いを出す

「生きる力」の基礎を育む幼児への指導

取組1 夢中になる遊び

- ・「やりたい！」がふくらむ遊びのための環境づくりと活動を豊かにする援助
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」(※1)を考慮した活動、及び、活動と幼児理解に基づいた評価の一体化
- ・子どもをまるごと受けとめ、やりたいことを実現できるように支える環境づくりと援助の工夫

取組2 安定した心で過ごす園生活

- ・どの子どもも安心・安全に過ごすことができ、主体性を発揮できる環境づくりと保育の展開
- ・子どもの思いを充分受け止め、思いを引き出す環境づくりや援助の工夫をし、結果以上に過程を認める指導
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」を考慮した園生活と子ども一人一人に応じた指導

(※1) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」：幼稚園教育要領平成29年3月告示参照

幼児の成長を支える教育環境の充実

取組3 教職員の和

- ・個々が力を発揮できる教職員の和と組織体制
- ・教職員の資質能力及び危機管理能力の向上
- ・教職員の幼児理解・教材研究の時間確保のための働き方改革の推進

取組4 家庭・地域との協働

- ・焼津市教育大綱や焼津市の教育の重点に示された「目標」「重点」の理解と協力依頼
- ・家庭との密な連絡、情報交換と共通理解
- ・子どもの自主性と自己肯定感を育む接し方の共通理解
- ・地域とのふれあい

取組5 関係諸機関との連携

- ・関係諸機関(福祉、保健医療、司法、教育相談等)との日常的な連携と緊急時の支援の依頼
- ・情報共有や共通理解に基づく、同じ方向性をもった継続的な指導・支援

【焼津市乳幼児教育推進会議～オールやいづ★ねっこプロジェクト～】

①質の高い教育・保育の提供

- ・課題検討部会
- ・乳幼児教育研修会
- ・保育者資質向上研修会
- ・乳幼児教育連絡協議会
- ・保育研修会

②家庭・地域の教育力向上

- ・積極的な保育公開
- ・保護者への情報提供、専門的な助言

③特別なニーズを持つ子及び保護者への支援

- ・組織的な支援
- ・保護者の思いを受けとめる支援

④保幼小接続

- ・焼津市保幼小連絡会
- ・教育内容の相互理解(幼稚園等の公開保育参観及び小学校の授業参観)
- ・架け橋プログラム(保育・幼稚園課と学校教育課との連携)

3 幼稚園

幼児を取り巻く家庭・社会環境は年々著しく変化し、幼児教育に対する期待はますます高まっている。幼児教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培うために重要なものであり、各園において、質の高い保育を提供する必要がある。

市立幼稚園については、少子化や共働きによる保育所入所希望者の増加、3歳児保育の未実施（焼津地区）等の理由により、年々、園児数が減少しており、今後もさらなる減少が予想される。人口推移や私立幼稚園の動向を踏まえ、市立幼稚園のあり方について、検討していく必要がある。

さらに質の高い幼児教育の推進のため、「乳幼児教育推進会議」等を活用し私立幼稚園との連携を深めるとともに、私立幼稚園に対する補助金を交付し、財政面での支援を行う。

《市立幼稚園》

令和8年5月1日

幼稚園	所在地	園長	園児数	○園目標 ●重点目標	研修主題
大 富 幼 稚 園	中根新田638	河野悠子	15	○心豊かでたくましい子 ●いろいろな遊びや人との関わりを楽しむ子	やりたいと思えるような環境作り（人的・物的）
さ つ き 幼 稚 園	大覚寺3-5-1	木村千香	9	○明るく元気な子 ●友達と関わりながら遊びを楽しむ子	友達と一緒に繰り返し遊ぶ子を育てる
静 浜 幼 稚 園	宗高88	長野 恵	22	○心も体も元気な子 ●夢中になって遊ぶ子	子供も保育者もやってみよう
大井川西幼稚園	下江留2300-1	栗原智美	18	○明るく優しく元気な子 ●友達と夢中になって遊ぶ子	友達のよさを認め合い「わ」を拡げるための意図的な援助
大井川南幼稚園	吉永334-2	名取千春	30	○心やさしい元気な子 ●思いを出して遊ぶ子	思いを出して遊ぶ子を育むための環境の工夫
総園児数			94		

4 市立幼稚園施設概要

令和8年5月1日

区分	校舎(㎡)				屋内運動場(㎡)		プール(㎡)		校地(㎡)	
園名	鉄筋	鉄骨	木造	計	鉄筋	鉄骨	大	小	建物敷地	運動場
幼稚園	1,430	1,881	0	3,311	0	0			8,275	9,100
大 富 幼 稚 園		619		619					1,347	1,167
さ つ き 幼 稚 園		516		516					2,024	913
静 浜 幼 稚 園	684			684					1,375	2,632
大井川西幼稚園		728		728				7×6	1,656	1,865
大井川南幼稚園	746	18		764				7.5×5.6	1,873	2,523

Ⅶ 学校教育

1 令和8年度 焼津市学校教育の重点

《重点》 和のある集団の創造

1 基本方針

学校教育においては、集団の質が個々の児童生徒の成長に大きな影響を与えることから、令和8年度学校教育の重点を、焼津市の教育の重点と同様「和のある集団の創造」とする。

そして、「和のある集団」＝「質の高い集団」を「集団に属する児童生徒が、その子がもつ資質・能力を発揮し伸ばしながら、自立的に生きる基礎を培っていく集団」と押さえ、重点の実現に向けた取組の柱として「(1) 児童生徒が安心して自分の考えや思いを表出できる集団創り」「(2) 児童生徒の成長を支える体制の構築」とし、具体的な取組を5点あげる。

2 具体的な取組

(1) 児童生徒が安心して自分の考えや思いを表出できる集団づくり

【取組1 学年・学級づくり】

学年・学級集団は、学校生活のあらゆる場面において基盤となる集団である。一人一人の児童生徒が、失敗や間違いを恐れずに安心して自分の考えや思いを表出できる「和のある学年・学級集団」を目指す。

多様性を認め、個々の児童生徒の考えや意見を尊重することは重要なことであるが、それによって一部の児童生徒の我儘で自分勝手な言動が横行する心配もあり、ここに集団づくりの難しさがある。

秩序を維持することは重要で、日本の教育が海外から高く評価されている点でもある。しかし、秩序維持を意識するあまりに生ずる過度な正解主義や同調圧力は、自分では考えず自分の意見をもてず、他者と話し合って納得解を生み出そうとすることができない児童生徒を育ててしまう恐れもある。

和のある集団では、一人の児童生徒が、時に異なる主張や価値観をもつ他の児童生徒と手を携えて、その集団の維持発展に関わる問題の解決に取り組む必要がある。当然、意見の対立はあり得るが、いかなる少数意見も丁寧にその意図が尊重され、集団として意思決定されることが求められる。そして、「和のある集団」は児童生徒だけでは決して創ることはできない。教師の関わりが必要不可欠である。

<学校の取組>

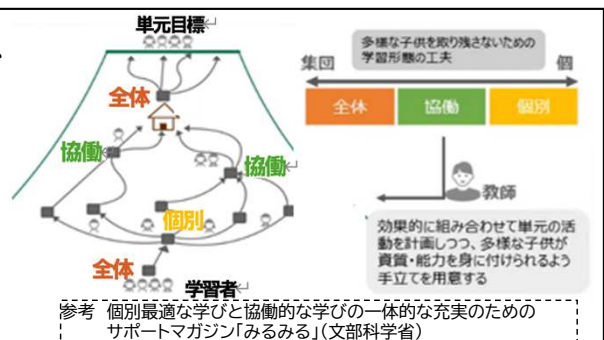
- ・ 「和のある学年・学級集団」とはどのような集団か、それを創造するための教師の手立てについて、また、各学年・学級の現状等について、教職員相互の情報交換を積極的に行う。職員室で自然に話し合う場面が見られるなど、継続的に深い話し合いが実現することが望ましい。
- ・ 学年・学級に所属する皆が安心して、楽しい学校(学年・学級)生活をおくるために、どのような集団でありたいかを児童生徒が考え、話し合う場を設ける。その中で、みんなが笑顔になれるような進んで取り組みたい行為と併せて、集団として認めることができない行為(例えば、「心身に危険を及ぼす」、「人を傷つける」「人の迷惑を顧みずにおこなう」行為等)を確認する。また、問題が生じたなどの際にも、必要に応じて、児童生徒が話し合い、解決策を考える場を設定したい。

【取組2 授業づくり】

学校生活で、児童生徒が自立的に生きる基礎を培い、必要な資質・能力を養うために最も大切な場や時間(以下、場と言う)は、「授業」である。また、「授業」は和のある集団を創るためにも、最も重要な場となる。

右の図は、文部科学省「みるみる」に掲載された図である。児童生徒が単元目標に到達するためには、個人追究(■個別)も重要な場だが、「■協働」や「■全体」も大切な場となる。

図の「■協働」は、小集団やペアなどによる話し合いや実験等の活動の場であるが、他の児童生徒と関わることで、自身の考えを確かにしたり新しい考えに出会ったりする。「■全体」は、単元の導入時に全員で学びの見通しを共有したり、単元の終末部で学びの成果や残った課題等について意見交換をしたりして、教科や教材の本質へと迫る学びが実現する。また、学びの楽しさや自己の成長の実感にもつながるものと考えられる。



「■個別」・「■協働」・「■全体」といった学習形態による学びの過程を経て、集団の質は確実に向上する。また、逆に学習集団の質が高ければ高いほど、個々の児童生徒の学びも深まる。

人が社会生活を営む時、他の人と共に仕事や活動をする時、そこには様々な問題や課題が生じる。そうした問題等をいち早く見つけ、どこにその問題の根っこ等（本質）があるのかを読み取って、論理的・創造的に考え、他者との対話や協働を通して、新しい解決策や皆が納得する解決策を生み出そうとする。そういう人間を育てることを考えたとき、「授業」は正にそのことを実現するために最も重要な場と言える。

<学校の取組> … 『焼津市の授業改善の視点』も 参照

- ・ 昔から「読み・書き・そろばん」と言われるが、所謂基礎的な知識・技能の習得は欠かせない。しかし、授業において、これからの時代を生きていくために必要な資質・能力を児童生徒に身に付けさせる必要がある。そこで、授業では、児童生徒の「①進んで問題を見つける ②問題の本質を読み取る ③論理的・創造的に考える ④他者との対話や協働において自分の意見を主張しながらも他者の意見も尊重する ⑤新しい解や皆が納得する解を生み出そうとする」といった資質・能力を伸ばすことを目指して、学習形態の工夫や場の設定をする。
- ・ 分からないこと、間違えることは、決して恥ずかしいこと、悪いことではなく、むしろそれらが学びを深めるためのスタートになる。児童生徒がこのことを理解し、分からないことを分からないと進んで言えたり間違いを恐れずに発言できたりする、また他者の間違いも遠慮せずに指摘できる学習集団を創る。

(2)児童生徒の成長を支える体制の構築

【取組3 教職員の和】

一人一人の教職員が本来もつ資質や能力を最大限に発揮するためには、相互の人間関係が良好な和のある職場であることが最も大切である。教職員の和を高め、より機能的な組織体制を構築する。

<学校の取組>

- ・ 職員室等で、児童生徒のこと、授業のことなど、その他趣味のこと等でも、自然に笑顔で話し合うことができる教職員集団を構築する。また、短時間でも授業や授業後の板書、放課後等に教室の様子を見合うなど、進んで語り合うきっかけづくりに努める。
- ・ 教職員個々が力を発揮できるよう、機能的な組織体制を構築する。
- ・ 教職員が安定した気持ちで仕事に向かうため、また児童生徒と触れ合う時間をより多く確保するために、働き方改革を推進する。

【取組4 家庭・地域との協働】

児童生徒は、学校よりも家庭や地域で生活している時間の方が長い。保護者や地域の方に、第3期「焼津市教育大綱」や「令和8年度 焼津市の教育の重点」に示された目標や重点についての理解を求め、共に考え連携を深め共通意識をもって、児童生徒の学びや成長を支える。

<学校の取組>

- ・ 家庭や地域に、目標や重点、具体的な取組等の情報を発信し、理解と協力を得よう努める。
- ・ 家庭との密な連絡や情報交換を図り、児童生徒への接し方等に関する理解を求める。
- ・ 様々な取組を推進するため、コミュニティ・スクール(学校運営協議会、地域学校協働本部)を活かす。

【取組5 関係諸機関との連携】

特別な支援を必要とする児童生徒や外国につながる児童生徒が年々増加している。また、不登校児童生徒の増加やいじめなどの生徒指導上の諸問題、家庭環境の様々な変化に伴う養育上の問題等も生じている。このような状況を鑑み、すべての児童生徒に確かな成長の場を保障するために、個々の児童生徒に必要な教育的支援を捉え、関係諸機関と連携して取り組む。

<学校の取組>

- ・ 特別な支援が必要な児童生徒については、福祉、保健医療等の関係機関と連携し、ケース会議を開くなどして、積極的に情報共有を図るとともに、個々に応じた必要な支援に努める。
- ・ 日本語指導が必要な外国につながる児童生徒については、支援員等と連携して母語を含めた言語指導や学習・生活支援などの個別指導・支援をおこない、安心して学校生活を過ごせるように努める。
- ・ 不登校児童生徒及びその傾向のある児童生徒については、SCやSSW、こども支援課、家庭支援課、こども相談課等と協働して、当該児童生徒とその家庭への支援に努める。
- ・ 不登校、いじめ、問題行動等の未然防止、早期発見、早期対応に努めるとともに、福祉等の関係機関と日常的な連携や緊急時の支援の依頼等、協働して取り組む。

《重点》 和のある集団の創造

(1) 児童生徒が安心して自分の考えや思いを表出できる集団づくり

取組1 学年・学級づくり

学年・学級集団は、学校生活のあらゆる場面において基盤となる集団である。一人一人の児童生徒が、失敗や間違いを恐れずに安心して自分の考えや思いを表出できる「和のある学年・学級集団」を目指す。

- 「和のある学年・学級集団」とはどのような集団か、教職員相互の情報交換を積極的に行う。
- 学年・学級に所属する皆が安心して、楽しい学校生活をおくるために、どのような集団でありたいかを児童生徒が考え、話し合う場を設ける。

取組2 授業づくり

児童生徒が自立的に生きる基礎を培い、必要な資質・能力を養うために最も大切な場や時間は「授業」であり、和のある集団創りに最も重要な場である。

- 授業では、児童生徒の資質・能力を伸ばすことを目指して、学習形態の工夫や場の設定をする。
- 児童生徒が、分からないことを分からないと進んで言えたり間違いを恐れずに発言できたりする、また他者の間違いも遠慮せずに指摘できる学習集団を創る。



(2) 児童生徒の成長を支える体制の構築

取組3 教職員の和

- 職員室等で、自然に笑顔で話し合うことができる教職員集団を構築する。
- 短時間でも授業や授業後の板書、放課後等に教室の様子を見合う。
- 教職員個々が力を発揮できるよう、機能的な組織体制を構築する。

取組4 家庭・地域との協働

- 教育大綱や焼津市の教育の重点に示された「目標」や「重点」の理解を求め、児童生徒の成長を支える。
- 家庭との密な連絡、情報交換を図り、児童生徒への接し方等に関する理解を求める。
- 様々な取組推進のためコミュニティスクールを活かす。

取組5 関係諸機関との連携

- 特別な支援が必要な児童生徒について、関係諸機関と連携し、必要な支援に努める。
- 外国につながる児童生徒について、安心した学校生活を過ごせる対応をする
- 不登校児童生徒は、SC、SSW、関係諸機関と協働し、支援に努める。
- いじめ問題行動は、未然防止、早期発見、早期対応に努める。

教育部

教育政策課「ひかり」 学校給食課「えがお」

- 学校の施設・設備の充実
- 安全安心で学びに集中できる学習環境の確保・維持
- 食育指導と安全で栄養的にも優れた給食の提供 等

学校教育課「きぼう」 教育センター「みらい」 GIGAスクール推進室「きどう」 図書課「こころ」

- 支援員等の配置（低学年サポーター・学校司書・まなびの充実サポーター・特別支援学級支援員等）
- 教師力強化 ○授業・学習支援 ○外国語教育の推進
- 児童の情報活用能力の育成、教職員の ICT 活用指導力
- 外国につながる児童生徒支援 ○授業への図書提供
- 地域クラブ活動推進 等

学校生活や学びを支えます

学校福祉部

子ども支援課「あゆみ」

- 不登校をはじめとする学校生活に課題を抱える児童生徒及びその保護者への支援
- 特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援
巡回相談、検査 発達支援や就学支援
- 親の会
- 進路学習会 等

家庭支援課「きずな」

- 学校生活に課題を抱える児童生徒の家庭への支援
- 経済的な課題を抱える家庭への支援
- 放課後の児童の支援
(放課後児童クラブ・放課後子ども教室) 等

子どもや家庭を支えます

3 指導・研修

(1) 学校訪問

①市教委学校訪問

- | | |
|------|---|
| ○趣旨 | ●焼津市「学校教育の重点」の浸透を図る。
●各学校の教育の方向を明確にするとともに、「焼津市の授業改善の視点」等に基づいて授業改善を推進し、確かな学力の育成と教育活動の充実を図る。 |
| ○訪問者 | ●教育長、教育委員、教育部長、学校福祉部長
学校教育課長、教育センター所長、子ども支援課長、
主席指導主事、指導主事、教科・領域研究委員 |
| ○内容 | ●授業参観、教室訪問
●校長、教頭等と学校経営等の話合い
●授業についての研究協議・全体会での指導、助言 |

②要請訪問

- 各校の研修主題に関する授業等の指導
- 教科・領域研究委員による指導

(2) 教職員研修

- 教頭研修 …… 学校経営
- 主幹教諭研修 …… 主幹教諭の役割・組織力向上に向けて
- 主幹教諭・教務主任研修 …… 教育課程の編成と運営
- 研修主任研修 …… 研修体制、研修内容の情報交換
- 生徒指導主任・主事研修 …… 課題を抱える児童生徒の対応、不登校対策、いじめ対策
- 初任者研修 …… 教職員の基礎研修、学級経営、学習指導等
- 2年次研修 …… 異校種体験研修
- 3年次研修 …… 社会福祉体験研修
- 中堅教諭等資質向上研修 …… 社会体験研修、異校種体験研修、教科実践研修
- 教科・領域研究委員研修 …… 学校訪問での授業改善指導の研修
- 特別支援教育研修 …… 特別な支援が必要な児童生徒に関する研修
- 小学校外国語活動研修 …… 小学校外国語教育推進に関する研修
- 外国につながる児童生徒等教育支援研修 …… 外国につながる児童生徒支援に関する研修
- 授業力向上研修(若手教員研修) …… 学習指導、学級経営の基礎研修

(3) 教員研修

- 教育論文・実践記録表彰 …… 研究、実践を奨励する。
- 研究指定（学習指導方法） …… 学習指導法の改善についての研究・発表を通して、焼津市の教育力を高める。焼津西小学校（令和7・8年度）と小川中学校（令和8・9年度）を指定。

4 特別支援教育

(1) 焼津市就学支援

【目的】 障害のある幼児・児童生徒の就学における適正な指導、助言を行うとともに、障害のある児童生徒の教育の振興を図る。

- 【事業】 ①障害のある幼児・児童生徒の適正な判断並びに就学に関する指導助言
 ②障害のある幼児・児童生徒の検査及び資料作成
 ③障害のある幼児・児童生徒の教育振興
 ④各校の就学支援委員会との連携、指導、助言
 ⑤その他、前条の目的を達するために必要な事業

(2) 就学状況

【知的障害学級 自閉症・情緒障害学級 肢体不自由学級】

校種	学級	学級数	教員数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校	知的障害学級	23	23	19	26	15	24	35	17	136
	自閉症・情緒障害学級	15	15	7	11	14	20	22	17	91
	肢体不自由学級	1	1	0	1	0	0	2	0	3
中学校	知的障害学級	11	11	16	20	20				56
	自閉症・情緒障害学級	8	8	13	14	17				44
	肢体不自由学級	1	1	1	1	1				3

【通級指導】

○言語

(ア) 就学前幼児（見込数）

設置校	指導員数	4歳児	5歳児	計
焼津南小	2	18	32	50
小川小	1	4	21	25
大井川南小	1	6	10	16

(イ) 学齢児童

設置校	教員数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
焼津南小	1	0	7	6	5	1	2	21
小川小	1	2	4	5	3	1	0	15
大井川南小	1	2	4	3	5	1	3	18

○発達（コミュニケーション力）

・学齢児童生徒

設置校	教員数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
焼津西小	1	0	0	4	8	4	6	22
焼津南小	2	0	2	7	10	12	10	41
小川小	3	0	2	4	19	7	15	47
大井川南小	1	0	4	2	7	4	6	23
焼津中	1	6	7	7				20
大井川中	1	8	13	3				24

5 チャレンジ教室

様々な事情で学校に登校していない児童生徒の生活環境の改善や自立性・社会性を高めるための体験活動や学習支援を行い、将来の社会的自立に向けての支援を行う。

(1) 基本方針

様々な事情で学校に登校していない児童生徒に対して、個々の状況に応じて体験学習や学習支援等を通して、社会的自立を促していく。また、児童生徒及び保護者に対する教育相談やカウンセリングを計画的・継続的に行うことを通して、悩みや不安の軽減を図る。

(2) 名称、開設日及び時間

- 名 称 焼津チャレンジ、大井川チャレンジ、東益津チャレンジ
- 開設日 週5日（土曜・日曜・祝祭日を除く）
- 開設時間 指導時間 9:30 ~ 15:00
教育相談及びカウンセリング 9:00 ~ 17:00

(3) 支援内容

- 学習支援（個別学習活動、グループ学習活動、体験学習活動）
- 人間関係づくり支援（共同制作、調理実習、野外活動、集団カウンセリング、ふれあいタイム等）
- 体力づくり支援（体育活動、遠足）
- 相談活動（個人面談、保護者面談、カウンセリング）

6 中学校英語教育及び小学校外国語活動・外国語科（ALTの活用）

(1) 目 的

中学校ALT及び小学校ALTを活用し、中学校英語科・小学校外国語活動・外国語科の充実を図る。

(2) 中学校ALT（5名）

- 5名の中学校ALTが市内の中学校9校を巡回し、T2として英語学習の補助指導を行う。

(3) 小学校ALT（12名）

- 4名の小学校ALTが市内の小学校13校を巡回し、主にT2として3年生・特別支援学級の外国語活動の補助指導を行う。
- 8名の小学校ALTが市内の小学校13校を巡回し、T2として4、5、6年生の外国語活動・外国語科の補助指導を行う。

7 小 学 校

焼津東小学校（創立：明治22年）

教職員数28人

児童数239人

15学級

（所在地）

焼津市栄町5丁目14-1

Tel：054-628-6348

Fax：054-626-1954

（校長名）

荒井 健



1. 教育目標
ねばり強く学び求め 高く広くのびる子
2. 本年度の重点
やってみよう！
～自分でみんなで もう一歩～
3. 研修主題
『見方・考え方を働かせたやりとりを通して、
学びを深める授業』

焼津西小学校（創立：大正5年）

教職員数39人

児童数644人

22学級

（所在地）

焼津市塩津117-1

Tel：054-628-3064

Fax：054-626-1953

（校長名）

羽山 和美



1. 教育目標
心豊かで つくりだす子
2. 研修主題
仲間ときき合い熱中する子

焼津南小学校（創立：大正15年）

教職員数22人

児童数201人

9学級

（所在地）

焼津市栄町5丁目5-1

Tel：054-628-2321

Fax：054-626-1952

（校長名）

新村 弘道



1. 教育目標
やさしさいっぱい かんがえいっぱい
がんばりいっぱい
2. 研修主題
自分から 考え 学びを深める 授業づくり

豊田小学校（創立：明治6年）

教職員数58人

児童数1,019人

35学級

（所在地）

焼津市五ヶ堀之内2

Tel：054-628-3201

Fax：054-626-1951

（校長名）

寺尾 正幸



1. 教育目標
心豊かに 学び続けよう
2. 本年度の重点
「かんがえよう！ やってみよう！」
3. 研修主題
学びを深める子

小川小学校（創立：明治6年）

教職員数54人

児童数713人

29学級

（所在地）

焼津市南小川2丁目
3-5

Tel：054-624-3097

Fax：054-623-5854

（校長名）

鈴木 泉



1. 教育目標
心豊かで たくましい小川っ子の育成
2. 本年度の重点
みつけよう！やってみよう！
3. 研修主題
自ら考え、学びを深める授業づくり

東益津小学校（創立：明治35年）

教職員数22人

児童数262人

12学級

（所在地）

焼津市石脇上65

Tel：054-628-4427

Fax：054-626-1950

（校長名）

中村 勇



1. 教育目標
CHALLENGE やってみよう！
2. 本年度の重点
『やってみよう！～自分からチャレンジ
みんなでチャレンジ～』
3. 研修主題
自分から「学びたい」みんなで「伝えあい」
思考を深める授業

大富小学校（創立：明治6年）

教職員数49人

児童数569人

29学級

（所在地）

焼津市中根新田637

Tel：054-624-4316

Fax：054-623-5856

（校長名）

小林 伸生



1. 教育目標
自ら学び 心豊かな たくましい子
2. 本年度の重点
自分から動こう みんなで動こう
3. 研修主題
自ら 求め 対話し 学びを実感する授業

和田小学校（創立：明治6年）

教職員数24人

児童数217人

9学級

（所在地）

焼津市田尻541

Tel：054-624-4507

Fax：054-623-5855

（校長名）

相馬 徹也



1. 教育目標
心豊かで 自ら考え 実践する子
2. 本年度の重点
自分からチャレンジ
3. 研修主題
自分ごととして学ぶ子供の育成

港小学校（創立：昭和45年）

教職員数41人

児童数510人

22学級

（所在地）

焼津市石津港町40-2

Tel：054-624-0210

Fax：054-623-5852

（校長名）

多々良 博之



1. 教育目標
「すてきな友だち がんばる自分」
2. 本年度の重点
やってみよう！
～なんでも・みんなと・自分から～
3. 研修主題
ゴールを目指して自ら動き出す授業づくり

黒石小学校（創立：昭和54年）

（所在地）

焼津市大住1246

Tel：054-629-4855

Fax：054-626-1937

（校長名）

松田 恵至

教職員数40人

児童数668人

22学級



1. 教育目標
豊かな心で たくましく生きる子
2. 本年度の重点
トライ&チャレンジ そしてチェンジ
～自分のため 相手のため みんなのため～
3. 研修主題
子供が自ら考え、学び続ける授業づくり

大井川東小学校（創立：明治5年）

（所在地）

焼津市宗高428

Tel：054-622-0010

Fax：054-622-7910

（校長名）

渥美 鑑司

教職員数26人

児童数234人

11学級



1. 教育目標
ゆたかな心 たくましい力
2. 本年度の重点
み（見つけ） が（考え） く（動く）
～どんどん やってみよう～
3. 研修主題
自分の考えをよりよくする子を育てる授業づくり

大井川西小学校（創立：明治22年）

（所在地）

焼津市上泉1688-1

Tel：054-622-0049

Fax：054-622-7911

（校長名）

武藤 裕子

教職員数23人

児童数266人

12学級



1. 教育目標
自分らしさが輝く子
2. 本年度の重点
「やってみよう！」「こうなりたい！」
に向かって 挑戦しよう
3. 研修主題
互いに学びあう授業づくり

大井川南小学校（創立：明治6年）

（所在地）

焼津市吉永490

Tel：054-622-0104

Fax：054-622-7912

（校長名）

福世 竜也

教職員数34人

児童数287人

15学級



1. 教育目標
心豊かに たくましく
2. 本年度の重点
よく考え 自分から やってみる
3. 研修主題
子供が自分から学び、考えを深める授業づくり

8 中 学 校

焼津中学校（創立：昭和22年）

教職員数 34人 生徒数 343人 15学級

（所在地）

焼津市焼津2丁目
10-28

Tel：054-628-7255

Fax：054-626-1936

（校長名）

水野 晃



1. 教育目標
自立する焼中生
2. 本年度の重点
たくましく しなやかに
3. 研修主題
「協働的な学び」のある授業
～教科等ならではの見方・考え方を働かせて、
学び合う生徒の育成～

大村中学校（創立：昭和29年）

教職員数 33人 生徒数 355人 12学級

（所在地）

焼津市大村3丁目25-1

Tel：054-628-3851

Fax：054-626-1935

（校長名）

古澤 達夫



1. 教育目標
心豊かで、自分の未来を切り拓く生徒の育成
2. 本年度の重点
こころざし、共に高める
3. 研修主題
生徒の「学びたい」があふれる授業
～自分で選んで、考動して、調整する～

豊田中学校（創立：昭和22年）

教職員数 38人 生徒数 455人 16学級

（所在地）

焼津市小土301-2

Tel：054-627-1166

Fax：054-626-1934

（校長名）

猪山 修一



1. 教育目標
自ら学び 豊かな心で たくましく生きる
生徒の育成
2. 本年度の重点
“個性”輝く
3. 研修主題
学びを実感する授業
～個を磨くタイワを通して～

小川中学校（創立：昭和22年）

教職員数 33人 生徒数 342人 16学級

（所在地）

焼津市東小川4丁目
21-1

Tel：054-628-3777

Fax：054-626-1932

（校長名）

鷲野 誠



1. 教育目標
志を育む あたたかな学校
2. 本年度の重点
自ら動く！～Let' s Try！～
3. 研修主題
学びは、生徒がデザインする

東益津中学校（創立：昭和22年）

教職員数 21人 生徒数 199人 7学級

（所在地）

焼津市中里416

Tel：054-628-4428

Fax：054-626-1931

（校長名）

大石 憲



1. 教育目標
自律・共生
2. 本年度の重点
CHALLENGE やってみよう！
3. 研修主題
自律した学習者を育む授業

大富中学校（創立：昭和22年）

教職員数 49人 生徒数 610人 23学級

（所在地）

焼津市中根1-1

Tel：054-624-4329

Fax：054-623-5851

（校長名）

曾根 祥紀



1. 教育目標
「誠意・意思・自立・強さ」
2. 本年度の重点
「【愛】ありがとういっぱい」
3. 研修主題
「学びがい」を味わえる授業

和田中学校（創立：昭和22年）

教職員数 24人 生徒数 159人 6学級

（所在地）

焼津市田尻1984

Tel：054-624-4339

Fax：054-623-5850

（校長名）

加茂 謙二



1. 教育目標
心豊かで、自ら実践する生徒
2. 本年度の重点
「チャレンジ！」
～考え、行動する和田中生！～
3. 研修主題
自走する学び
～和田中生に最適化された授業づくり～

港中学校（創立：昭和48年）

教職員数 28人 生徒数 288人 11学級

（所在地）

焼津市田尻北584

Tel：054-624-6010

Fax：054-623-5853

（校長名）

秋本 剛志



1. 教育目標
夢に向かって自ら行動する
2. 本年度の重点
愛あふれる港中
3. 研修主題
多様な子どもたちの『深い学び』に向けた
授業づくり

大井川中学校（創立：昭和33年）

教職員数 37人 生徒数 473人 16学級

（所在地）

焼津市下江留191

Tel：054-622-0038

Fax：054-622-7913

（校長名）

大石 みゆき



1. 教育目標
ともに たくましく～自分から 自分たちで～
2. 研修主題
対話を通した深い学びの創造

9 市立学校施設概要

(令和8年4月1日現在)

学校名	校舎 (㎡)				屋内運動場(㎡)		プール(m)		校地 (㎡)	
	鉄筋	鉄骨	木造	計	鉄筋	鉄骨	大	小	建物敷地	運動場
小学校	77,954	941	0	78,895	6,523	7,695			118,883	117,891
焼津東小学校	5,648	31		5,679	1,032		25×11.8	15×9	6,390	7,398
焼津西小学校	6,550	75		6,625	1,123		25×13	15×9	8,555	9,235
焼津南小学校	5,378	15		5,393	947		25×13	10×8	7,750	6,665
豊田小学校	8,765	57		8,822		1,100	25×13	10×6	8,891	9,897
小川小学校	6,376	148		6,524	1,152		25×12	12×8	11,556	7,960
東益津小学校	6,145			6,145	1,100		25×13.6	13.9×9	10,415	11,544
大富小学校	6,936	105		7,041		1,100	25×13	13×9	9,254	8,401
和田小学校	4,715	80		4,795		1,041	25×11.8	14×10	5,537	6,910
港小学校	5,984	181		6,165		1,100	25×15	15×9	10,445	12,519
黒石小学校	5,344	103		5,447		1,100	25×13	10×8	9,172	9,645
大井川東小学校	4,457	33		4,490		1,134	25×15.4	13×9	8,742	10,520
大井川西小学校	5,126	41		5,167		1,120	25×13	10×8	9,317	8,997
大井川南小学校	6,530	72		6,602	1,169		25×15.7	(台形)	12,859	8,200
中学校	48,181	585	67	48,833	7,376	6,203			83,858	129,646
焼津中学校	5,894	64		5,958		1,678	50×18.4		13,147	15,985
大村中学校	4,735	16	67	4,818	1,349		50×18.4		8,189	14,351
豊田中学校	5,086	78		5,164		1,355	50×18.4		7,592	14,407
小川中学校	4,057	153		4,210		1,359	50×18.4		9,232	12,661
東益津中学校	4,992	100		5,092		1,323	50×18.4		7,870	14,407
大富中学校	6,725	134		6,859	1,441	100	50×18.4		10,704	12,307
和田中学校	4,173	26		4,199	1,432		50×18.4		6,554	10,748
港中学校	5,196	6		5,202	1,518		50×18.4		8,547	16,577
大井川中学校	7,323	8		7,331	1,636	850	50×18.4		12,985	17,241

10 児童一覽

(令和8年5月1日現在)

学校名	区分	児童数							学級数							
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計
焼津東小学校	知的	4	2	2	2	5	9	24	1	1	1	1	2	2	7	15
	情緒		2	2	2	6	3	15								
	通常	31	27	30	34	40	38	200								
焼津西小学校	知的	4	1				1	6	3	3	3	4	4	4	1	22
	情緒															
	通常	96	91	96	119	113	123	638								
焼津南小学校	知的								1	2	1	2	1	2		9
	情緒															
	通常	25	36	31	40	33	36	201								
豊田小学校	知的		4	2	3	4	1	14	5	5	5	5	5	6	4	35
	情緒	1	2	1	4	3	2	13								
	通常	154	167	149	171	172	179	992								
小川小学校	知的		7	2	3	4	5	21	3	4	4	4	4	4	6	29
	情緒	1	1	4	6	2	1	15								
	通常	101	119	114	122	115	106	677								
東益津小学校	知的								2	2	2	2	2	2		12
	情緒															
	通常	37	38	49	43	47	48	262								
大富小学校	知的	9	4	3	6	12	3	37	3	3	3	3	3	3	11	29
	情緒	1	3	6	4	5	6	25								
	通常	75	76	78	84	91	103	507								
和田小学校	知的								2	1	1	1	2	2		9
	情緒															
	通常	36	35	27	35	43	41	217								
港小学校	知的		6	2	3		3	14	3	3	3	3	3	2	5	22
	情緒	3	1	1	1	3	2	11								
	肢体		1			2		3								
	通常	81	79	81	84	92	65	482								
黒石小学校	知的								3	4	3	4	4	4		22
	情緒															
	通常	103	107	95	135	112	116	668								
大井川東小学校	知的								2	1	2	2	2	2		11
	情緒															
	通常	40	27	44	41	39	43	234								
大井川西小学校	知的	2	1		2	1		6	2	1	2	2	2	2	1	12
	情緒															
	通常	55	32	40	37	50	46	260								
大井川南小学校	知的		1	4	2	5	2	14	1	2	2	2	2	2	4	15
	情緒	1	2		3	3	3	12								
	通常	35	46	41	42	44	53	261								
小計	知的	19	26	15	24	35	17	136								
	情緒	7	11	14	20	22	17	91								
	肢体		1			2		3								
	通常	869	880	875	987	991	997	5599								
合計		895	918	904	1031	1050	1031	5829	31	32	32	35	36	37	39	242

11 生徒一覽

(令和8年5月1日現在)

学校名	区分	生徒数							学級数						
		1年	2年	3年				計	1年	2年	3年				特支 計
焼津中学校	知的	4	5	7				16	4	3	3				5 15
	情緒	3	2	5				10							
	通常	112	105	100				317							
大村中学校	知的								4	4	4				12
	情緒														
	通常	111	108	136				355							
豊田中学校	知的	2	3	1				6	4	5	5				2 16
	情緒			6				6							
	通常	140	152	151				443							
小川中学校	知的	7	6	4				17	3	4	4				5 16
	情緒	5	2	3				10							
	通常	96	110	109				315							
東益津中学校	知的								2	2	3				7
	情緒														
	通常	55	67	77				199							
大富中学校	知的	1	3	6				10	6	7	6				4 23
	情緒	2	7	2				11							
	通常	181	222	186				589							
和田中学校	知的								2	2	2				6
	情緒														
	通常	53	53	53				159							
港中学校	知的	1	1					2	3	3	3				2 11
	情緒														
	肢体	1	1	1				3							
	通常	90	94	99				283							
大井川中学校	知的	1	2	2				5	4	5	5				2 16
	情緒	3	3	1				7							
	通常	135	151	175				461							
小計	知的	16	20	20				56							
	情緒	13	14	17				44							
	肢体	1	1	1				3							
	通常	973	1062	1086				3121							
合計		1003	1097	1124				3224	32	35	35				20 122

12 児童・生徒数の推移

()内：特別支援学級の児童・生徒・学級数
下段：通常学級の児童・生徒・学級数

令和2年度以降の児童・生徒・学級数の推移

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
学校名	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級
焼津東小学校	(33) 273	(5) 12	(35) 276	(6) 12	(47) 258	(8) 10	(44) 247	(7) 10	(41) 228	(7) 9	(39) 198	(7) 8	(39) 200	(7) 8
焼津西小学校	1,020	32	951	29	901	28	842	27	755	24	707	23	(6) 638	(1) 21
焼津南小学校	240	11	238	10	236	10	242	11	226	10	225	9	201	9
豊田小学校	(9) 975	(2) 31	(13) 986	(2) 32	(18) 974	(4) 31	(24) 989	(4) 31	(20) 983	(4) 31	(26) 993	(4) 31	(27) 992	(4) 31
小川小学校	(29) 631	(5) 20	(32) 643	(5) 21	(31) 657	(5) 21	(32) 678	(5) 22	(33) 678	(6) 23	(35) 684	(6) 23	(36) 677	(6) 23
東益津小学校	431	15	414	15	375	14	351	14	322	13	288	12	262	12
大富小学校	(32) 679	(5) 22	(36) 671	(6) 21	(38) 620	(6) 20	(41) 589	(8) 19	(45) 571	(7) 20	(49) 524	(8) 18	(62) 507	(11) 18
和田小学校	336	12	327	12	315	12	301	12	272	11	244	11	217	9
港小学校	(2) 572	(1) 18	(2) 547	(1) 18	(3) 545	(1) 18	(4) 534	(1) 18	(3) 521	(1) 18	(13) 509	(3) 17	(28) 482	(5) 17
黒石小学校	671	23	681	23	693	23	709	23	699	23	685	23	668	22
大井川東小学校	377	13	348	13	298	12	279	12	270	12	240	11	234	11
大井川西小学校	(4) 323	(1) 12	(3) 327	(1) 12	(2) 322	(1) 12	(4) 304	(1) 12	(4) 276	(1) 12	(5) 253	(1) 11	(6) 260	(1) 11
大井川南小学校	(16) 363	(3) 13	(14) 343	(3) 12	(14) 333	(3) 12	(15) 311	(3) 12	(24) 295	(4) 12	(28) 274	(4) 12	(26) 261	(4) 11
小学校計	(125) 6891	(22) 234	(135) 6,752	(24) 230	(153) 6,527	(28) 223	(164) 6,376	(29) 223	(170) 6,096	(30) 218	(195) 5,824	(33) 209	(230) 5,599	(39) 203

焼津中学校	(28) 348	(5) 12	(22) 349	(4) 12	(26) 337	(4) 11	(24) 338	(4) 12	(34) 319	(5) 11	(32) 319	(6) 10	(26) 317	(6) 10
大村中学校	376	13	404	13	409	13	392	12	389	12	366	12	355	12
豊田中学校	477	15	486	15	(2) 477	(1) 15	(7) 470	(2) 15	(13) 462	(2) 15	(14) 443	(3) 15	(12) 443	(3) 14
小川中学校	(23) 305	(4) 10	(26) 289	(4) 9	(20) 289	(4) 9	(25) 285	(4) 9	(23) 298	(4) 10	(24) 314	(4) 11	(27) 315	(4) 11
東益津中学校	199	7	196	7	201	7	194	7	209	8	201	7	199	7
大富中学校	(25) 635	(4) 20	(21) 635	(3) 20	(21) 659	(4) 21	(24) 631	(4) 20	(29) 636	(5) 20	(27) 633	(4) 20	(21) 589	(4) 19
和田中学校	205	8	177	6	162	6	146	6	145	6	140	6	159	6
港中学校	(4) 299	(1) 10	(3) 309	(1) 10	(1) 291	(1) 10	(2) 271	(1) 9	(1) 275	(1) 9	(2) 281	(1) 9	(5) 283	(1) 9
大井川中学校	(21) 594	(3) 19	(17) 574	(3) 18	(18) 568	(3) 18	(12) 534	(3) 16	(14) 532	(3) 16	(10) 509	(2) 17	(12) 461	(2) 14
中学校計	(101) 3,438	(17) 114	(89) 3,419	(15) 110	(88) 3,393	(17) 110	(94) 3,261	(18) 106	(114) 3,265	(20) 107	(109) 3,206	(20) 107	(103) 3,121	(20) 102

13 児童・生徒の体格・体力

児童・生徒の体格（本市平均＝令和7年度、県及び全国平均＝令和6年度）

区分	性別	市・県 全国別	小学校						中学校		
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
身長	男	本市	115.9	122.4	127.6	133.2	138.4	145.6	153.6	160.0	165.8
		県	116.4	122.2	128.0	133.7	138.8	145.4	153.5	160.7	165.7
		全国	116.7	122.6	128.5	134.0	139.7	146.0	154.0	161.1	166.1
	女	本市	114.5	120.5	126.8	133.2	140.1	146.9	151.3	154.5	155.5
		県	115.5	121.3	127.4	133.7	140.4	147.6	151.7	154.9	156.0
		全国	115.8	121.8	127.7	134.1	141.1	147.8	152.3	155.0	156.4
体重	男	本市	21.0	24.3	27.0	30.8	34.1	39.6	45.1	49.1	55.2
		県	21.1	23.7	27.2	30.9	34.1	39.5	44.5	49.7	53.5
		全国	21.4	24.2	27.6	31.2	35.2	39.6	45.3	50.5	55.0
	女	本市	20.8	23.3	26.6	30.0	34.9	39.4	43.8	46.9	48.8
		県	20.8	23.3	26.6	30.0	34.2	39.7	43.8	47.3	49.1
		全国	21.0	23.7	26.9	30.5	35.0	40.1	44.4	47.5	49.6

新体力テスト（本市及び県平均＝令和7年度）

単位：％

小学校	市・県	A	B	C	D	E
5年男子	本市	6.3	27.6	30.7	21.5	13.9
	県	10.4	22.8	32.3	22.7	11.9
5年女子	本市	8.0	16.4	38.3	26.3	11.0
	県	12.6	23.7	33.2	21.6	8.9
6年男子	本市	9.9	28.3	29.5	22.1	10.1
	県	10.4	27.4	29.8	22.3	10.1
6年女子	本市	9.0	21.9	29.2	28.2	11.7
	県	10.2	26.7	32.6	23.2	7.4

ABC%
64.6
65.4
62.7
69.5
67.7
67.6
60.1
69.4

中学校	市・県	A	B	C	D	E
1年男子	本市	6.5	27.4	32.0	25.9	8.2
	県	7.5	23.8	33.8	27.0	8.0
1年女子	本市	27.1	33.7	23.2	13.4	2.6
	県	31.6	32.2	24.3	10.4	1.6
2年男子	本市	17.5	28.8	27.4	20.4	5.9
	県	14.0	29.7	32.7	17.8	5.9
2年女子	本市	26.1	31.0	27.8	12.8	2.1
	県	29.7	30.6	25.9	11.4	2.5
3年男子	本市	25.1	32.9	25.5	13.3	3.3
	県	27.0	30.5	26.1	12.1	4.3
3年女子	本市	23.4	25.8	31.6	14.9	4.2
	県	32.1	27.4	24.8	12.3	3.4

ABC%
65.9
65.1
84.0
88.0
73.7
76.3
85.0
86.2
83.5
83.6
80.8
84.3

(参考) 特別支援学級・通級指導教室の配置状況

令和8年5月1日

学校名	知的障害 学級	自閉症・情緒 障害学級	肢体不自由 学級	通級指導教室 言語	通級指導教室 発達
小学校					
焼津東小学校	●	●			
焼津西小学校	●				●
焼津南小学校				●	●
豊田小学校	●	●			
小川小学校	●	●		●	●
東益津小学校					
大富小学校	●	●			
和田小学校					
港小学校	●	●	●		
黒石小学校					
大井川東小学校					
大井川西小学校	●				
大井川南小学校	●	●		●	●
中学校					
焼津中学校	●	●			●
大村中学校					
豊田中学校	●	●			
小川中学校	●	●			
東益津中学校					
大富中学校	●	●			
和田中学校					
港中学校	●		●		
大井川中学校	●	●			●

14 就学の援助

就学が経済的に負担となる家庭に対し、平等に教育を受けられるよう、小・中学校にかかる教育費の援助を行う。

1 就学援助事業

(1) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費

経済的な理由によって、小・中学校の教育費の負担が困難な家庭を対象に援助を行い、義務教育の円滑な実施を目的とする。

要保護、準要保護により異なるが、支給対象となる経費は下記のとおり。

- 学用品費 各教科及び特別活動の学習に必要とされる学用品代
- 通学用品費 通常必要とする通学用品代
- 新入学児童生徒学用品費等 新入学児童又は生徒が通常必要とする学用品、通学用品代
- 修学旅行費 交通費、宿泊費、見学科並びに均一に負担すべきこととなる記念写真代、医薬品代、旅行傷害保険料等
- 校外活動費 学校行事としての校外活動に参加するために直接必要な交通費及び見学科
- 学校給食費 保護者が負担する学校給食費
(小学校給食費無償化により令和8年度より中学校のみ)
- 通学費 最も経済的な通常の経路・方法により通学する場合の交通費
(特別支援学級に在籍する児童生徒に限る)
- 医療費 トラコーマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎、アデノイド、う歯、寄生虫病の治療費

(2) 特別支援教育就学奨励費

小・中学校の特別支援教育への就学の事情にかんがみ、児童又は生徒の就学による保護者等の経済的負担を軽減し、もって特別支援教育の普及・奨励を図ることを目的とする。

保護者の収入額により異なるが、支給対象となる経費は下記のとおり。

- 学用品費 通常必要とする学用品の購入費の半額
- 通学用品費 通常必要とする通学用品の購入費の半額
- 新入学児童生徒学用品費等 小・中学校に新たに入学する児童又は生徒が通常必要とする学用品・通学用品の購入費の半額
- 修学旅行費 交通費、宿泊費、見学科並びに均一に負担すべきこととなる記念写真代、医薬品代、旅行傷害保険料等の半額
- 校外活動費 学校外に教育の場を求めて行われる学校行事としての活動に参加するために直接必要な交通費、宿泊費及び見学科の半額
- 学校給食費 保護者が負担する学校給食費の半額
(小学校給食費無償化により令和8年度より中学校のみ)
- 通学費 最も経済的な通常の経路・方法により通学する場合の交通費の額
- 職場実習交通費 学校外の事業所等において職場実習に参加する場合に要する交通費の額
(中学生のみ)
- 交流及び共同学習交通費 他の特別支援学級の児童又は生徒等と共に集団活動を行う場合に必要な交通費の額

VIII 学校給食

1 令和8年度の活動目標

- (1) 学校給食が、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、児童生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすことから、学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施により学校における食育の推進を図る。
- (2) 地場産物の活用を推進することにより、児童生徒の地域の食文化や産業に対する理解を深め、ふるさとへの感謝の心を育てていく。
- (3) 残量（食べ残し）を減らすため、献立や味付けなどの調理方法を工夫する。
- (4) より安全・安心な給食作りを行うため、学校給食センターの施設や衛生管理の改善充実を図る。

2 学校給食の目標（学校給食法第2条）

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んじる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

3 焼津市学校給食センターの施設概要

焼津市及び大井川町は、学校給食センターの建設及び管理運営に関する事務を共同で処理するため、一部事務組合を昭和58年4月14日に設立した。平成20年10月31日、焼津市と大井川町の合併により組合を解散し、現在の名称に改称した。

- | | |
|----------|---|
| (1) 開設 | 昭和59年5月21日 |
| (2) 名称 | 焼津市学校給食センター TEL 624-6660 FAX 624-7680 |
| (3) 所在地 | 焼津市大島1746番地 |
| (4) 敷地面積 | 8,479.21㎡ |
| (5) 建築面積 | 2,962.60㎡ 延床面積 3,664.57㎡
センター棟 1階 2,943.85㎡ 2階 720.72㎡ |
| (6) 構造 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建 |
| (7) 調理能力 | 22,000食（11,000食×2棟）（建築当初） |

4 給食数

令和8年5月1日現在

	学校数	児童生徒数	教職員数	給食数
小 学 校	13	5,787	410	6,197
中 学 校	9	3,141	253	3,394
合 計	22	8,928	663	9,674

5 年度別給食数の推移

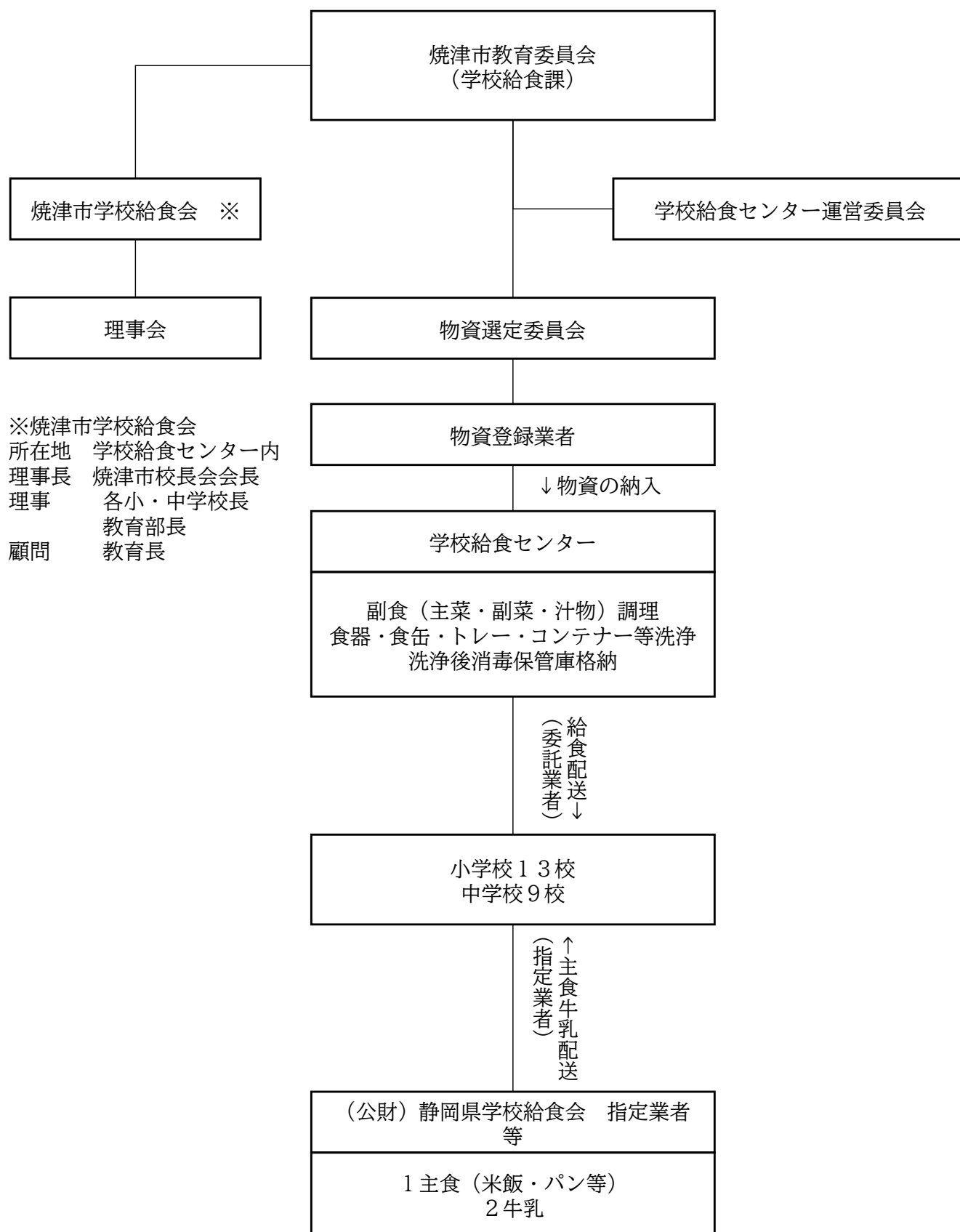
年度	S59		R 2		R 3		R 4		R 5		R 6		R 7	
小・中別	学級数	給食数	学級数	給食数	学級数	給食数	学級数	給食数	学級数	給食数	学級数	給食数	学級数	給食数
小 学 校	342	14,088	234	7,426	230	7,281	223	7,077	223	6,938	218	6,661	210	6,395
中 学 校	144	6,548	114	3,748	110	3,714	110	3,690	107	3,557	107	3,556	112	3,499
小 計	486	20,636	348	11,174	340	10,995	333	10,767	330	10,495	325	10,217	322	9,894
センター		48		84		84		84		84		84		83
合 計	486	20,684	348	11,258	340	11,079	333	10,851	330	10,579	325	10,301	322	9,977

6 給食費

	小学校	中学校
月 額	4,200円	4,900円
年 額	46,200円	53,900円
徴 収 回 数	11回（ヶ月）	11回（ヶ月）
給食実施回数	年180回	年178回
	（月平均16.36回）	（月平均16.18回）
1 食 単 価	256.66円	302.8円

※小学校の給食費については、令和8年度より国の給食費負担軽減交付金を活用し、無償化を実施。
国の基準額5,200円を超える費用は市で負担。

7 業務のフローシート



8 給食実施の沿革

明治 22 年	山形県鶴岡町（現鶴岡市）で学校給食が始まる。				
昭和 7 年	学校給食に国庫補助開始				
昭和 23 年	学校給食は、教育の一環として位置づけられる。 和田小でミルク・副食の給食開始				
昭和 24 年	小川小で副食の給食開始				
昭和 27 年	和田小の給食中止				
昭和 28 年	小川小の給食中止				
昭和 29 年	学校給食法施行（学校給食を教育活動として位置づけされる）				
昭和 30 年	日本学校給食会法施行				
昭和 32 年	和田小でミルク給食開始				
昭和 33 年	小川小・大村中でミルク給食開始				
昭和 34 年	焼津東小・焼津南小・東益津小・大富小・豊田中でミルク給食開始				
昭和 36 年	大井川南小で完全給食開始				
昭和 38 年	大井川東小・大井川西小で完全給食開始				
昭和 38 年	焼津西小・焼津南小・小川小で完全給食開始				
昭和 39 年	豊田小・東益津中でミルク給食開始				
昭和 39 年	大井川中で完全給食開始				
昭和 40 年	焼津東小・東益津小・豊田小・大富小・和田小・東益津中・豊田中・大富中・和田中で完全給食開始				
昭和 40 年	焼津中で混合乳給食開始				
昭和 40 年	豊田・東益津・大富・和田小中学校で共同調理を開始				
昭和 45 年	国より米飯給食実験開始				
昭和 45 年	焼津中・大村中・小川中・港小で完全給食開始				
昭和 45 年	焼津共同調理場設置（焼津中）				
昭和 47 年	南部共同調理場設置（港小）				
昭和 48 年	西部共同調理場設置（大富中）				
昭和 51 年	米飯給食開始				
昭和 55 年	焼津・大井川学校給食組合設立許可 焼津市 5 調理場（東益津・焼津西・焼津共同・南部共同・西部共同） 大井川町 4 調理場（大井川東・大井川西・大井川南・大井川中） を 1 調理場のセンター方式に				
昭和 59 年	焼津・大井川学校給食組合立学教給食センター稼働 給食費 小学生 月額3,100円 中学生 月額3,600円				
昭和 61 年	給食費 小学生 月額3,200円 中学生 月額3,700円に改定				
平成 元 年	給食費 小学生 月額3,300円 中学生 月額3,800円に改定				
平成 9 年	給食費 小学生 月額3,800円 中学生 月額4,300円に改定				
平成 19 年	牛乳パツクリサイクルを全校で開始				
平成 20 年	焼津市と大井川町の合併により組合解散、焼津市学校給食センターへ改称				
平成 21 年	改正された学校給食法施行				
平成 26 年	給食費 小学生 月額4,200円 中学生 月額4,900円に改定				
令和 4 年	物価高騰対策として10月から1食あたり10%（小学生26円、中学校31円）国の地方創生臨時交付金を活用。児童生徒分のみ。				
令和 5 年	物価高騰対策事業（新規事業）学校給食費の改定を行わず、質・量ともに確保した学校給食を提供するため、1食あたり18%（小学生46円、中学生55円）国の地方創生臨時交付金及び市費を活用。児童生徒分のみ。				
令和 6 年	物価高騰対策事業（継続事業）1食あたり小学生60円、中学生92円 国の地方創生臨時交付金及び市費を活用。児童生徒分のみ。				
令和 7 年	物価高騰対策事業（継続事業）年度途中より1食あたり小学生67円、中学生105円 国の地方創生臨時交付金及び市費を活用。児童生徒分のみ。				
令和 8 年	小学校給食事業（無償化）（新規事業）国の給食費負担軽減交付金を活用。国の基準額5,200円を超える費用は市で負担。児童分のみ。 中学校給食事業（物価高騰支援）（継続事業）国の地方創生臨時交付金及び市費を活用。生徒分のみ。				

IX 社会教育

社会教育の重点

社会が複雑化したことによって、心豊かに生きがいのある人生を送るためには、自発的な意志に基づく学習を生涯にわたって続けることがますます必要になってきている。

わが国では、国際化や少子化、高齢化、地球環境問題、男女共同参画社会の形成など現代社会の抱える課題は多く、これらの解決や啓発活動は、社会教育の担う役割でもあるといえる。こうした社会の変化とともに人々の価値観も多様化し、さらなる社会教育の充実が求められている。

焼津市は、総合計画における施策「生きがいづくりの推進」の基本事業として、「ライフステージに応じた学習・活動機会の充実」を掲げ、学習機会の提供や情報発信、地域交流センターの機能拡充、世代を超えた交流機会の創出により、市民が生きがいを持ち、心豊かに暮らしていける社会を目指す。

社会教育主要施策

1 家庭の教育力の向上

家庭では、子どもに生活のための必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るための家庭教育力を高めることが求められている。子育て支援施策や関連部局と連携して、当事者だけでなく、より多くの市民が家庭教育支援にかかわれるよう展開する。

2 学習成果の社会での活用の促進

- 社会教育について、地域の連帯感を高めるとともに、身につけた知識を地域やまちづくりに繋げるような学びの循環をつくり、市民が学びの成果を社会に波及（地域課題の解決）できるようにする。
- 学びの内容についても、生きがいづくりや趣味・稽古事の学びだけでなく、地域課題の解決につながるような事業へシフトする。
- コミュニティ活動を通じて、地域の課題解決に対する意識を高めるように働きかける。

3 学習環境の整備

- 社会教育施設の維持管理・更新を行う。

4 青少年が主体的に参加できる学習機会の提供

- 異年齢集団による様々な地域活動への参加と体験の機会を提供する。
- 学校と連携して青少年育成活動を推進する。
- 地域の資源を活かした創造や体験の場を提供する。

5 青少年を取り巻く社会環境の浄化と啓発活動の促進

- 不登校やいじめなど問題行動の早期発見と積極的な教育相談による対応の充実を図る。
- 非行防止のためのきめ細やかな街頭補導と啓発活動を実施する。
- 学校・地域・家庭や関係機関と連携し、有害環境の浄化を行う。
- インターネットなどを通じた非行やいじめが新たな課題となっているため、その対応に取り組む。

6 良質な催事と文化活動の場の提供

- 若い人が文化活動に取り組める環境整備について検討・実施する。
- 市保有の美術資料について適切に保護・活用できるスペースを確保する。
- 施設の計画的な修繕を行い、市民の満足度を高める施設運営を行う。

7 社会教育委員会

- 社会教育委員会は、社会教育法及び焼津市社会教育委員条例に基づき、11人の委員で構成・運営されている。
- 社会教育に関する諸計画の立案、諮問に応じて意見を述べるなど、社会教育について教育委員会に助言するための活動を行う。
- 令和7年度は3回の社会教育委員会、志太地区社会教育委員研修会、中部地区社会教育委員合同研修会。

任期：令和7年6月1日～令和9年5月31日

職 名	氏 名	職 名	氏 名
委員長	飯塚 善久	委員	長島 博雄
副委員長	清水 みさ代	委員	村井 智明
委員	青野 覚朗	委員	長谷川 直樹
委員	押尾 真理子	委員	豊島 洋子
委員	大石 壮吾	委員	藪崎 智洋子
委員	羽山 和美		

1 青少年教育

1 青少年教育

核家族化の進行、隣近所とのふれあいの低下などの社会環境の変化に伴い、世代を超えた人との交流や地域や自然との交流など、子ども達の心を温かく包む地域社会の形成が大きな課題となっている。こうしたなか、次の項目を基本として青少年教育を推進する。

- ①異年齢集団による様々な地域活動への参加と体験を推進するとともに小・中学校とも連携しながら育成活動を実施する。
- ②郷土の自然環境や歴史など貴重な資源を活かし、楽しみながら創造や体験のできる「場」を提供する。
- ③幅広い学習機会を提供し、広い視野と社会性を育てるとともに、リーダーの養成を図る。
- ④地域交流センターを中心に若年層が参加できる学習を、積極的に推進する。

— 育成事業の状況（令和7年度実績） —

ア やいづ少年の船

乗船体験を通して友情と協調性を養い、海への視野を広め、併せて水産都市焼津への興味と理解を深め、水産振興を志す青少年育成の一助とする。

対 象	人 数	期間・場所	内 容
市内中学校 2・3年生	35人	R7.7.28～30 (津波警報発令により延泊～31) 伊豆大島	規律訓練・船操舵・船内見学・釣り実習

イ 海の子・山の子交流教室

海（水）豊かな郷土に住む子と山（森）豊かな郷土に住む子との交流を通してそれぞれの郷土への愛着心や相互理解を深める事業である。

対 象	人 数	期間・場所	内 容
市内及び 川根本町小学生 (4・5・6年生)	37人	R7.8.22～23 焼津市内	[海の体験]焼津漁港見学(超低温冷蔵庫体験、市場見学)、食品サンプル体験ほか
//	30人	R7.11.29 川根本町内	[山の体験]さつまいも掘り体験、長島ダム周辺散策

ウ 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末の子どもの活動の場、地域住民との交流の場として放課後子ども教室を設置運営する。

	事業名	令和7年度開催日・会場	延べ参加者数
共催事業	和田地区地域づくり推進協議会 まんま劇場「こどもおばけやしき」	7月26日(土) 和田地域交流センター	116人
	瀬戸川を愛する会、北部コミュニティ推進協議会、大村地域交流センター「瀬戸川遊び隊」	8月17日(日) 大村地域交流センター	24人
	豊田地区青少年健全育成連絡協議会 とよだ健やかウォーキング	令和8年1月18日(日) 豊田地域交流センター～大覚寺公園	こども17人
	小川おやじの会、小川地区コミュニティ推進会「子ども焼きいも大会」	令和8年1月25日(日) 小川地域交流センター 小川公園	177人
主催事業	防災教室	7月29日(火) 夏季限定放課後児童クラブ 「やいづっ子」	39人
委託事業	静岡福祉大学への委託 わんぱく寺子屋	5月～2月 月1回程度(土曜日) 年8回	212人

エ 青少年ボランティア人材バンク（社会参加事業）

青少年の社会参加を促し、体験を豊富にすることで、青少年健全育成と心豊かな社会作りを促進する。

対象	人数	期間・場所	内容
中学生(188) 高校生(254)	442人	年間・市内	地域づくり事業・コミュニティ活動・地域交流センター活動・社会教育活動・福祉活動ほか

オ 団体育成

焼津市子ども会連合会

（校区子ども会 13小学校区 約3,300人・単子194団体）

ボーイスカウト・ガールスカウト協議会

ボーイスカウト焼津第1・5団・大井川第3団(104人)、ガールスカウト静岡第106団(10人)

くろしお青年学級

（知的障害を持つ青年の社会参加活動ほか・約40人）

カ 令和8年焼津市はたちの集い

20歳となる若人の人生の節目を祝福するとともに、21世紀を担う社会人としての自覚や地域等への感謝の気持ちの醸成を図る。

18歳成人（法改正施行：令和4年4月1日）を見据え、平成31年より焼津市では「成人式」を改め、「はたちの集い」として開催している。

実施概要	会場	参加者数
令和8年1月11日（日） （14：00～式典）	焼津文化会館 ※令和8年は1会場1部制にて開催	944人／1,299人 出席率：72.7%

キ 社会教育施設

・焼津中央広場（焼津4丁目15-1 4,512.75㎡）は、敷地内に新たに焼津体育館を建設するため、供用を廃止し、条例及び条例施行規則を廃止した。

ク その他施設

・小石川公園SL機関車（栄町1丁目9番）

（C5096 1車両）旧国鉄（JR）より無償貸与を受け小石川公園内に配置



放課後子ども教室 わんぱく寺子屋



令和8年はたちの集い

2 青少年健全育成

1 青少年教育相談センター業務

近年、青少年を取り巻く環境は、少子化・核家族化や情報化社会の進展により、大きく変貌しており、家庭の教育力の低下、家族と地域とのつながり、人と人とのつながりの希薄化が指摘されている。加えて、インターネットやスマートフォンが日常生活に浸透したことにより、有害情報に接する危険性が増大したり、SNS（ソーシャルネットワークサービス）によるコミュニケーションをきっかけとした犯罪に巻き込まれることを懸念するところである。また、いじめ、暴力行為、ひきこもり等、青少年に関する問題は多様化、深刻化してきている。さらに、コロナ禍による活動制限や学校行事の中止などの様々な制約から、青少年の間で必要な経験が得にくい環境であったことから、人間関係への不安や閉塞感、孤立感を抱えている青少年も多く、健やかな成長に影響を与えている。

こうした状況の中、青少年教育相談センターでは下記の項目に重点を置き、相談者の期待に応える相談活動、非行につながる問題行動の予防と早期発見のための補導活動、関係機関・団体・地域社会と連携した社会環境の浄化及び啓発活動を実施していく。

そこで、下記の項目に重点を置く。

- ①電話相談、面接相談、メール相談により、相談者の思いを受けとめながら、悩みや問題の解消に向けた適切な助言に努める。
- ②温かな声掛けときめ細かな街頭補導、街頭キャンペーンなどの呼び掛けにより非行の未然防止や早期発見に努める。
- ③学校・家庭・地域や関係機関との連携により、青少年健全育成への啓発活動と有害環境の浄化を推進する。

項 目	内 容	時 期 ・ 回 数
教育相談	電話相談・面接相談・メール相談	月～金 8:30～17:00 (メール相談は随時)
街頭補導	地区補導	月2～4回
	一斉補導(夏季・冬季)	年2回(7月、12月)
環境浄化	県条例に基づく立入検査	年1回(7月)
	社会環境実態調査	2年に1回(10～12月)
広報啓発活動	街頭キャンペーン	年1回(7月)
	「相談センターだより」発行	年2回
協議会等	補導員幹事会	年11回
	青少年教育相談センター運営協議会	随時開催(R7は開催なし)
関係機関・団体 との連携強化	学校・警察連絡協議会 要保護児童対策地域協議会 学齢児部会 県補導センター連絡協議会(県・中部ブロック) 子ども・若者支援地域協議会	年2回 年7回 県2回、中部3回 年2回(代表者会・実務者会)

2 青少年問題協議会

青少年の指導、健全育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な事項を調査審議する。また、関係行政機関などの相互の連絡調整を図る。

年2回開催(6月、2月)

構成 会長(市長) 委員24名 幹事7名

3 青少年健全育成市民会議

地域における青少年健全育成活動を推進する。市民会議加盟組織9地区、16団体

3 家庭環境

家庭は、少子化や核家族化、価値観の多様化など社会環境の変化により、大きな影響を受けている。

そこで、過保護や過干渉、育児不安の広がりやしつけへの自信の喪失など、今日の家庭における教育の問題について、父親や母親が家庭を見つめ直し、それぞれ自信をもって子育てに取り組むことが求められている。

(1) 家庭教育学級

子どもが心豊かに、健やかに育つ家庭環境をつくるために、幼稚園・小学生の子どもを持つ親や子育てに関わっている人を対象に、11の家庭教育学級を開設している。幼稚園の家庭教育学級では、各園の保護者が計画・運営して、子育てについての学習や、仲間づくりを行う。

(2) 子育てネットワークの形成

親と子育て経験者との交流や、子育てグループの育成、さらにはネットワーカーの派遣などを通して、日常生活の中でのネットワークづくりを進め、家庭の教育力の充実に支援する。

(3) 家庭教育相談体制の充実

家庭教育ネットワーカーを家庭教育支援チームとして位置付け、家庭教育に関する情報や学習機会の提供、相談対応を行い、身近な地域における家庭教育支援を行う。

(4) 家庭教育に関する各種講座の開催

小学校就学時健診を利用した子育て講座や、小学校入学前の子どもを持つ親を対象とした子育てに関する講座を開催し、親子関係のあり方や子どもとの接し方を学び、家庭での教育を支援する。

4 成人教育

時代の要請に応えることのできる豊かな心を育み、併せて自己の意識を地域社会に還元することを喜びとする市民を育成し、地域の活性化を図るため各種学級を開設する。

(1) 成人学級

社会を取り巻く現代的課題の解決を目指して、消費生活や健康管理、環境問題、男女共同参画に関する学習などを主要なテーマとし、市内地域交流センターで開講する。

(2) 高齢者学級

高齢者が仲間づくり、健康の維持を目指し、生きがいの形成と会社の一員であることを自覚し、社会変化に対応できるよう学習を市内地域交流センターで開講する。

(3) 社会学級

地域交流センターを拠点に、主として女性を中心に知識の習得や教養の向上を図るために、学習会を自主的に運営する。

～学級一覧～

(令和7年度)

事業名	学級数	学級 生徒数	対象	場所
子育てグループ	6	49組	0歳児から未就園児までの子を持つ親と子	市内4地域交流センター
家庭教育学級	9	201人	幼稚園児と小学校児童の保護者 子育てにかかわっている人	市内の公・私立幼稚園と 市内8地域交流センター
成人学級	12	559人	市民一般	市内9地域交流センター
高齢者学級	9	409人	65歳以上の男女	市内9地域交流センター
社会学級	8	225人	市民一般	東益津・大村・焼津の3地域交流センター

5 芸術文化

文化団体の活動を促進し、心豊かで潤いのある生活の実現に向け、市民文化の向上を目指す。

(1) 焼津市内の文化団体（令和8年4月1日現在）

団体名	会(団)員数	内容
焼津市文化連盟	1,148	郷土文化の発展興隆、市民文化向上を図る。5部門20団体
焼津市音楽連盟	392	音楽を通して市民文化向上及び振興を図る。16団体
うち焼津市民吹奏楽団	(52)	吹奏楽による市民音楽意識の向上及び普及を図る。
焼津ホタル研究会	10	小川中学校の人工養殖及び市域の援助を行う。

(2) 市民文化祭（焼津市文化連盟に委託）

毎年10月～11月にかけて開催し、令和8年度で第73回を迎える。令和7年度の入場者数は延べ5,992人であった。令和8年2月下旬には春の文化の祭典として芸能祭を開催した。

(3) 市民音楽祭（焼津市音楽連盟に委託）

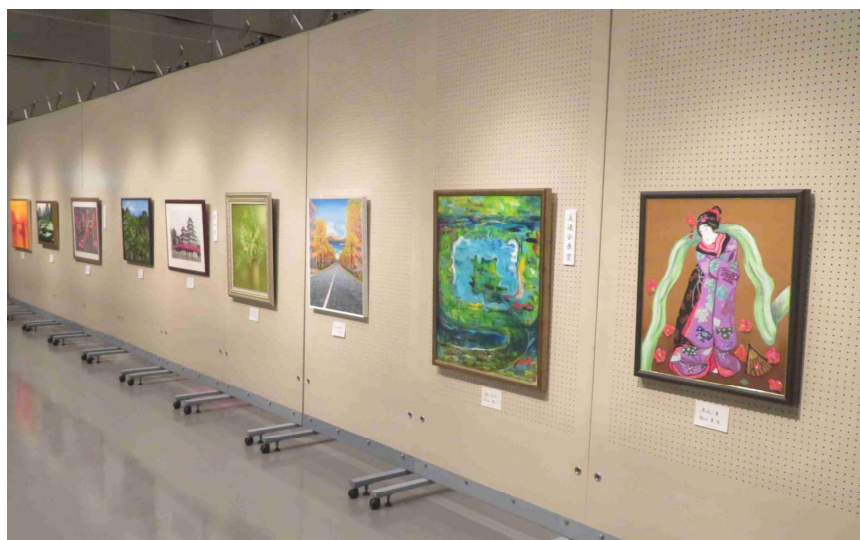
毎年11月下旬に開催し、令和8年度で第45回を迎える。令和7年度の入場者数は1,236人であった。

(4) 「文芸やいづ」の発行

晩年に焼津を訪れた小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）の来日百周年事業の一環として1990年に創刊し、市民文化の向上と文芸の普及を目的としている。令和7年度には359点の応募があった。令和8年度は第37号を発行する。

(5) ふれあいギャラリー

施設名	ふれあいギャラリー
所在地	焼津市本町五丁目6番1号 アトレ庁舎2階
延床面積	562.97平方メートル
開館年月日	平成24年1月4日
移転年月日	令和5年4月1日
令和7年度利用者	11,328人



市民文化祭(絵画部門)



文芸やいづ

6 地域交流センター活動

1 地域交流センター

本市では、これまで地域社会教育の拠点として重要な役割を果たしてきた公民館を、令和6年度から「地域交流センター」へと移行した。祝休日が開館日となったことや事業者や個人も利用できる体制となったことで、従来の学習・文化活動に加え、地域住民の交流や生きがいづくり、まちづくり活動の拠点として、より多様な地域ニーズに対応できる施設として再編を図った。

地域交流センターは、市内9つの中学校区に1館ずつ設置されており、各センターでは地域の特色や課題に応じた事業が展開されている。これまで整備してきた公民館の機能や設備を引き継ぎつつ、複合施設としての役割も担っている。たとえば、平成17年に改築された東益津地域交流センターは、静岡県内でも先駆的な小学校との複合施設であり、また平成30年度に整備された和田地域交流センターは、公民館・放課後児童クラブ・小学校特別教室の機能を併せ持つ施設である。また、令和8年7月に新たにオープンした豊田地域交流センターは、市内で初めて子育て支援センターが併設された。

令和7年度における地域交流センターの年間利用者数は334,388人（前年比0.4%増）にのぼり、多くの市民に活用されている。

地域交流センター化に伴い、①多様な人々が“つながる”「交流拠点」②様々な知識を“学び、楽しむ”「生きがい拠点」③地域の未来を話し合い、地域で“支え合う”「活動拠点」の3つを基本方針を軸に、地域の課題解決や多世代のつながりを生み出す地域共生の拠点としていく。



和田ギターアンサンブル10周年記念コンサート
(和田地域交流センター)



健やかウォーキング
(豊田地域交流センター)

2 焼津市の地域交流センター一覧表

(令和7年度)

	東益津地域交流センター	大富地域交流センター	小川地域交流センター
設立年月日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日
新改築年月日	昭和47年4月1日 平成17年4月1日	昭和49年4月1日 平成21年8月22日	昭和51年4月1日 平成26年5月1日
所在地	焼津市石脇上65	焼津市中根新田93-1	焼津市南小川2-19-1
敷地面積	2,512.00㎡	1,790.00㎡	2,917.90㎡
建築面積	885.40㎡	988.13㎡	789.50㎡
建築延面積	1,417.55㎡	1,489.56㎡	1,498.01㎡
構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄筋コンクリート造4階建
対象地区	東益津中学校区	大富中学校区	小川中学校区
対象人口	8,535人	25,184人	12,898人
対象世帯数	3,960世帯	11,036世帯	5,879世帯
駐車場	48台収容	100台収容	70台収容
年間利用者数	33,500人	46,817人	48,626人
年間事業活動	・高齢者学級(1学級) ・成人講座(1学級) ・社会学級(3学級) ・ふるさとジュニアカレッジ ・自主講座(39グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級(1学級) ・成人学級(1学級) ・自主講座(42グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級 ・成人学級(2学級) ・あそびなんでも少年団 ・自主講座(46グループ) ※自主グループ含む
短期事業活動	(子ども・親子対象講座) ・たけのこ掘り体験 ・夏休ビームライフ ・みんなのサマーコンサートin東益津 ※地域福祉推進委員会共催 ・マシ樹ニアお仕事体験 ※東部コミュニティ推進協議会共催 ・おもちゃ病院焼津in東益津地域交流センター ※地域福祉推進委員会共催 <図書室イベント> ・ブックスタンドを作ろう ・おいしいお弁当を作ろう (成人短期講座) ・手作りわんこ料理 ・お正月フラワーアレンジメント教室 ・上生菓子作り教室 ・ジャズコンサート ・ピラティス教室 ・ステンドグラス講座 (東部コミュニティ推進協議会) ・サマーフェスティバル ・お仕事体験マシ樹ニア ・ウィンターフェスティバル ・レッツダンス(3回) ・しめ縄飾りづくり ・紙ハンドバックを作ろう① ・耐寒歩け歩け大会 ・富士の国地球環境史ミュージアムからミニ博物館がやってくる ・みんなのピアノコンサート (地域福祉推進委員会) ・紙ハンドバックを作ろう② ・地域福祉講演会 ・ふれあいバザー ・おもちゃ病院in東益津 ・一人暮らし高齢者ふれあい訪問 ・在宅介護者訪問 ・ふれあいサロン支援 ※助成金交付	(子ども・親子対象講座) ・チリメンモンスターをさがせ！ ・パウンドケーキとクラフトコーラをつくろう ・簡単かわいい♡ビーズアクセサリー (成人短期講座) ・スマホでも上手に撮れるかんたん写真講座 ・日本らしさの原点は江戸時代にあり！ ・あんこばあば直伝！おうちで簡単に作れるぼた餅づくり ・腸活とヨガ①② ・ギャザリング講座 ・自分らしい生き方と向き方を考える ・自己肯定感をあげるネイルケア①② ・おしゃれなお正月飾りをつくろう！ ・居崎圭・菅原彩乃コンサート ・土佐日記 ・バスケットケーキづくり ・あんこばあば直伝！ぼた餅とフルーツ大福づくり (大富地区コミュニティ推進会) ・スマホでも上手に撮れるかんたん写真講座 ・夏に持たたい！紙バンドのバッグ作り①②③ ・花の会館外研修 ・ママさん救急講習会 ・たのしく学ぶ 親子電波教室 ・初めてのプログラミング教室 ・じぶんでつくるどうぶつパン ・夏休み親子社会見学(清水ドリームプラザ 他) ・シニア世代の為に「将来も動ける身体づくり」①② ・お城の楽しさ！面白さ！①② ・シニア世代セルフヘッド&リンパマッサージ①② ・昭和100年懐かしの映画と音楽①② ・自己肯定感をあげるネイルケア①② ・自律神経を整えるヨガ ・チリメンモンスターをさがせ！ ・認知症サポーター養成講座 ・てつぼう教室①② ・健康ウォーキング史跡巡り ・大富地区ボランティア館外研修 ・クリスマスジャズライブ ・焼津中央高校合唱部 ・リトミックで親子クリスマス会 ・クリスマス絵画展 ・いちごのクリスマスロールケーキ ・親子ミニ門松づくり講座 ・転ばぬ先の「見る力」～からだと目の土台を整える～①② ・味噌づくり講座(全2回) ・バレンタイン♡濃厚チョコテリーヌ ・はじめてのピラティス ・ボランティア館内研修	【子ども対象講座】 - あそびなんでも少年団(全5回) - 夏休み子ども体験講座 ・子ども料理教室 ・子ども天文教室 ・ゴムてつぼうを作って遊ぼう！ ・親子星空観察会 【成人短期講座】 ・夏に仕込もう玄米味噌(全2回) ・八雲が愛した焼津 ・応急手当講習会 ・自分でアレンジ - クリスマスリース作り - ふまねっと運動教室(全4回) - 焼津ころばん体操 ※月2回開催 【コミュニティ関連事業】 【小川地域コミュニティ推進会】 ・歴史講座／全6回 ・ママのおひぎで人形劇 ・おぼけ屋敷大会 ・お子さんの似顔絵を描いてみよう ・夏休み親子パンづくり／2回 ・味噌づくり講座／2回 ・ベビーマッサージ ・父の日親子料理講座 ・きののいい羊たちと遊ぼう ・お子さんの似顔絵を書いてもらおう！ ・小杉山歌劇団オペラ 【子育てサロンあ・そ・ぼ(通年活動)】 ・ちびっこミニ運動会 ・子育てママのリフレッシュ体操／2回 ・親子クリスマス会 【地域ふれあいサロン(通年活動)】

(令和7年度)

	和田地域交流センター	豊田地域交流センター	港地域交流センター
設立年月日	昭和30年4月1日	昭和30年4月1日	昭和56年4月1日
新改築年月日	昭和54年4月1日	昭和55年3月20日	昭和56年4月1日
	平成30年2月28日	昭和61年11月29日	
所在地	焼津市田尻1992-2	焼津市小屋敷258-1	焼津市石津港町40-1
敷地面積	5,184.48㎡	1533.26㎡	2,169.00㎡
建築面積	1,249.65㎡	456.20㎡	465.95㎡
建築延面積	地域交流センター管理面積 2,301.21㎡	917.33㎡	900.40㎡
構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄骨造2階建	鉄骨造2階建
対象地区	和田中学校区	豊田中学校区	港中学校区
対象人口	7,010人	17,084人	13,421人
対象世帯数	3,357世帯	7,654世帯	6,252世帯
駐車場	67台収容	52台収容	40台収容
年間利用者数	42,042人	28,781人	22,019人
年間事業活動	・高齢者学級 ・成人講座 ・自主講座(41グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級 ・成人学級 ・自主講座(32グループ) ※自主グループ含む	・高齢者学級(1学級) ・成人学級(2学級) ・自主講座(43グループ) ※自主グループ含む
短期事業活動	(子ども・親子対象講座) ・WADAサイエンスクッキングクラブ「ミニピザと秘密のサイダーをつくろう」 (成人短期講座) ・イチゴのタルトをつくろう ・台湾料理 ・とろける私のヨガ時間 ・季節のフルーツタルト ・味噌づくり講座 ・家族介護教室 ・お正月飾りを作ろう ・ギターアンサンブル10周年記念コンサート ・映画解説講座(2回連続) ・日本銀行券技術と歴史(単発と高齢者講座1回ずつ) ・フレイル予防ヨガ(高齢者講座) ・モンゴルの話(高齢者講座) ・映画解説講座(高齢者講座) ・歌とピアノのコンサート(高齢者講座・一般公開) ・新聞脳トレ ・水道講座(高齢者講座) ・ごみの減量と分別方法(高齢者講座) ・冬季の火災予防について(高齢者講座) ・アーユルベータ健康法(高齢者講座) ・表情筋トレーニング(成人学級「わかしお学級」) ・防災講座(わかしお学級) ・素敵な人の魅力的な生き方(わかしお学級) ・水道講座(わかしお学級) ・原発について(わかしお学級) ・映画解説講座(わかしお学級) ・交通安全講習(わかしお学級) ・アーユルベータ健康法(わかしお学級) ・石けんづくり(わかしお学級) ・フレイル予防ヨガ(わかしお学級) (コミュニティ関連事業) ・女性のためのかんたん健康エクササイズ(2回連続)×3回 ・こどもおばけやしき ・わんぱくキッズ ・夏休みこどもクッキング ・地域歴史講座第1弾1 ・地域歴史講座第1弾2 ・地域歴史講座第1弾3 ・地域歴史講座第2弾1 ・地域歴史講座第2弾2 ・地域歴史講座第2弾3 ・こどもクリスマスヒーローになろう ・シニアリミック ・減塩玄米味噌づくり ・麺で簡単作り置き	(子ども・親子対象講座) ・科学教室 ・ダイヤモンドビーズでキーホルダーを作ろう ・チャレンジクッキング ・アイシングクッキー作り (成人短期講座) ・腸活マッサージ ・お菓子教室 ・姿勢改善ピラティス ・セルフリンパケア講座 ・ビートルズ再考(全2回) ・ころばん体操体験会 ・歴史散策 ・正月飾りづくり ・台湾料理教室 ・玄米味噌づくり ・紙バンドのバッグづくり(全4回) ・終活講座(2回) ・お茶の入れ方講座 ・アロマヨガ ・文学講座 豊田共栄推進委員会 (地域福祉実践推進委員会) ・ベビーマッサージと親子体操(3回) ・60歳からの健康体操(3回) ・産後ママの骨盤教室 (青少年健全育成連絡協議会) ・夏季・冬季街頭補導 ・健やかウォーキング ・夏休み子ども館外学習 ・虫よけアロマスプレーづくり	【子ども・親子対象講座】 ・初めてのフランス語・フランス式サンドウィッチを作ろう ・初めてのスペイン語・ブリートを作ろう ・子ども英語チーズステークサンドウィッチを作ろう ・ジャマイカチョコレート作り ・もみの木バンとスノーボールづくり 【成人短期講座】 ・筋膜リリースヨガ(全3回) ・ストレッチ&家でもきれいなウォーキング ・大阪・関西万博を10倍楽しむフランス語 ・金管五重奏(秋のコンサート) ・狭いスペースで効果的なストレッチ ・お正月用寄せ植え教室 ・内蔵機能向上ヨガ ・身体も心も気持ちゆったりヨガ ・チョコレートケーキ作り ・フランス語でガレットづくり ・イチゴのショートケーキ作り ・金管楽器デュオコンサート 【港フレンド学級の一般公開講座】 ・歴史講座「富士山の価値は焼津から」 ・歴史講座「ヤマトタケルから見てくるもの」 ・歴史講座「大井川とともに生きる」 ・体感を鍛えるストレッチ 【港地域づくり推進会】 (健康づくり事業) ・リンパマッサージ講座(全2回) ・腸活マッサージ講座 ・癒しのアロマヨガ ・温活講座セルフお灸 ・身体リセット講座 (青少年育成事業) ・木屋川ボートレース大会 ・子ども館外講座 ・革でフクロウのキーホルダーを作ろう ・子どもクッキング(食推協) ・ブラウニーづくり ・子どもクッキング・リングタルト (地域福祉事業) ・長幼児とママのパネルシアターと読み聞かせ ・グラウンドゴルフ大会 ・深海おじさん講演会 ・映画講座 ・親子でクリスマス会 ・ベビーママヨガ (文化学習事業) ・花いっぱい会館外研修(小川花の会合同) ・おもちゃ病院 YAIZU IN 港 ・紙バンドでお道具箱を作ろう(全3回) ・恵方巻講座 ・イチゴのショートケーキ作り (その他) ・見聞を広める会(館外研修) ・花いっぱい運動(通年)

(令和7年度)

	大村地域交流センター	焼津地域交流センター	大井川地域交流センター
設立年月日	昭和57年4月1日	平成2年12月21日	平成20年11月1日
新改築年月日	昭和57年4月1日	平成2年12月21日	平成16年3月23日
	平成18年2月5日		平成17年6月24日
所在地	焼津市大覚寺3-5-5	焼津市本町5-6-1 焼津市役所アトレ庁舎3階	焼津市宗高900
敷地面積	2,414.49㎡	2,942.37㎡	1,756.25㎡
建築面積	885.98㎡	2,221.95㎡	1,106.30㎡
建築延面積	1,299.93㎡	地域交流センター専有面積 1,312.78㎡	1,157.83㎡
構造	鉄骨造2階建	鉄骨鉄筋コンクリート造9階建	鉄骨造2階建
対象地区	大村中学校区	焼津中学校区	大井川中学校区
対象人口	13,727人	15,515人	20,168人
対象世帯数	6,680世帯	7,698世帯	8,706世帯
駐車場	46台収容	アトレ庁舎(併用)	大井川庁舎(併用)
年間利用者数	28,636人	42,677人	41,290人
年間事業活動	・成人学級 ・女性講座 ・社会学級(3学級) ・自主講座(28グループ) ※自主グループ含む ・高齢者学級	・高齢者学級(1学級) ・社会学級(2学級) ・成人学級(1学級) ・自主講座(32グループ) ※自主グループを含む	・高齢者学級 ・成人学級 ・ジュニア吹奏楽教室 ・ジュニア合唱団 ・自主講座(57グループ) ※自主グループを含む
短期事業活動	(子ども・親子対象講座) ・子どもエアートランポリン ・子どもクッキング ・デインブルアート体験講座 ・夏休みデビッコ音楽会 (成人短期講座) ・温活講座 ・温活講座 ・眼の回復ヨガ ・椅子に座ってヨガ ・ヤマトタケルノミコトが焼津を変えた ・シニア向けコンサート ・おしゃれな正月飾り ・アロマ講座 ・アロマ講座 ・江戸時代のすごさを実感しよう ・小泉八雲とせつ ・歌とピアノのコンサート ・ワインの飲み方選び方 (北部コミュニティ推進協議会) ・シニアのための体幹ストレッチ ・シニアのためのパソコン教室ワード編 ・どうぶつお絵描き～ミニうちわ作り ・プロのけん玉プレイヤーさんちんとあそぼう ・夏休み社会見学会～地域の文化と産業を学ぼう～ ・瀬戸川遊び隊～遊びの中から川を知ろう！～ ・シニアが知っておきたい金融講座 ・シニアのためのパソコン教室エクセル編 ・瀬戸川オリエンテーリング ・ミニ門松づくり ・い草で作るしめ縄飾り ・ヨーロピアンブーケを作ろう	(子ども・親子対象講座) ・子どもキーホルダー作り ・子どもカゴバック作り ・子どもパン作り ・台湾カステラを作ろう (成人短期講座) ・学び直し歴史講座(全3回) ・トランポウォーク(全2回) ・懐かしの映画講座(全2回) ・木目のPPバンドのカゴバック作り ・干支の押絵講座 ・Valentine企画チョコくるみタルトを作ろう ・身体をほぐして筋力アップを目指そう ・美味しい手作り肉まんを作ろう (焼津地区コミュニティ推進協議会／焼津地区地域福祉推進委員会共催) ・防災講座「南海トラフ地震への家庭内防災対策について」 ・七夕コンサート「バリトン&ピアノコンサート」 ・子どもクッキング ・子ども科学教室 ・子ども夏休み社会見学 ・健康講座「熱中症対策」 ・敬老お楽しみ会「木琴とコントラパスの演奏会」 ・健康講座「身体に負担のかからないストレッチ&姿勢ウォーキング」 ・お月見コンサート「ダンスバンド」 ・映画講座「ジョン・ウィリアムズの大ヒット映画音楽」 ・フレイルを予防しよう ・要介護にならないための運動講座 ・マジックショー ・冬のこどものついで「親子リトミック」(全2回)	(子ども・親子対象講座) ・カップショートケーキ作り ・ネイルチップ作り(2回) ・ダブルダッチに挑戦！(2回) ・お菓子作り教室～モンブラン～ ・い草のしめ縄作り ・バレンタインアイシングクッキー ・肉まん作り (成人短期講座) ・枝まめ豆腐作り教室 ・知っておきたい相続・贈与の話(2回) ・お出かけ♡アフタヌーンティー ・お寺の掲示板 ・土生菓子作り ・気仙沼復興語り部リモート講演 ・ふまねっと運動(4回) ・乾物料理教室 ・正しい靴の選び方 ・映画音楽 ・専門医のお話 ・館外学習 ・ノルディックウォーキング(2回) ・お正月の寄せ植え ・レコード鑑賞会 ・みそ作り教室 ・健康麻雀体験会(3回) ・くるりん号に乗ってお茶講座に行こう ・オンラインロビーコンサート ・大井川ころばん体操クラブ(毎週金曜日) (コミュニティ関係) ・玉ねぎこじの米粉グラタン&ガーリックバケット ・トッピングを考えてミニピザを作ろう！ ・チリメンモンスターをさがせ！ ・大井川特製おにぎらずを作ろう ・忘れられない感動の映画音楽 ・ペットボトルでクリスマス飾り(2回) ・ハンド&フットセラピー

X 生涯スポーツ

1 焼津市スポーツ施策について

1 スポーツ推進計画

本市では昭和53年の「スポーツ都市宣言」以来、多くの市民がスポーツに親しむことができる機会と環境づくりを積極的に進めてきました。その結果、市民の健康づくりはもちろんのこと、世代間の交流や地域連帯感の高揚など「地域社会の絆」の創出に寄与できたと考えます。

また、令和8年度を初年度とする「第7次焼津市総合計画」を策定し、将来都市像である「やさしさ 愛しさ いいもの いっぱい 世界へ広げる 水産文化都市 Y A I Z U」を実現するためのやいづ共生プラン2026の一つに「心も身体も人生も豊かなまち」を定め、その政策の重要な施策として、「スポーツの振興」が位置づけられております。

スポーツに関する基本方針や取り組みを示すスポーツ推進計画を平成30年度に策定し、スポーツが持つ社会的な価値をまちづくりに活かし、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康で豊かに暮らし、多くの人が訪れる魅力あふれるまちづくりの実現に努めていきます。

スポーツ都市宣言

焼津市は、全市民を挙げスポーツを通して健康でたくましい心とからだをつくり、明るく豊かなまちづくりをめざして、次の目標を掲げ、ここにスポーツ都市を宣言します。

- ・市民すべてがからだに適したスポーツを行いましょう。
- ・力を合わせてスポーツのできる機会をつくりましょう。
- ・次代を担う青少年のため、地域や職場でのスポーツ活動をすすめてましょう。
- ・健全なレクリエーション運動に親しみましょう。
- ・スポーツを通して広く世界の人と手をつなぎましょう。

昭和53年10月10日

焼 津 市

2 スポーツ推進計画の基本方針

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

スポーツをすることは、心身の健全な発達や生活習慣病の予防、ストレス軽減や心身のリフレッシュなど心と身体の両面の健康につながります。

子どもの頃からの運動習慣の定着を図る取組を推進するとともに、働く世代や女性、高齢者や障害のある人をはじめ、多様なライフスタイルで暮らす人々がスポーツへの興味を持ち、スポーツ活動を行うことができるような取組を推進します。

また、スポーツを通じた交流により、地域社会の絆を深めるよう地域でのスポーツ普及に取り組めます。

(2) 市民満足度の高いスポーツ施設の提供

市民がスポーツを身近に感じ、地域に豊かなスポーツ文化を根付かせるためには、スポーツ施設の充実が不可欠です。

利用者の多様なニーズに柔軟に対応し、誰もが使いやすい環境を整えるとともに、施設を安心して安全に利用できるような施設整備を推進します。

(3) 夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

スポーツにより市民に活気があふれると、街の活性化に繋がります。スポーツで交流することで人々が一体感を感じ、結びつきや友情が生まれ、異なる文化や価値観を尊重する力も養われることから、多様な人がスポーツを通じて関わり合える機会の創出を図ります。

(4) 競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

地域のスポーツ活動を発展させることは、スポーツをする人の競技力向上につながります。

スポーツ人材の育成や、地域組織との連携を通じてスポーツ活動の質を高めるとともに、全国レベルで活躍する選手の支援やスポーツイベント等の情報発信を推進します。

<基本方針1>

○ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本事業

- ・スポーツ教室、サタデースポーツの実施
- ・スポーツクラブの実施
- ・学校体育、地域クラブ部活の充実
- ・地域体育組織の活動促進
- ・気軽に参加できるスポーツイベントの開催

【生涯スポーツ】

- ①乳幼児期の運動
- ②小学校期の運動
- ③中学・高校期の運動
- ④成人期の運動
- ⑤高齢期・障害者の運動

- ①スポーツ教室事業
- ②スポーツクラブ事業
- ③スポーツ推進委員会運営事業
- ④地域交流スポーツ祭事業
- ⑤市民スポーツ活動推進事業
- ⑥駅伝競走大会支援事業

<基本方針2>

○市民満足度の高いスポーツ施設の提供

基本事業

- ・利用ニーズに応じた機能的な施設配置
- ・スポーツ施設の計画的整備と充実（公共施設マネジメントの推進）
- ・利用サービスの向上と効率的な管理

- ①学校施設開放事業
- ②大井川河川敷運動公園維持管理事業
- ③総合グラウンド維持管理事業
- ④市民プール管理事業
- ⑤社会体育施設等維持管理事業
- ⑥市民体育館維持管理事業
- ⑦新焼津体育館建設事業

<基本方針3>

○夢を育み、スポーツ交流で賑わうまちの創出

基本事業

- ・日本トップクラスの強化合宿及び大会の誘致
- ・プロスポーツチームの支援及び国際大会の招致
- ・青少年による国際スポーツ交流

- ①国内代表クラス合宿等交流事業
- ②スポーツ交流振興事業
- ③姉妹都市スポーツ交流事業
- ④モンゴル国とのスポーツ交流事業

<基本方針4>

○競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

基本事業

- ・指導者の育成体制の充実
- ・スポーツ協会及びスポーツ少年団の活動支援と連携
- ・トップアスリート顕彰
- ・スポーツ情報の充実

- ①スポーツ協会体育振興事業
- ②スポーツ少年団支援事業
- ③スポーツ大会出場者報奨金交付事業
- ④スポーツ表彰式事業

3 社会体育施設一覧

No.	施設名	概要
1	焼津体育館 所在地：焼津2-7-3 電 話：620-4301	<建設年月日> S39.12.31 <面 積> 延床2,250㎡ <施設概要> 鉄骨鉄筋コンクリート造／バレー・バスケット各2面／バドミントン・インディアカ各4面／テニスコート・フットサル各1面／アリーナ：35 × 28.5=997.5㎡／（付属設備：卓球／柔道畳／駐車場30台）
2	（代表地番：保福島1050） 焼津市総合グラウンド	
	野球場 所在地：保福島950-1 電 話：629-3221	<建設年月日> S52.9.30 <面 積> 17,078㎡ <施設概要> 両翼91m・中堅115m／観覧スタンド：内野4,000人・外野6,000人／夜間照明4基／バッテリー間2,500LX
	陸上競技場 所在地：保福島950-1	<建設年月日> S54.3.31 <面 積> 17,933㎡ <施設概要> 第4種公認400m×6レーン／アンツーカー舗装／観覧スタンド1,600人／夜間照明4基／トラック253LX／フィールド331LX
	テニスコ場 所在地：保福島950-1	<建設年月日> S54.3.31 <面 積> 4,035㎡ <施設概要> クレーコート1面・オムニコート2面
	総合体育館 所在地：保福島1050 電 話：628-5740	<建設年月日> H3.6.26 <面 積> 17,565.4㎡ <施設概要> 1階 5,690.20㎡ メインアリーナ2,160㎡（バレー4面・バスケット3面・バドミントン12面）／サブアリーナ751㎡（バレー1面・バスケット1面・バドミントン3面）／トレーニング室236㎡／事務室等 2階 1,654.51㎡ 観覧席1,148席／ジョギングコース200m／会議室130席175㎡ 3階 127.07㎡ 機械室
	附帯設備	補助運動場（面積2,370㎡ 建設年月日H14.6.14）／駐車場535台（第1：217台 第2：115台 第3：82台 第4：86台 第5：35台）／屋外トイレ
3	田尻スポーツ広場 所在地：田尻2058	<建設年月日> S49.3.23 <面 積> 12,064㎡ <施設概要> バックネット2・ソフトボール／夜間照明8基400W×6・700W×2／内野100LX／（付属設備：トイレ2／サッカーゴール）
4	一色水道用地 所在地：一色1043	<建設年月日> S50.3.31 <面 積> 11,705㎡ <施設概要> バックネット2・ソフトボール／（付属設備：トイレ）
5	関方社会教育広場 所在地：関方116	<建設年月> S47.12 <面 積> 3,734㎡ <施設概要> ゲートボール
6	青峯プール 所在地：小川3812-10 電 話：629-7811 <指定管理者> 静岡ビル保善	<建設年月日> S57.3.25 <面 積> 5,361㎡ <施設概要> 流水プール／25mプール4コース／幼児プール／水面積1,466㎡ ／（付属設備：更衣室／トイレ／休憩所）

No.	施設名		概要
7	漁船員テニス場 所在地：中港5-20		<建設年月日> S61.9.30 <面 積> 3,415㎡ <施設概要> オムニコート5面／夜間照明／（付属設備：器具庫／トイレ）
8	市営相撲場 所在地：焼津2-7-3		<建設年月日> S56.8.10 <面 積> 1,938㎡ <施設概要> 鉄骨造／高6.55m／投光器4基／（付属設備：更衣室棟）
9	ディスカバリーパーク焼津 温水プール水夢館 所在地：田尻2968-1 電 話：625-0801 <指定管理者> 静岡ビル保善		<建設年月日> H9.7 <面 積> 2,242㎡ <施設概要> 25mプール 8コース／幼児用プール／小プール／ウォーター スライダー／屋外噴水広場／（付属設備：水浴介助装置）
10	大井川体育館 所在地：中島1183 電 話：622-5236		<建設年月日> S61.2.28 <面 積> 1,440.41㎡ <施設概要> 鉄筋コンクリート造2階建 （1階バレーコート2面・2階柔道場102畳）／（付属設備：駐車場）
11	飯淵グラウンド 所在地：飯淵1244		<建設年> S55 <面 積> 15,486㎡ <施設概要> バックネット／クラブハウス30㎡／夜間照明6基 ／（付属設備：駐車場／トイレ）
12	吉永自由広場 所在地：吉永491-1		<建設年> H6 <面 積> 1,270㎡ <施設概要> 芝生広場
13	藤守浜スポーツ広場 所在地：藤守2236-1		<建設年> S49 <面 積> 8,407㎡ <施設概要> 広場（工事のため使用不可）
14	（代表地番…西島538） 大井川河川敷運動公園	陸上競技場 管理棟 所在地：西島538 電 話：664-1234	<建設年> H14／管理棟H15 <面 積> 36,261㎡ <施設概要> トラック：全天候型ゴムチップウレタン400m×8レーン／フィールド： 天然芝／観覧席1,500席／芝生スタンド1,000人／管理棟：731.80㎡ 鉄筋コンクリート造平屋建 事務室 会議室 トイレシャワー室他 ／マラソンコース：ハーフ・10・5・3km（付属設備：駐車場）
		スポーツ広場 所在地：相川、西島 （国有地占用）	<建設年> S57 <面 積> 125,209㎡ <施設概要> サッカー場2面／ソフトボール場5面／野球場1面／多目的広場4面

4 学校運動場夜間照明施設一覧

学校名	面積	対応可能なスポーツ	夜間照明施設設置年及び工事費	備考
焼津西小学校	9,235㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯100LX S52.3 12,400千円 1基4灯 増設 S63.8 480千円	改修 H10.3 8,925千円
豊田小学校	9,897㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯135LX S57.9 16,900千円 2基16灯増設 H4.8 7,622千円	
港小学校	12,519㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯122LX H1.9 20,394千円	
港中学校	16,577㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯114LX S53.9 14,000千円 2基16灯増設 H6.9 10,238千円	改修 H14.3 12,733千円
焼津中学校	15,985㎡	ソフトボール サッカー 軟式野球	9基88灯400LX S54.10 21,215千円	改修 H27.1 1,728千円
大村中学校	14,351㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯200LX S54.8 12,100千円	
豊田中学校	14,407㎡	ソフトボール	6基48灯100LX S52.8 11,000千円	改修 H11.3 10,185千円
小川中学校	13,486㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯146LX S55.12 15,700千円	改修 H17.3 12,918千円 改修 H23.3 8,904千円
大富中学校	12,307㎡	ソフトボール サッカー	6基48灯157LX H5.3 29,046千円	
大井川東小学校	10,520㎡	ソフトボール サッカー	6基	
大井川西小学校	18,997㎡	ソフトボール サッカー	6基	改修 H27.1 1,804千円
大井川南小学校	18,200㎡	ソフトボール サッカー	6基	
大井川中学校	17,241㎡	ソフトボール サッカー	11基	

5 令和8年度 地域交流スポーツ祭実施要綱

- 1 主 催 焼津市
- 2 主 管 焼津市スポーツ推進委員会 焼津市地域体育組織連絡協議会
- 3 後 援 焼津市自治会連合会
- 4 会 場 焼津市総合体育館（シーガルドーム）※モルック（晴天時）のみ焼津陸上競技場
- 5 参加資格 15歳以上の各自治会居住者で学生は除く。
※室内ペタンク大会の三世代の部のみ学生を適用
- 6 実施大会 以下の種目とする。
- 7 年齢制限 年齢制限がある種目については、令和9年4月1日時点での満年齢。
（例）60歳以上：昭和42年4月1日以前生まれ
- 8 監督会議 以下のとおり実施する。
（選手名簿の提出（電子データ提出可）および組合せの抽選を行う。）
- 9 表 彰 種目ごとに成績に応じて表彰する。
- 10 その他 ①大会当日の傷害保険は主催者側で加入。競技中に傷害等を被った場合には応急処置までは行うが、以後の責任は一切負わない。
②何らかの要因によって大会が開催されなかった場合には、予備日を設けずに中止。
なお、その競技種目が志太フレンドリーマッチへの出場選考を兼ねていた場合は、後日抽選にて決定する。

	種目	開催日 【監督会議】	概要
1	玉入れ	5月24日(日) 【5月24日(日)】	○年齢制限：男女ともに55歳以上 ○選手登録：男女ともに10名以内 ○競技人数：男子8名 女子7名 計15名
2	室内ペタンク	6月28日(日) 【6月3日(水)】	○3部門あり（各部門 男女を問わない） ・一般の部：年齢制限なし ・三世代の部：各世代1名ずつが競技に出場 ①小学3年～中学3年 ②25歳以上59歳以下 ③60歳以上 ・熟年の部：60歳以上 ○選手登録：3名以上9名以内 ○競技人数：3名
3	ワンバウンド・ふらば～る	9月27日(日) 【8月28日(金)】	○年齢制限なし ○選手登録：男女ともに3名以上 ○競技人数：男女ともに3名（コート上は5名）
4	モルック	11月29日(日) 【10月30日(金)】	○年齢制限：小学3年生以上 ○競技人数：4名 （男女問わず。ただし試合中18歳未満は2名まで）

6 スポーツ教室の概要

(1) 総論

スポーツは健康の維持増進やストレスの解消等、大きな効果があることは周知の事実である。しかし、ここ数年の市民意識調査の結果では、週1回以上運動している市民の割合は、半数程度である。これは生活の利便化やコンピューターなどの情報機器の急速な発達、さらにはゆとりのない現代社会など、その時代背景が要因として考えられる。また、スポーツそのものに対しても「苦しい・鍛える」等マイナスのイメージを払拭できず、スポーツを生活の中に取り入れる市民が十分であると言えない。そのような中で焼津市は「スポーツ都市」を宣言して47年目を迎えた。スポーツを通して「健康で明るくたくましい市民」を目指し、地域交流スポーツ祭や市民トリム大会等多くの行事を開催しているが、普段の生活にスポーツを取り入れるために最も効果的な事業として、引き続き「スポーツ教室」を開催していく。

(2) スポーツ教室の基本方針

- ①内容は健康の保持増進、体力の向上を図るものを扱う。
- ②対象は1歳児から高齢者までとし、特にスポーツの機会に恵まれない市民や、その必要が考えられる市民におく。
- ③施設は市の社会体育施設を有効に活用する。
また、以下の内容については、それぞれの組織において推進するように支援していく。
 - ・地域の実情に合わせたもの…地域体育組織（体育委員会）
 - ・競技的分野を主体としたもの…NPO法人 焼津市スポーツ協会（各部）

(3) 本年度のスポーツ教室の目標及び指導内容

ア 幼児体操・親子体操・よちよち体操（年間9コース3期制）

（目標）

- 器具や用具を使った運動遊びを通して、体を動かす楽しさを身につける。
- 様々な運動種目を通して、全身の調和的発達を促す。
- 親子で運動することの楽しさを感じ、日常生活に運動を取り入れてもらう。

幼児期には、いろいろな運動種目を豊富に与え、様々な体の動きを体験し、巧緻性を養うことが重要である。ただし、子どもたちには運動効果を求めるよりも運動を楽しみを感じさせること、興味や関心を持たせることが大切である。本教室では運動器具や用具を有効に活用するなど指導内容に変化や工夫を加えていく。また、集団で行動する内容を取り入れ、子どもたちの社会性も育てていく。一緒に参加する保護者には、本教室の趣旨を理解していただくよう指導を深めていく。

イ 女性体操・エゴスキュー教室（年間3コース4期制）

（目標）

- 体をほぐしたり、リズムカルな運動を行ったりすることで心身のバランス維持を図る。
- 集団での運動を取り入れることで、その楽しさを感じてもらい仲間作りに役立ててもらう。
- 運動不足の解消とともに、日常生活にスポーツを取り入れてもらう。

近年の社会情勢の変化により、女性の健康志向の高まりをみせている。本教室では、心身共にリフレッシュするよう柔軟体操やリズムにのった運動を取り入れるなど、女性に適した内容としていく。

ウ 新元気世代・リズムフィットネス（年間3コース3期制（1コースのみ4期制））

（目標）

- 焼津市『新元気世代プロジェクト』の取り組みの一つで、健康でいきいきとした生活を維持する。
- 仕事や家事などによるストレスや運動不足を解消し健康増進を図る。
- 集団でリズム体操などを行い、教室の参加者同士でコミュニケーションをとり、親睦や仲間づくりを図る。

成人になると、日常仕事に追われ余暇時間を休息に当てることが多く、運動不足に陥りやすい。このような人たちの運動不足を解消し、心身共にリフレッシュしてもらうため、仕事に影響の少ない夜間に新元気世代教室・リズムフィットネス教室を開催する。

エ シニア体操・アクティブトレーニング・ヨガ（年間5コース4期制）

（目標）

○ストレッチ体操や体力づくり、ニュースポーツ等に無理なく楽しく取り組んでもらう。

○教室を通して参加者同士の親睦や仲間づくりを図る。

高齢化社会に伴い、スポーツはますます生活の中で重要となっている。体力の維持、低下防止には、毎日の体調に応じた無理のない適度な運動が大切である。本教室では参加者の年齢に適した体操を行うとともに、軽スポーツなども取り入れて変化のある内容にしていく。

オ 小学校低学年体操（年間2コース3期制）

（目標）

○本格的な競技活動が始める前に、からだの動かし方を学ぶ。

○できたことへの達成感を実感し、教室をとおして運動を好きになってもらう。

情報化の進んだ現代社会において、子供が日常でからだを動かす機会は減少傾向がみられる。本教室では、スポーツ少年団やクラブチーム等で本格的に競技スポーツが始める前の、小学校1～2年生を対象に、まずは基本的な体の動かし方を学んでいく。

<交流計画>

交流	期日	会場
交流委員会	令和8年4月28日(火)	焼津市
本交流 スポーツ少年団交流	令和8年10月4日(日)	土岐市内会場
中学生交流		

<令和7年度交流実績>

交流	交流種目等	交流人数	
		小計	合計
本交流 9月28日(日) 焼津市	バドミントン、グラウンドゴルフ、 スポーツ推進委員、交流委員・事務局	焼津市 146人 土岐市 73人	219人
中学生交流 9月28日(日) 焼津市	ニュースポーツ、役員	焼津市 19人 土岐市 12人	31人
スポーツ少年団交流 9月28日(日) 焼津市	空手、野球	焼津市 87人 土岐市 74人	161人
自主交流 9月6日(土)、7日(日) 土岐市	サッカー	焼津市 25人 土岐市 145人	170人
交流委員 4月22日(火) 土岐市	交流委員会	焼津市 13人 土岐市 13人	26人
合計		焼津市 290人 土岐市 317人	607人

<スポーツ交流実績累計 *昭和53年度～令和7年度>

本交流等	スポーツ少年団	中学生	自主交流	交流委員・事務局	合計
27,053人	10,172人	10,972人	21,925人	1,580人	71,702人

XI 文化センター

文化センターは、焼津文化会館、図書館、歴史民俗資料館、小泉八雲記念館を有機的に一体化した複合施設で、芸術文化活動や多様な学習活動などの拠点として、地域文化の振興に大きな役割を果たしている。

名称 焼津市文化センター
所在地 焼津市三ケ名1550番地
竣工 昭和60年3月
総事業費 約41億円
敷地面積 30,806㎡
建築面積 7,966㎡
床面積 11,689㎡
規模 地下1階、地上3階、塔屋1階
構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造、一部鉄筋
コンクリート造及び鉄骨造
駐車場 498台（一般474台、業務用18台、ゆずりあい用6台）



文化センター全景

令和7年度自主事業

歴史と芸術あふれるウクライナより、若さと気風に満ちたバレエ団が来日！

キーウ・クラシック・バレエ

「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」から
名場面だけを凝縮した豪華プログラム公演！

パリ、ロンドン、ローマを魅了した
ワグネル・ワグネル・ワグネルの華麗な舞踏！

チャイコフスキー
夢の3大バレエ
～名場面集～

9月28日(土) 13:30開演 14:50閉演
全席指定 ■1,000円 高校生以下3,500円
焼津文化会館 大ホール

チケット申込 6月28日(土) 午前10時～
ネット <https://yuki-ka-ruku.com/yazus/>
特電 054-620-9090

キーウクラシックバレエ

焼津寄席

春風亭一之輔

自然と笑いがあふれるひととき

伝統的な落語を現代に蘇らせる才能！ウィットに富んだ講義と鋭い視点から切り込まれる巧みな落語！
一之輔が魅せる落語の世界観をご堪能ください。

令和7年11月1日(土)
13:30開演 14:00閉演 全席指定 ■3,500円
焼津文化会館 大ホール

チケット申込 8月30日(土) 午前10時～
ネット <https://yuki-ka-ruku.com/yazus/>
特電 054-620-9090

春風亭一之輔独演会

焼津文化会館

1 活動の重点

- ◆心の豊かさや潤いのある活気あふれるまちづくり、芸術文化に親しむ環境づくりを積極的に推進する。
- ◆市民各層の芸術文化意識を高めるため、国内外の優れた芸術家（団体）による公演など文化事業の開催を指定管理者である（公財）焼津市振興公社に委託する。
- ◆地域文化振興の拠点として、施設・設備の充実を図る。
- ◆市民の生活文化活動、芸術文化活動の発表の場としての利用促進を図る

2 芸術文化事業の開催

年間を通じ、あらゆるジャンルの催事をバランスよく開催することを心がける。

ジャンル	令和7年度催事			令和8年度催事予定		
	鑑賞型	学習・創作型	市民参加型	鑑賞型	学習・創作型	市民参加型
クラシック	7		2	4		2
アマチュアコンサート						
ポピュラー・ジャズ	11	3		4		1
舞踊	1	1	1			
演劇・ミュージカル	1		1			
歌舞伎						
邦楽	1	1				
芸能・演芸	7	1		3		1
映画	1			1		
講演						
大会・式典						
講習・研修		1	3		1	
展示			3			
その他		3	2			2

『令和8年度 催事予定』

森麻季&錦織健デュオリサイタル（鑑賞型、クラシック）、ライナーホーネック&菊池洋子（鑑賞型、クラシック）、宗次郎オカリナワークショップ（学習・創作型、講習・研修）、クラシック友の会記念コンサート（鑑賞型、クラシック）ほか

3 施設の概要

◆ 大ホール

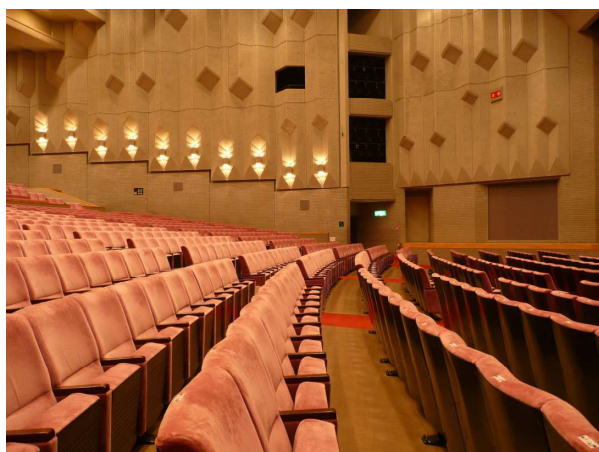
収容人数 1,310人
 (うち、車いす用席4席、母子席6席、
 オーケストラピット分 150席)
 舞台設備 間口 18m 奥行 16m
 高さ 8m
 オーケストラピット
 装 置 可動プロセニウム、音響反射板
 楽 屋 5室
 (和室4人室1、
 洋室4人室1、6人室1、12人室2)



(2階 ホワイエ)



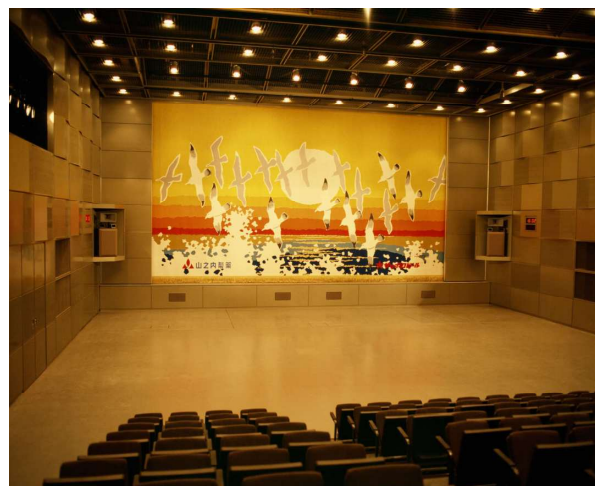
(舞台・客席)



(客席)

◆ 小ホール

収容人数 600人、全て移動席
 (うち、後部180席は段床つき可動いす)
 舞台設備 間口 12.4m 奥行 7.9m
 高さ 7.2m
 装 置 可動プロセニウム、音響反射板
 本舞台のほか舞台前迫り(3分割)、
 楽 屋 3室(洋室6人室3)



(舞台・客席)



(客席)

- ◆ 会議室
 室 数 2室 各60人収容
 面 積 各79㎡
 2室を通して使用可能
 120人収容



- ◆ 和 室
 室 数 3室 (27畳2室、36畳1室)
 他に茶室 1室
 面 積 156㎡
 3室を通して使用可能 (90畳)
 第1和室に舞台装置可能



- ◆ 展示室
 面 積 161㎡
 (荷解室を除く)



- ◆ 練習室
 室 数 2室 60人室 (第1練習室)
 18人室 (第2練習室)
 面 積 161㎡ (第1練習室)
 面 積 46㎡ (第2練習室)

- ◆ 楽 器
 ピアノ
 スタインウェイD-274 1台 (大ホール)
 ヤマハCFⅢ 2台 (大ホール、小ホール)
 ヤマハC7A 1台 (小ホール)

- ◆ リハーサル室
 室 数 1室 (36人収容可能)
 面 積 93㎡

- ◆ その他
 駐車場 一般用474台、ゆずりあい用6台

4 ホール催別集計表（令和7年度）

令和7年度焼津文化会館利用者数(催物別)

会場		大ホール				小ホール				計			
催事区分		件数	件数比	人数	人数比	件数	件数比	人数	人数比	件数	件数比	人数	人数比
音楽	ポピュラーコンサート (歌謡ショーなど)	9	5.8%	5,138	6.4%	8	5.4%	2,891	10.1%	17	5.6%	8,029	7.4%
	クラシックコンサート (オーケストラ・ピアノ等)	6	3.8%	5,759	7.2%	0	0.0%	0	0.0%	6	2.0%	5,759	5.3%
	アマチュアコンサート (ピアノ・吹奏楽・合唱等)	65	41.7%	26,709	33.4%	26	17.6%	7,591	26.5%	91	29.9%	34,300	31.6%
	邦楽 (民謡・吟詠・大正琴等)	4	2.6%	1,500	1.9%	4	2.7%	328	1.1%	8	2.6%	1,828	1.7%
舞踊 (日舞・バレエ等)		15	9.6%	5,849	7.3%	9	6.1%	873	3.1%	24	7.9%	6,722	6.2%
映画		2	1.3%	1,640	2.1%	1	0.7%	625	2.2%	3	1.0%	2,265	2.1%
演劇 (歌舞伎・新劇・児童劇等)		16	10.3%	6,968	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	16	5.3%	6,968	6.4%
芸能 (能・狂言・寄席等)		8	5.1%	7,297	9.1%	4	2.7%	268	0.9%	12	3.9%	7,565	7.0%
集会 (式典・大会・講演会等)		15	9.6%	6,038	7.6%	41	27.7%	7,165	25.0%	56	18.4%	13,203	12.2%
展示		2	1.3%	2,546	3.2%	21	14.2%	3,394	11.9%	23	7.6%	5,940	5.5%
その他		14	9.0%	10,510	13.1%	34	23.0%	5,486	19.2%	48	15.8%	15,996	14.7%
計		156	100.0%	79,954	100.0%	148	100.0%	28,621	100.0%	304	100.0%	108,575	100.0%

注①利用の状況を調べるため、リハーサル室も数値に入れた。

②邦楽・舞踊には、アマチュアの発表も数値に入れた。

5 文化会館利用者数（令和7年度）

（利用可能日数）

上段：大ホール 下段：小ホール

	4月 (26) (26)		5月 (27) (27)		6月 (25) (26)		7月 (23) (27)		8月 (26) (26)		9月 (23) (25)		10月 (27) (27)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大ホール	5	1,529	11	7,030	12	5,862	21	8,694	16	9,924	16	11,856	19	9,271
利用率	19.2%		40.7%		48.0%		91.3%		61.5%		69.6%		70.4%	
小ホール	10	2,672	10	1,698	11	2,546	23	6,705	18	2,989	13	4,292	18	2,403
利用率	38.5%		37.0%		42.3%		85.2%		69.2%		52.0%		66.7%	
展示室	4	433	8	772	4	198	22	1,592	7	580	4	470	17	703
リハーサル室	5	55	21	226	9	55	18	596	15	365	13	250	21	278
会議室	34	1,202	35	1,179	35	1,166	43	1,981	36	1,003	28	591	38	1,002
練習室	51	791	49	932	73	980	96	1,747	72	1,080	47	776	81	1,338
和室	12	122	6	78	9	40	20	580	13	447	16	66	25	930
合計	121	6,804	140	11,915	153	10,847	243	21,895	177	16,388	137	18,301	219	15,925
全体使用日数	25		27		26		27		27		25		26	
開館日数	26		27		26		27		27		25		27	
全体利用率	96.2%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		96.3%	
視察者	7	14	10	16	9	45	7	19	5	21	2	11	7	36

	11月 (23) (24)		12月 (24) (24)		1月 (8) (8)		2月 (0) (0)		3月 (0) (0)		年度合計 (232) (240)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
大ホール	12	9,268	21	12,539	6	3,981	0	0	0	0	139	79,954
利用率	52.2%		87.5%		75.0%		0.0%		0.0%		59.9%	
小ホール	15	2,704	13	2,136	5	476	0	0	0	0	136	28,621
利用率	62.5%		54.2%		62.5%		0.0%		0.0%		56.7%	
展示室	5	481	7	1,487	7	485	0	0	0	0	85	7,201
リハーサル室	11	210	20	402	7	63	0	0	0	0	140	2,500
会議室	39	1,587	38	970	13	210	0	0	0	0	339	10,891
練習室	68	1,261	66	1,188	40	450	16	326	21	363	680	11,232
和室	21	345	20	199	6	5	0	0	0	0	148	2,812
合計	171	15,856	185	18,921	84	5,670	16	326	21	363	1,667	143,211
全体使用日数	25		24		14		8		9		263	
開館日数	26		24		24		24		26		309	
全体利用率	96.2%		100.0%		58.3%		33.3%		34.6%		85.1%	
視察者	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	49	170

（注意）利用率は、利用した日を利用可能日（休館日・点検日を除いた日）で除した割合をさす。
大ホール、小ホール、展示室は利用日数で集計、他の会議室は利用区分で集計した。

歴史民俗資料館

1 施設の概要

- ◆ 名称 焼津市歴史民俗資料館
- ◆ 所在地 焼津市三ヶ名1550番地
- ◆ 床面積 964.3㎡（1階 496.8㎡、2階 467.5㎡）
- ◆ 内訳 1階 事務室・研究室154.0㎡、収蔵庫162.8㎡
荷解室28.8㎡、廊下倉庫等151.2㎡
2階 展示室341.9㎡、展示ロビー94.2㎡、廊下等31.4㎡
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときは、以後の最初の平日）
年末・年始、展示替え期間
- ◆ 収蔵品 考古資料 約2,600箱、民俗資料 約4,100点、第五福竜丸関係資料 約1,300点、
その他 約4,400点
- ◆ 展示室概要 ①歴史コーナー：縄文時代から戦国時代の資料を展示
②民具コーナー：「ちょっと昔の暮らし」をテーマに懐かしい道具を展示
③漁業コーナー：焼津の基幹産業である水産業の歴史について展示
④企画展示コーナー：焼津の歴史や文化にちなんだ資料等を展示
⑤第五福竜丸コーナー：第五福竜丸関係資料、故久保山愛吉氏の手紙等を展示

◎基本方針

先人が築き、伝え残してきた行事、歴史民俗資料、まちなみ等の貴重な文化遺産の保存伝承に努め、それらを活用した学習機会を提供する。

◎施策の方針

- ・市文化財保存活用地域計画に基づき、文化財の保存活用を推進する。
- ・文化財の継承・保存に取り組む市民や市民団体の活動を支援し、若年層の参加を促進する。
- ・市が保有・保管する貴重な文化財等の保存の在り方を検討する。
- ・文化財の価値を把握するとともに、新たに文化財資源を見だし、それぞれの文化財に適した保護及び交流人口の増加に向けた観光資源としての活用や情報発信を推進する。
- ・学芸員や歴史文化に詳しい人材を発掘・育成する。

2 令和8年度事業計画

1 歴史民俗資料館事業

(1) 展示活動

ア 常設展示室

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間約295日開館予定

イ 企画展示の開催（開催：年4回予定 開催場所：常設展示室）

①開催期間：2月7日（土）～6月7日（日）企画展

「おいしい焼津」第2部

「食」は1日にしてならず

②開催期間：6月13日（土）～10月18日（日）市制施行75周年記念企画展

「やまむらともよが描く焼津の!!

る一くんとやまどんの歴史探検」

③開催期間：10月24日（土）～1月24日（日）しずおか遺産「田沼街道」関連企画展

④開催期間：1月30日（土）～ 小泉八雲関係企画展

小泉八雲記念館

1 施設の概要

- ◆ 名称 焼津小泉八雲記念館
- ◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地
- ◆ 床面積 495.95㎡（記念館 453.08㎡、渡り廊下42.87㎡）
- ◆ 内訳 展示室 54.35㎡、ビジュアルコーナー 14.42㎡、多目的室 79.08㎡、
収蔵庫 30.36㎡、閲覧コーナー 40.83㎡、倉庫 23.53㎡、
事務室 17.61㎡、ロビー等 192.9㎡
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときは開館し、翌平日休館）
展示替え期間・年末年始（12月29日～1月3日）
- ◆ 収蔵品 小泉八雲関係資料 約2,400点（図書資料含む）
- ◆ 展示室概要 ①直筆手紙・直筆原稿（草稿）
②ジオラマ
③遺品・写真
④八雲と交流のあった人々の手紙

◎基本方針

- 焼津を世界に紹介した小泉八雲を顕彰し、八雲が愛した古き良き焼津と八雲の文学を後世に伝えるための教育文化施設とする。
- 小泉八雲文学の学習・研究を効果的に展開する場とする。
- 小泉八雲関係資料の収集・調査と保護・活用を行う文学館施設とする。



焼津小泉八雲記念館

2 令和8年度事業計画

（1）小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間303日開館予定

（ア）常設展示・ミニ展示会（年1回予定）

（イ）展示会（年2回予定）と展示会フロアーレクチャーの実施

①開催期間：～9月6日（日）

特別展「焼津/YAIDZU、心の避暑地 -八雲と家族の夏日記」

②開催期間：9月12日（土）～2月28日（日）

特別展「文豪は猫がお好き-物語のそばには、いつも猫。」

（ウ）出張展示会の実施（島根県松江市内予定）

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動（全11回を開催予定）

（ア）講座・講演会・朗読会・コンサート

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するために、八雲に関する作品を広く全国に募集し、優秀な作品については表彰のうえ、作品集にまとめて発行する。

エ 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関係する資料の収集、整理（資料台帳・資料目録・データベースの作成）、保管を行う。

オ 小泉八雲記念館だよりの発行、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に、また小学生向けの八雲に関する情報を「こども八雲だより」に掲載し、不定期に発行する。

カ 小泉八雲クイズの実施

常設展示（通年）のほか、企画展示会の展示に関連したクイズの実施。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市との共催、静岡県立大学細川ゼミの協力により、焼津小泉八雲記念館と静岡市、藤枝市の文学施設をめぐるスタンプラリー（文学館めぐり）を実施する。

(2) 講座・講演会の開催

- ア 講座・講演会（年4回予定）
- イ 古文書講座（入門講座10回、中級講座10回）

(3) 体験学習

- ア 伝統文化子ども教室（年5回予定）
 - ・親子でつくるみそまんじゅう
 - ・夏休みの課題を解消?!親子で学ぶ戦時中の食卓～すいとんときなこクッキーをつくろう!～
 - ・やまむらともよイラスト教室・まがたま作り・学芸員文化財保存講座
- イ 史跡めぐり（年5回予定）
- ウ クイズラリー（通年開催）
- エ ゴールデンウィークスペシャルイベント
- オ ワークショップ・フロアレクチャー他

(4) 広報活動

年報・資料館だよりの発行、FacebookなどSNSによる周知、ポスター・チラシの配布、御城印の作成

(5) 収蔵資料整理事業

収蔵資料実測・復元、資料目録の作成、調査報告書の作成、データベース作成

2 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会の開催（年3回予定）

(2) 焼津遺産フォーラムの開催

(3) 焼津遺産登録制度（記憶遺産）

(4) 文化財の保護・管理・顕彰

- ア 史跡等の文化財清掃：古墳群や城跡、史跡等の清掃、草刈りの実施
- イ 天然記念物の消毒：旭伝院のマツの消毒の実施
- ウ 文化財調査：指定文化財候補等の文化財を調査

(5) 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業

花沢地区伝統的建造物群の保存対策の推進

- ・焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会と専門部会の開催（年3回予定）
- ・建築物修理事業（個人宅1棟）
- ・防災施設整備事業（消火栓取替）
- ・保存地区歴史的景観復旧事業の実施
- ・地区内環境整備等推進事業の実施

(6) 花沢地区ビジターセンター管理運営事業

花沢地区ビジターセンターを管理・運営

(7) 花沢城活用推進事業

花沢城跡の活用を図るため、見学コースの維持管理やPRを実施

(8) 文化財保護助成事業

国指定重要無形民俗文化財藤守の田遊び保存伝承等事業への補助

(9) 埋蔵文化財の発掘調査

- ・各土木工事等の開発行為に関する発掘調査、確認調査、工事立会いの実施
- ・宮之腰遺跡発掘調査の実施

3 令和7年度事業報告

1 歴史民俗資料館事業

令和7年度の利用者数は、歴史民俗資料館の入館者数が21,568人、大井川民俗資料保管庫が184人、講演会・講座や体験学習の参加者が3,393人である。

(1) 展示活動 総観覧者数21,568人（令和8年3月末現在）

ア 常設展示室入館者数

	R7.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8.1	2	3	計
開館日数	26	19	25	23	27	21	27	26	24	24	20	26	288
小人	483	362	219	445	776	316	277	349	349	182	239	257	4,254
大人	652	938	686	1,451	2,090	2,183	1,613	2,463	1,788	1,110	908	1,432	17,314
計	1,135	1,300	905	1,896	2,866	2,499	1,890	2,812	2,137	1,292	1,147	1,689	21,568

イ 常設展示室企画展示 21,568人

回	開催期間	展示会名・内容	出品点数	入場者数
1	2月8日（土） ～7月13日（日）	民藝運動百年×焼津遺産初年記念企画 やいづの!! —みんなでつなぐ焼津の遺産—	29点	3,993人 (4月以降)
2	7月19日（土） ～9月23日（火・祝）	特別展 「ケルティック幻譚：水木しげると小泉八雲が描く妖精たち」	23点	3,624人
3	9月28日（日） ～2月1日（日）	企画展おいしい焼津」 第1部 すべての「食」は駿河湾に通ず	60点	8,518人
4	2月7日（土） ～6月7日（日）	企画展おいしい焼津」 第2部 「食」は1日にしてならず	47点	2,740人 (3月末まで)
(3月末現在)				18,875人

ウ 大井川民俗資料館保管庫公開 184人 ・団体見学 38人／特別公開 146人

(2) 講演会・郷土学習講座 914人（令和8年3月末現在）

回	開催日	演題	講師	聴講者数
1	9月23日(火・祝)	歴史文化講演会 「戦国時代の駿河西部—今川・武田の攻防を中心に—」	平山 優 加藤 理文 (パネラー) 矢澤 和宏 (コーディネーター)	512人
2	12月13日(土)	歴史文化講演会「みやこの食も駿河湾に通じる」	馬場 基	62人
3	全10回	古文書講座	青木茂久	340人
(3月末現在)				914人

(3) 体験学習 1,611人（令和8年3月末現在）

ア 伝統文化子ども教室 85人

回	開催日	名称	聴講者数
1	11月9日(日)	歴史オタク養成講座	14人
2	12月27日(土)	ミニ門松をつくろう！	71人
(3月末現在)			85人

イ 史跡めぐり 91人

回	開催日	名称	聴講者数
1	5月31日(土)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「焼津の山城・家康ゆかりの史跡巡り」	雨天中止
2	6月5日(木)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「焼津の山城・家康ゆかりの史跡巡り」	19人
3	10月24日(金)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「和田浜史跡巡り」	16人
4	11月1日(土)	ごみゼロウォーキング	23人
5	12月20日(土)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「小川・浜通り史跡巡り」	19人
6	3月5日(木)	自主運行バスに乗って地域再発見の旅「朝比奈川の山の手さくらと高草山麓の史跡巡り」	14人
(3月末現在)			91人

ウ クイズラリー 684人

エ ゴールデンウィークスペシャルイベント 751人

(4) 資料館職員出張講座等 22回 参加者数：868人

(5) 広報活動 年報・資料館だよりの発行、資料館のホームページの更新、SNSの活用、各種ポスター・チラシの作成

(6) 収蔵資料整理事業 資料の受入れ・実測、資料目録の作成、報告書の作成、データベースの作成

2 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会の開催

- ・焼津市文化財保護審議会委員 9名（任期：令和7年10月1日～令和9年9月30日）
- ・審議会の開催 3回（①7月24日 ②1月29日 ③3月25日）

(2) 焼津遺産フォーラムの開催 12月7日開催

(3) 指定文化財等の保護・管理・顕彰

- ア 史跡等の文化財清掃：古墳群や城跡、史跡等の清掃、草刈りの実施
- イ 環境整備事業（案内看板の更新）：益頭駿次郎説明看板改修
- ウ 天然記念物の消毒：旭伝院のマツの消毒の実施

(4) 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業

ア 焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催

- ・審議会委員 10名（任期：令和7年5月25日～令和9年5月24日）
- ・審議会の開催 3回（①7月21日 ②3月1日 ③3月2日～3月22日書面協議）

イ 修理事業（1件）

(5) 花沢地区ビジターセンター管理事業

花沢地区ビジターセンター施設管理・運営

(6) 花沢城活用推進事業

- ・花沢城整備検討委員会の開催（3月20日）
- ・花沢城本丸等及び出丸（八の曲輪）の竹林、雑木伐採事業
- ・花沢城跡の活用を促進し、見学環境を整えるための事業を実施
- ・のぼり旗の設置
- ・花沢城「御城印」の販売

(7) 文化財保護助成事業

- ・国重要無形民俗文化財藤守の田遊び保存伝承等事業補助金
- ・市指定文化財「林叟院の経蔵」環境整備事業補助金

(8) 埋蔵文化財の発掘調査

該当地に対する調査及び確認（文化財保護法第93条：18遺跡21箇所、同94条：3遺跡3箇所）
宮之腰遺跡発掘調査

4 市指定等文化財一覧表

(令和8年3月31日現在)

焼津市指定文化財 60件

内訳：有形文化財 43 有形民俗文化財 3 無形文化財 3 無形民俗文化財 1

史跡 7 天然記念物 3

区分		名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者	
有形文化財	建造物	法華寺の仁王門	昭和42.12. 4	花沢	法華寺	
		林叟院の経蔵	昭和42.12. 4	坂本	林叟院	
		海蔵寺の本尊厨子	昭和46.10. 1	東小川6丁目	海蔵寺	
		林叟院の鐘楼	昭和47. 5.17	坂本	林叟院	
		大井神社本殿	昭和51. 6. 2	保福島	大井神社	
		永豊寺の山門	昭和60. 2.21	西小川3丁目	永豊寺	
		香集寺の石燈籠	昭和61. 9.30	浜当目	香集寺（弘徳院）	
		那閉神社の常夜燈	昭和61. 9.30	浜当目3丁目	那閉神社	
		林叟院の宝篋印塔	昭和61. 9.30	坂本	林叟院	
		成道寺の宝篋印塔	昭和61. 9.30	一色	成道寺	
		若宮八幡宮の石橋	平成17.10.20	中里	若宮八幡宮	
		海蔵寺本堂	平成27.11. 4	東小川6丁目	海蔵寺	
		中里若宮八幡宮の本殿	令和7.10.11	中里	若宮八幡宮	
		美術工芸品	絵画 工芸品	弘徳院の絵馬	昭和47. 5.17	浜当目3丁目
	香集寺の絵馬			昭和47. 5.17	浜当目3丁目	弘徳院 （歴史民俗資料館）
	長徳寺格天井の絵			昭和49.10.30	飯淵	長徳寺
	日本全勝千万年之図			昭和49.10.30	下小杉	則心寺
	海蔵寺の絵馬			平成 9. 9.30	東小川6丁目	海蔵寺
	「一遍上人縁起絵」断簡			平成17.10.20	東小川6丁目	海蔵寺
	彫刻		大日堂の吉祥天像	昭和42.12. 4	石脇下	大日堂 （歴史民俗資料館）
			大日堂の不動明王像	昭和42.12. 4	石脇下	大日堂 （歴史民俗資料館）
			宝積寺の地藏菩薩像	昭和47.11.28	石脇下	宝積寺
			勢岩寺の弘法大師像	昭和48. 6.23	石脇下	勢岩寺 （歴史民俗資料館）
			不動明王立像	昭和62. 2.12	飯淵	長徳寺
	工芸品		猪之谷神社の六鈴鏡	昭和41. 9.21	関方	猪之谷神社 （歴史民俗資料館）
			成道寺の百萬塔	昭和41. 9.21	一色	成道寺
光心寺の麒麟の笙			昭和42. 5. 9	東小川1丁目	光心寺 （歴史民俗資料館）	
海蔵寺の厨子 附 厨子内納入品 一、内厨子 一、守り本尊			昭和44.12.17	東小川6丁目	海蔵寺	
鰐口			昭和49.10.30	利右衛門	利右衛門自治会	
貞善院の鰐口			昭和53. 1.21	焼津6丁目	貞善院	
普門寺の半鐘			昭和53. 1.21	焼津6丁目	普門寺	
大身槍銘長吉作			平成27. 7.24	東小川5丁目	熊野神社 （歴史民俗資料館）	

区分		名称		指定年月日	所在地	所有（管理）者
有形文化財	美術工芸品	書跡	扁額「静富山」	昭和49.10.30	下小杉	則心寺
			若宮八幡宮棟札	昭和53. 9. 1	中里	若宮八幡宮 （歴史民俗資料館）
		古文書	掛川城主山内一豊の判物	昭和49.10.30	中島	盤石寺
			今川義元判物	平成15. 4. 4	利右衛門	利右衛門自治会
			坂本貞次・駒井勝盛連署状	平成19.10.26	石脇下	個人
			徳川家康朱印状	平成19.10.26	浜当目 1 丁目	個人
			今川氏真朱印状	平成19.10.26	焼津 2 丁目	焼津神社
			狛方申合定法之事	平成27.11. 4	北浜通	個人
			漁方規定取極之事	平成27.11. 4	大村 2 丁目	個人 （歴史民俗資料館）
		歴史資料	海蔵寺の御戸帳	平成 3. 2.27	東小川 6 丁目	海蔵寺
考古資料	小深田型石製垂れ飾り	平成18.12.26	三ケ名	焼津市		
有形民俗文化財		横山九郎右衛門の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	下小杉	個人
		谷澤兵三郎の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	下小杉	個人
		法月三郎兵衛の六十六部廻国関係資料		平成31. 4.19	三ケ名	焼津市
無形文化財		焼津鯉節製造技術		平成17. 3.10	上小杉	焼津鯉節伝統 技術研鑽会
		弓道具製作技術		平成18.12.26	東小川 6 丁目 東小川 5 丁目 惣右衛門	個人（矢） 個人（弓懸） 個人（巻藁）
		焼津笠製作技術		平成19.10.26	焼津6丁目	個人（骨組み）
無形民俗文化財		山の神祭		昭和41. 9.21	関方地区	山の神祭保存会
史跡		旧相良街道跡		昭和49.10.30	上新田	個人
		円永坊跡		昭和49.10.30	利右衛門	利右衛門自治会
		福翁山大満寺跡		昭和49.10.30	下江留	下江留自治会
		百ヶ間地田跡		昭和49.10.30	上新田	個人
		静浜村外二ヶ村組合立静浜高等小学校跡		昭和49.10.30	宗高	個人
		徳川家康公床机据え跡		昭和49.10.30	宗高	個人
		井伊直孝産湯の井		平成25. 9. 6	中里	焼津市
記念物	天然記念物	猪之谷神社のナギの木		昭和44.12.17	関方	猪之谷神社
		臥竜のマツ		昭和47. 5.17	保福島	個人
		旭伝院のマツ		昭和47. 5.17	保福島	旭伝院

登録文化財（焼津遺産） 2 件

内訳：無形民俗文化財 1 件 無形文化財 1 件

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
無形民俗文化財	荒祭渡御行列	令和 6. 7.25	焼津	焼津神社
無形文化財	焼津節 附舞踊	令和 6. 7.25	小川	正調焼津節伝承会

5 焼津市内の国・県指定文化財

(令和8年3月31日現在)

1 国 重要文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
絵画	絹本墨画淡彩芦葉達磨図	平成 7. 6. 15	一色	成道寺
民俗	藤守の田遊び	昭和52. 5. 17	藤守	藤守の田遊び保存会

2 国選定 重要伝統的建造物群保存地区

区分	名称	選定年月日	所在地
重伝建	焼津市花沢	平成26. 9. 18	花沢、吉津及びの野秋の各一部

3 県 指定文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
彫刻	木造聖観音立像	昭和33. 4. 15	花沢	法華寺
//	木造千手観音菩薩立像	令和 6. 1. 16	花沢	法華寺
工芸品	太刀 銘「備州長船住成家」	昭和33. 4. 15	焼津5丁目	個人
民俗	焼津神社獅子木遣り	昭和53. 3. 24	焼津2丁目	獅子木遣り保存会

4 国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有（管理）者
民俗	藤守の田遊び	昭和46. 4. 21	藤守	藤守の田遊び保存会
	焼津神社の獅子木遣りと神ころがし	昭和53. 12. 8	焼津2丁目	獅子木遣り保存会

5 国の登録有形文化財

区分	名称	登録年月日	所在地	所有（管理）者
建造物	原田家住宅 (主屋、文庫蔵、表門の3棟)	平成30. 3. 27	浜当目	個人

小泉八雲記念館

1 施設の概要

- ◆ 名称 焼津小泉八雲記念館
- ◆ 所在地 焼津市三ケ名1550番地
- ◆ 床面積 495.95㎡（記念館 453.08㎡、渡り廊下42.87㎡）
- ◆ 内訳 展示室 54.35㎡、ビジュアルコーナー 14.42㎡、多目的室 79.08㎡、
収蔵庫 30.36㎡、閲覧コーナー 40.83㎡、倉庫 23.53㎡、
事務室 17.61㎡、ロビー等 192.9㎡
- ◆ 開館時間 午前9時～午後5時
- ◆ 休館日 月曜日（月曜日が祝日のときは開館し、翌平日休館）
展示替え期間・年末年始（12月29日～1月3日）
- ◆ 収蔵品 小泉八雲関係資料 約2,400点（図書資料含む）
- ◆ 展示室概要 ①直筆手紙・直筆原稿（草稿）
②ジオラマ
③遺品・写真
④八雲と交流のあった人々の手紙

◎基本方針

- 焼津を世界に紹介した小泉八雲を顕彰し、八雲が愛した古き良き焼津と八雲の文学を後世に伝えるための教育文化施設とする。
- 小泉八雲文学の学習・研究を効果的に展開する場とする。
- 小泉八雲関係資料の収集・調査と保護・活用を行う文学館施設とする。



焼津小泉八雲記念館

2 令和8年度事業計画

（1）小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

開館時間 午前9時から午後5時まで 年間303日開館予定

（ア）常設展示・ミニ展示会（年1回予定）

（イ）展示会（年2回予定）と展示会フロアーレクチャーの実施

①開催期間：～9月6日（日）

特別展「焼津/YAIDZU、心の避暑地 -八雲と家族の夏日記」

②開催期間：9月12日（土）～2月28日（日） 特別展「文豪は猫がお好き（仮）」

（ウ）出張展示会の実施（島根県松江市内予定）

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動（全11回を開催予定）

（ア）講座・講演会・朗読会・コンサート

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するために、八雲に関する作品を広く全国に募集し、優秀な作品については表彰のうえ、作品集にまとめて発行する。

エ 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関する資料の収集、整理（資料台帳・資料目録・データベースの作成）、保管を行う。

オ 小泉八雲記念館だよりの発行、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に、また小学生向けの八雲に関する情報を「こども八雲だより」に掲載し、不定期に発行する。

カ 小泉八雲クイズの実施

常設展示（通年）のほか、企画展示会の展示に関連したクイズの実施。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市との共催、静岡県立大学細川ゼミの協力により、焼津小泉八雲記念館と静岡市、藤枝市の文学施設をめぐるスタンプラリー（文学館めぐり）を実施する。

3 令和7年度事業報告

1 小泉八雲記念館運営事業

ア 展示活動

(ア) 常設展示 入館者数39,701人 開館日数296日

	R7.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8.1	2	3	計
開館日数	23	26	25	23	27	21	27	26	24	24	24	26	296
小人	373	423	122	201	447	140	267	248	115	124	129	273	2,697
大人	668	767	583	987	1,753	1,752	3,551	5,895	5,130	3,179	3,844	8,730	36,672
計	1,041	1,190	705	1,188	2,200	1,892	3,818	6,143	5,245	3,303	3,973	9,003	39,701

(イ) 展示内容

【小泉八雲記念館通路ギャラリー】

開催期間	開催期間	展示会名・内容	来館者数
2月1日～ 4月22日	常設展示Ⅱ	焼津での八雲を「来焼」「食事」「祭り」「海」の4つのテーマに分けて紹介	709人
4月26日～ 7月13日	常設展示Ⅰ	乙吉のだるまや滞在の家看板などの所蔵資料から、八雲と焼津の関係について紹介	2,714人
7月19日～ 9月23日	第34回企画展示会 「ケルティック幻譚：水木しげる と小泉八雲が描く妖精たち」	小泉八雲のルーツをアイルランドにおける妖精信仰に辿り、水木しげるの妖精画とともに紹介	4,530人
9月28日～ 9月6日	第35回企画展示会 「焼津/YAIDZU、心の避暑地 -八雲と家族の夏日記」	焼津での八雲を、家族との交流の視点から乙吉との出会いも含めて紹介	31,748人
(3月末現在)			39,701人

イ 講座・講演会・公演・体験学習活動

【講座、講演会等】1,109人

開催日	事業名	内容	講師	聴講者
7月5日	小泉八雲生誕記念講演会 「ヘルン先生と妻セツさんのばけ け人生を語る」	小泉八雲とセツの人生について 解説	池田 雅之	87人
8月1日	名誉館長夏休みこども講座 「八雲が愛した妖怪たち」	小泉八雲の描いた妖怪たちはど のように生み出されたのかにつ いて講義	小泉 凡	49人
8月17日	妖怪ワークショップ	妖精への想像を膨らませ、独自 の妖精・妖怪キーホルダーを制 作	記念館職員	13人
8月30日	第34回企画展示会関連講座 「小泉八雲のルーツを辿る ケルト妖 精入門講座」	日本における八雲の怪談の執筆 に大きな影響を与えたケルトの 妖精に光を当て、その起源から 文学における描写、日本の妖怪 との相違点などについて解説	那須野 絢子	41人
10月4日	第35回企画展示会関連講座 「セツの語りと八雲の創作 越境文 学としてのKWAIDAN」	小泉八雲の怪談執筆における妻 セツの語りの役割に光を当て、 声から文字へ、東洋から西洋へ と越境する著書『KWAIDAN』 の文学的意義を考察	那須野 絢子	34人
10月12日	ジャック・オ・ランタンづくり～ケルト 文化で楽しむ小泉八雲～	八雲の故郷であるアイルランドに 起源をもつハロウィンをランタン 作り、ミニレクチャーで学ぶ	那須野 絢子 記念館職員	19人
11月23日	荒俣宏講演会 「小泉八雲と海の彼方の夢」	八雲の業績の一つである「見え ざる世界」に関する講演会	荒俣 宏	566人
11月29日	名誉館長講座 ディスカバリーパーク焼津共催事業 「小泉八雲 ～自然と異界を愛した作 家～」	八雲が暮らした松江の風景、焼 津とのかかわり、日本各地に伝 わる怪談など、八雲の世界を紹 介	小泉 凡	131人
1月18日	八雲が深く心ひかれた地 出雲・松 江を旅して	八雲が訪れた寺や神社などを巡 り、思ったり感じたりしたを語り、 そこに残る民話や八雲の作品の 朗読	桑畑のり子	32人
1月18日	松江市立松江歴史館出張講座 「心の避暑地-小泉八雲と焼津-」	焼津市、八雲と家族の来焼履歴、 避暑の過ごし方、八雲が愛した 焼津と松江の人々や海、焼津に 関する作品、ヘルンさん言葉に ついて解説	記念館職員	60人
1月25日	レクチャーコンサートvol.7 「八雲とセツーふたりのKWAIDA N」	演奏をバックにした朗読を交え た音楽とお話のレクチャーコン サート	細川 光洋(講師) 澤野 華世子(朗 読・琴) 村松 音佳(朗読)	34人
2月21日	第35回企画展示会関連講座 「小泉八雲の夏日記～八雲の焼津 滞在の意味～」	小泉八雲と避暑地焼津の関わり を、同地にまつわる作品やエピ ソードから紐解く	那須野 絢子	43人

【公演】264人

開催日	事業名	内容	講師	聴講者
4月20日	群読公演	八雲作品の群読公演「猫を描いた少年」「衝立の乙女」「果心居士の話」	朗読グループ かざぐるま	30人
5月17日	モリイクエトークイベント～小泉八雲に魅せられて～	エレクトロニック・ミュージシャン、モリ・イクエによるトークイベント	モリ・イクエ 巻上 公一	30人
6月29日	こどもイベント 「楽しく学ぼう！小泉八雲」	八雲作品の朗読や紙芝居上演、クイズを交えて楽しく学ぶ	朗読グループ かざぐるま	34人
9月6日	夏のあかり展朗演	八雲作品の「雪女」、「漂流」の朗演	大石 みつえ	170人

ウ 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール事業

焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するため、八雲に関する作品を広く募集し、優秀作品を作品集にまとめて発行した。応募85点、受賞23点。

エ 小泉八雲関係資料整理事業

小泉八雲に関する資料収集、整理（資料台帳・資料目録・データベースの作成）、保管を行った。

オ 小泉八雲記念館だより、こども八雲だよりの発行

小泉八雲に関するコラムや記念館でのイベントなどの情報を「小泉八雲記念館だより」に掲載し、発行した。

カ 小泉八雲クイズの実施

年間を通してのクイズ（海外・日本・焼津での出来事や作品に関する問題）と企画展開催時には、スペシャルクイズを実施した。

キ するが文化の散歩道

静岡市、藤枝市、静岡県立大学細川ゼミとの共催による文学館を巡るイベント。文学館を巡るスタンプラリーを10月7日～12月7日の期間に実施した。

XII 焼津市立図書館

1 図書館の目的

図書館は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、利用に供するとともに、市民の生涯学習を支援し、教育の向上と文化の発展に寄与する。

2 運営方針

・目標

市民の多様な学習要求に応えるため、幅広い資料の収集に努める。また、資料の公平な利用拡大を推進するため、焼津図書館、大井川図書館及び各地域交流センター図書室との協力体制を密にし、地域サービスの充実を図る。

・施策の重点

- ① 図書館機能の充実
- ② 生涯学習を支援する拠点施設としての情報の発信
- ③ 読書普及活動の推進

・重点の細目

- ① 生涯学習社会の時代に合った幅広い資料の収集を図る
- ② 市民の多様な生涯学習要求に応じるために、レファレンスサービスを充実する
- ③ 図書館ネットワークの構築により、焼津図書館、大井川図書館及び地域交流センター図書室の連携を図り、より効率的かつ効果的な運用を図る
- ④ 図書館から離れた地域の住民の利便性向上と利用促進を図るため、地域交流センターでの資料の受取・返却・予約受付を可能とするとともに、地域交流センター図書室の資料の整備・充実など、地域交流センターとの連携を推進する
- ⑤ 焼津小泉八雲記念館と連携して文豪小泉八雲の業績を顕彰し、小泉八雲に関する資料収集に努める
- ⑥ 相互協力に関する協定（図書資料の相互貸借及びその他の図書館間協力）により、静岡福祉大学附属図書館との連携を推進し、利用者の学習、教育及び研究に貢献する
- ⑦ 県内外図書館との資料の相互貸借を通して、ますます多様化する利用者の情報要求に応じていく
- ⑧ 図書館利用に支障のある方に対し、録音図書（デージー図書や朗読CD）の貸出や図書郵送サービスを行う「アシストサービス」事業の普及を図り、読書機会を提供する
- ⑨ 各種講座を開催し、学習機会の拡大と読書普及を図る
- ⑩ 情操教育推進のため、読み聞かせの大切さを啓蒙し、「おはなし会」等の開催により、幼少年期に良い本と出会う機会を促進する
- ⑪ すべての乳児と保護者を対象に、「ブックスタート」事業を進め、より幅広い世代の読書普及を図る
- ⑫ 本市に関係する貴重な郷土資料を収集し、保存と散逸の防止に努める
- ⑬ 地域の事業者等の協力により、図書資料の充実を図る「雑誌スポンサー制度」を推進する

焼津図書館

1 概要

1 図書館施設

施設名	所在地	構造・面積	開館年月日
焼津市立焼津図書館	焼津市三ヶ名 1 5 5 0	鉄筋コンクリート造 2 階建 (1,422㎡)	昭和60年 6 月30日

2 開館時間

午前 9 時から午後 7 時まで（火曜日～金曜日）

午前 9 時から午後 5 時まで（土曜日、日曜日、祝休日）

3 休館日

（ア）月曜日（祝休日にあたるときは、その翌平日）

（イ）館内整理日（毎月第 4 金曜日）

（ウ）特別整理期間

（エ）年末年始（12月29日から翌年 1 月 3 日まで）

4 予算状況（令和 8 年度）

教育費

社会教育費

図書館費

114,512 千円

うち、図書資料購入費

18,000 千円

視聴覚資料購入費

270 千円

5 図書館資料（令和 8 年 3 月 31 日） ※地域交流センター図書室含む

	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語
点数	6,096	5,743	13,314	19,597	9,947	13,842	5,639	14,929	2,496
うち R7 年度受入	216	272	691	952	658	736	241	369	85
	9 文学	参考図書	郷土資料	児童書	絵本	紙芝居	A V	雑誌	合計
点数	57,930	4,066	11,195	49,509	29,178	1,647	15,003	5,466	265,597
うち R7 年度受入	2,010	125	181	1,806	1,140	99	85	1,395	11,061

6 貸出し集計表（令和 7 年度） 開館日数 291 日 来館者数 141,932 人

登録者	貸出者数			
（人）	一般	児童	団体	計（人）
63,186	90,352	11,116	2,399	103,867

貸出冊数							
一般書	児童書	絵本	紙芝居	郷土・参考	A V	雑誌	計（点）
208,839	52,728	65,444	2,147	1,250	19,868	17,634	367,910

7 地域交流センター貸出し集計表（令和7年度）

	焼津	豊田	小川	東益津	大富	和田	港	大村	計
貸出者数	698	1,887	3,274	823	2,062	1,315	1,158	1,458	12,675
貸出冊数	1,256	4,095	8,686	2,403	5,069	3,236	2,687	3,225	30,657

8 協力団体

グループ名	開設
かざぐるま	H 2
てぶくろ	H10
ほおずき	H11
六星会	S 55

9 よく読まれている本（令和7年度）

（1）一般図書

順位	回数	書名	著者・編者
1	129	カフネ	阿部 暁子
2	115	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈
3	109	架空犯	東野 圭吾
4	103	月収	原田 ひ香
5	96	謎の香りはパン屋から	土屋 うさぎ
6	92	禁忌の子	山口 未桜
7	91	逃亡者は北へ向かう	柚月 裕子
8	90	C線上のアリア	湊 かなえ
9	87	月とアマリリス	町田 そのこ
9	87	成瀬は信じた道をいく	宮島 未奈

（2）児童図書

順位	回数	書名	著者・編者
1	46	かいけつゾロリのようなかい大リーグ	原 ゆたか
2	45	かいけつゾロリ大けっとう！ゾロリじょう	原 ゆたか
3	44	かいけつゾロリきょうふのダンジョン	原 ゆたか
3	44	かいけつゾロリのきょうふのサッカー	原 ゆたか
5	42	かいけつゾロリのじごくりょうこう	原 ゆたか
6	39	はるのおばけずかん	斉藤 洋
7	37	エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット
7	37	どうやってできるの？チョコレート	
9	35	こまったさんのスパゲティ	寺村 輝夫
10	34	オリンピックのおばけずかん	斉藤 洋
10	34	りょうこうのおばけずかん	斉藤 洋

(3) 絵本

順位	回数	書名	著者・編者
1	127	くだもの	平山 和子
2	105	だるまさんと	かがくい ひろし
3	101	もこもこもこ	谷川 俊太郎
4	99	きんぎょが にげた	五味 太郎
5	91	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸
5	91	くっついた	三浦 太郎
5	91	だるまさんの	かがくい ひろし
8	87	だるまさんが	かがくい ひろし
9	81	だっこして	にしまき かやこ
10	79	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか

2 令和7年度実施事業

(1) 焼津図書館事業

※会場が記載されていない事業は、図書館内で実施

事業名	開催時期	回数	会場・参加数等	対象
ブックスタート	4月～3月	36回	保健センター631人	子ども向け
おはなし会	毎週土曜日	47回	782人	
あかちゃんおはなし会	毎月第2・4水曜日	24回	焼津小泉八雲記念館 224人	
むかしばなしのへや	毎月第2日曜日	10回	82人	
ぴよぴよおはなし会	毎月第4木曜日	12回	総合福祉会館228人	
和田ぴよぴよこっこおはなし会	毎月第2木曜日	11回	和田地域交流センター57人	
大富ぴよぴよこっこおはなし会	毎月第4金曜日	11回	大富地域交流センター135人	
おはなし会後の工作	7～2月	7回	154人	
こども映画会	6月、8月、11月、1月	4回	焼津小泉八雲記念館 66人	
こども読書週間事業				
おはなしフェスタ	5月	3回	68人	
絵本・児童書おたのしみ袋の貸出	5月	1回	37袋	
館内展示「鯉のぼりをつくろう！」	4～5月	1回	402枚	
文化センターGW企画	4～5月	1回	—	
こわ～いおはなし会	7月	1回	焼津小泉八雲記念館 21人	
科学絵本講座 「回転ごまから宇宙が見える!!」	8月	1回	焼津小泉八雲記念館 23人	
サイエンス講座（高学年向け）	8月	1回	16人	
こども図書館員講座	8月	2回	12人	
食育講座「牛乳の大切さを知ろう！」	8月	1回	焼津小泉八雲記念館 40人	
水産振興課・商工観光課共催 夏休みの宿題お助け!! 「魚がいえにとどくまで」と「魚河岸シャツのナゾをときあかそう」	8月	1回	焼津小泉八雲記念館 36人	
図書館講座「おこづかいから学ぶお金の話」	8月	1回	焼津小泉八雲記念館 20人	
親子で学ぼう！消防防災センターでわくわく体験	8月	1回	焼津市消防防災センター 32人	
環境講座「ゴミ収集車（パッカー車）に乗ってみよう！」	8月	1回	焼津小泉八雲記念館 30人	
スペシャル!!こども映画会～「おしりたんてい」となぞときしよう～	8月、11月	5回	焼津小泉八雲記念館 132人	
図書館クイズ①～④	7～8月	1回		
仮装で図書館パーティー!	10月	1回	26人	
ぬりえですきな本をしょうかい!	10～11月	1回	65人	
としょかん秋のおはなしフェスタ				
おはなしフェスタ	11月	3回	62人	
絵本・児童書おたのしみ袋の貸出	11月	1回	39袋	
青空おはなし会	11月	1回	清見田公園 32人	
オリジナル図書館バッグをつくろう!	11月	1回	18人	
もう一度お名前プレゼント	11月	1回	焼津小泉八雲記念館 26人	
食育講座「おなか元気教室」	12月	1回	焼津小泉八雲記念館 38人	
クリスマス会	12月	1回	焼津小泉八雲記念館 19人	
レジンで葉をつくろう!	1月、2月	2回	19人	
子どもだけで挑戦!ランプシェード作り	1月	1回	9人	
紫外線が肌に与えるダメージとその防ぎ方	2月	1回	焼津小泉八雲記念館 16人	
館内展示「ひな人形を飾ろう」	2～3月	1回	225枚	
ターントクルこども館連携事業 「ぐりとぐらの帽子をつくろう」	3月	2回	焼津小泉八雲記念館 32人	
チョコレートのひみつ講座	3月	1回	焼津小泉八雲記念館 44人	
サイエンス講座（低学年向け）	3月	1回	焼津小泉八雲記念館 19人	
図書館オリジナルキャラクターを考える&描いてみよう!	3月	1回	焼津小泉八雲記念館 11人	

(1) 焼津図書館事業

※会場が記載されていない事業は、図書館内で実施

事業名	開催時期	回数	会場・参加数等	対象
焼津シネマズ	5月、7月、9月、10月、12月、2月	6回	焼津小泉八雲記念館 149人	大人向け
本の装備・修理講座	4月	1回	5人	
学校図書館向け 本の装備・修理講座	5月	1回	2人	
焼津図書館講座 「筆ペン・ボールペン講座」	6月	1回	14人	
焼津図書館講座「江戸時代はすごい！日本や日本人の原点がここにある！」	7月	1回	16人	
焼津図書館講座「だまされない！～特殊詐欺防犯対策講座～」	8月	1回	焼津小泉八雲記念館 12人	
焼津図書館講座「認知症サポーター養成講座」	9月	1回	焼津小泉八雲記念館 6人	
大人の図書館員講座	10月	1回	4人	
焼津図書館講座「スマホ写真講座」	10月、3月	2回	16人	
焼津図書館健康講座 「お薬出前講座」	11月	1回	焼津小泉八雲記念館 15人	
焼津図書館文学講座 「日本における小泉八雲～八雲作品の受容を辿る～」	12月	1回	焼津小泉八雲記念館 28人	
焼津図書館講座 「『竹取物語』と富士山かぐや姫伝承」	2月	1回	18人	
焼津図書館講座「家族で楽しむ！英語で読み聞かせ&からだを使ってあそぼう！」	2月	1回	14組（43人）	
ブックリサイクル	6月、11月	2回		その他
新聞記事データベースの活用	4月～3月			
国立がん研究センターがん情報ギフト「結ぶ」事業企画公募採択による講演会	11月、12月	2回	地域交流センター 159人	

(2) 焼津図書館・大井川図書館共通事業

事業内容	備考
焼津市立図書館ホームページ上での情報公開	
インターネットによる図書館資料の予約受付	
他の図書館との資料相互貸借の実施	
図書館要覧の発行(年1回)	
図書館だよりの発行(月1回) [音訳ボランティアによる音訳版作成及び希望者への送付]	
雑誌スポンサー制度の普及推進	4事業所
焼津市子ども読書活動推進計画(第三次)事業の推進	
図書館利用に支障がある方のための「アシストサービス」の実施	登録28人、延べ 利用点数735点
読書手帳「やいっちょ」の配布	
読書マスターカードケースの配布 読書手帳1冊目終了者(読書100冊達成者)に配布	
読書手帳「やいっちょ」10冊達成者認定証の授与	13人
「新春!福ぶっくろ」の配布(1月4日~)	84袋
図書館ボランティア活動事業	登録者55人
焼津市行政各部署と連携した事業PR及び関連資料の特集展示・貸出	22回
図書館利用案内パンフレット「新一年生図書館からの招待状」の配布・配信	13校
新四年生向けブックリスト「やいづっ子の本だな」の配布・配信	13校
セカンドブックリストの配布(1歳6か月児健診時)	
出前講座の実施(絵本の読み聞かせ、絵本の紹介)	4回
館内展示「七夕かざりを飾ろう」	
福祉施設、放課後児童クラブ等への図書館資料団体配送事業	3団体
県読書アドバイザー活動事業	1回
ぬいぐるみおとまり会の実施	焼津15人 大井川8人
絵本定期便「やいづっこすくすくブッククラブ」	のべ 1,321人 2,642冊

大井川図書館

1 概要

1 図書館施設

施設名	所在地	構造・面積	開館年月日
焼津市立大井川図書館	焼津市宗高909-1	鉄筋コンクリート造1階建(1,485㎡)	平成4年11月3日

2 開館時間

午前9時から午後7時まで(火曜日～金曜日)

午前9時から午後5時まで(土曜日、日曜日、祝休日)

3 休館日

(ア) 月曜日(祝休日にあたるときは、その翌平日)

(イ) 館内整理日(月末日(土・日・月曜日、祝休日、第4金曜日にあたるときは、直前の平日))

(ウ) 特別整理期間

(エ) 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

4 予算状況(令和8年度)

教育費

社会教育費

図書館費

114,512千円

うち、図書資料購入費

8,500千円

視聴覚資料購入費

391千円

5 図書館資料(令和8年3月31日)

	0総記	1哲学	2歴史	3社会科学	4自然科学	5技術	6産業	7芸術	8言語
点数	2,905	2,933	6,443	11,473	5,695	7,456	2,776	9,444	1,177
うちR7年度受入	112	122	412	390	258	322	139	192	40
	9文学	参考図書	郷土資料	児童書	絵本	紙芝居	A V	雑誌	合計
点数	35,170	2,193	9,002	27,161	14,076	1,030	3,430	6,628	148,992
うちR7年度受入	969	52	98	645	462	5	69	1,214	5,501

6 貸出し集計表(令和7年度) 開館日数292日 来館者数66,337人

登録者	貸出者数			
(人)	一般	児童	団体	計(人)
63,186	33,098	6,938	1,414	41,450

貸出冊数							
一般書	児童書	絵本	紙芝居	郷土・参考	A V	雑誌	計(点)
85,101	26,162	35,238	1,064	141	9,009	9,969	166,684

7 協力団体

グループ名	開設
おはなしのへや	S60
ほうたる	S59

8 よく読まれている本（令和7年度）

（1）一般図書

順位	回数	書名	著者・編者
1	59	カフネ	阿部 暁子
2	47	架空犯	東野 圭吾
3	44	C線上のアリア	湊 かなえ
4	40	マスカレード・ライフ	東野 圭吾
5	39	禁忌の子	山口 未桜
6	34	月収	原田 ひ香
7	32	恋とか愛とかやさしさなら	一穂 ミチ
7	32	人魚が逃げた	青山 美智子
9	31	クスノキの女神	東野 圭吾
9	31	ローカル女子の遠吠え 5	瀬戸口 みづき

（2）児童図書

順位	回数	書名	著者・編者・原作者
1	24	おしりたんてい いせきからのSOS	トロル
1	24	おしりたんてい カレーなるじけん	トロル
1	24	世界史探偵コナン シーズン2-2	青山 剛昌
1	24	世界史探偵コナン シーズン2-5	青山 剛昌
5	23	おしりたんてい ラッキーキャットはだれのに！	トロル
5	23	世界史探偵コナン シーズン2-1	青山 剛昌
7	22	おしりたんてい みはらしそうのかいじけん	トロル
7	22	世界史探偵コナン 2	青山 剛昌
7	22	世界史探偵コナン シーズン2-3	青山 剛昌
7	22	世界史探偵コナン シーズン2-4	青山 剛昌
7	22	世界史探偵コナン シーズン2-6	青山 剛昌
7	22	ふゆのおばけずかん	斉藤 洋

(3) 絵本

順位	回数	書名	著者・編者
1	44	ぼんちんぼん	柿木原 政広
2	41	まほうのおなべ	ポール・ガルドン
3	40	とってください	福知 伸夫
4	39	こぐまちゃんとぼーる	わかやま けん
5	38	きゅっきゅっきゅっ	林 明子
5	38	くっついた	三浦 太郎
5	38	はらぺこあおむし	エリック＝カール
8	37	おふろでちゃぷちゃぷ	松谷 みよ子
8	37	だいくとおにろく	松居 直
10	36	くだもの	平山 和子

2 令和7年度実施事業

(1) 大井川図書館事業

事業名	開催時期	回数	会場・参加数等	対象
ブックスタート	隔月	6回	大井川庁舎健診コーナー 62人	子ども向け
乳幼児おはなしのへや	毎月第2・4火曜日	23回	131人	
幼児・児童おはなしのへや	毎週土曜日	44回	299人	
親子ニコニコやいづっこべや	3～5月、10月	2回	179人	
おいがわおはなしフェスタ				
おはなしのへや・折り紙工作	4月	3回	23人	
おたのしみ袋の貸出	4月	1回	40袋	
おはなしのへや小学校読み聞かせ会	6月、11月	2回	小学校 2校	
科学講座「コロコロ転がしてみよう」	7月	1回	10組	
環境講座「パッカー車を見学しよう！」	7月	1回	9組	
講座「チリメンモンスターをさがせ！」(大井川・大富地域交流センターコミュニティ推進会共催事業)	7月・8月	2回	大井川地域交流センター 10組 大富地域交流センター 10組	
ほほえみ×としょかんわくわくおたのしみ会 (焼津市社会福祉協議会共催事業)	7月・12月	2回	大井川福祉センターほほえみ 710人	
おはなしのへや夏のスペシャル版	8月	1回	61人	
こども図書館員講座	8月	2回	8人	
屋内モルック体験会(スポーツ課共催事業)	8月	1回	9人	
筒けんを楽しもう！	10月	1回	17人	
こどもまつりワークショップ「ポップアップカードを作ろう」「大車輪をすくたいそうくんを作ろう」	11月	各1回	80人	
「米袋でエコバッグを作ろう！」	11月	1回	10人	
読書週間イベント「図書館本探(たからさが)しゲーム」	11月	1回	179人	
絵本と工作の講座「ペットボトルでクリスマス飾り」(大井川地域交流センター共催事業)	11月	1回	大井川地域交流センター 19人	
おはなしのへやクリスマス会	12月	1回	大井川地域交流センター 36人	
焼津市自主運行バス こども絵画展	12～1月	1回	(道路課主催)	
大井川東小学校書き初め展	1月	1回	(大井川東小学校主催)	
「ホバートの子と英語で交流しよう！」(国際交流課共催事業)	2月	1回	35人	大人向け
居場所づくりの会での出前講座	4～3月随時	16回	各「居場所」会場 285人	
文学講座「小泉八雲の『雪女』はどこから来たか」	11月	2回	47人	
歴史講座「大井川を渡った？ヤマトタケル」	11月	1回	21人	
「読書の楽しみを伝えるバリアフリー絵本」展 (静岡福祉大学附属図書館共催)	11月	1回	106人	
バリアフリー手袋人形製作講座	11月	1回	7人	
大人の折り紙講座「折り紙でつくる干支」	11月	1回	10人	
「小泉セツと八雲の生涯～図書館資料からひも解く物語～」	1月	1回	26人	
「香る文学講座」	1月	1回	18人	
「野菜づくりびっくり講座」	2月	1回	25人	
館内BGM事業	5月ほか	12回	-	その他
ブックリサイクル	6月ほか	4回	3,744点	
ボードゲームひろば	6月、8月	2回	223人	
読書の木	10月	1回	112人	
大井川図書館でボードゲームをする日withターントクルこども館/大井川図書館ゲームズデイ	10月・12月	2回	のべ197人	
秋のスポーツ講座「トランポウウォーク」	11月	1回	10人	

※会場が記載されていない事業は、図書館内で実施

(2) 焼津図書館・大井川図書館共通事業

焼津図書館記載内容のとおり

XIII 大井川文化会館

名 称	焼津市大井川文化会館（愛称：ミュージコ）
所在地	焼津市宗高888番地
竣 工	平成3年12月（開館 平成4年4月1日）
総事業費	26億5百万円
敷地面積	10,886.11㎡
建築面積	3,117.73㎡
延床面積	4,863.96㎡
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造4階建
駐車場	349台（内、障害者用2台）、小型バス3台

1 活動の基本方針

- ◆自然、文化、歴史、産業など地域に根ざした情報の受発信を図る。
- ◆音楽によるコミュニケーションの機会を良質な形で提供し、地域文化の育成を行う。
- ◆幼児期から、住民一人ひとりに新しい、より高い文化的刺激を与え、豊かな感性を育てる。
- ◆想像から創造への展開を図る。地域住民の夢を満足させる事だけにとどまらず、夢の再生、実現化を図る。
- ◆「ふれあい」、「いきがい」そして「よろこび」の有効化を高め、そこから活力あるまちづくりの展開へとつなげる。

2 自主文化事業の開催

年間を通じ、クラシック、ポピュラー、演劇、映画、市民参加事業など多様なジャンルの催事を実施する。

ジャンル	令和7年度 催事			令和8年度 催事予定		
	鑑 賞 型	学習・創作型	市民参加型	鑑 賞 型	学習・創作型	市民参加型
ク ラ シ ッ ク	3	1	3	5		3
アマチュアコンサート						3
ポピュラー・ジャズ	3		1	3	3	2
舞 踊						
演劇・ミュージカル		1				
民 謡						
邦 楽	1	1	1			
芸 能 ・ 演 芸	3			4	1	
映 画	1			1		
講 演		1				
大 会 ・ 式 典						
講 習 ・ 研 修		3			1	
展 示						1
そ の 他			5		1	3

『令和8年度 事業予定』

宝くじまちの音楽会 岩崎宏美・岩崎良美コンサート（鑑賞型、ポピュラー・ジャズ）、金子三勇士クラシックデビュー15周年記念リサイタル（鑑賞型・クラシック）、大井川寄席 春風亭昇太・桂宮治 二人会（鑑賞型、芸能・演芸）、2026夏ミュージコフェスト（市民参加型、その他）、第35回ミュージコ吹奏楽フェスティバル（市民参加型、ポピュラー・ジャズ）、第35回ミュージコピアノマラソン（市民参加型、クラシック）等

3 施設の概要

◆ ホール

収容人数 1,050人

(別、車いす用席6席、母子席8席)

舞台設備 間口 16m 奥行 14m

高さ 7.2m~12m

装 置 可動プロセニウム、音響反射板

楽 屋 2室(小4人、中18人2室分割可能)

楽屋事務室 1室(4人)



舞台・客席(音響反射板設置)

◆ リハーサル室

室 数 1室(102人 2室分割可能)

(楽屋又は多目的ホールとして使用可能)

面 積 104㎡



リハーサル室



客席(ステージ側から)

◆ 体感ルーム

室 数 1室(40人)

◆ 野外ステージ

わんぱく広場と併せ、各種イベントの開催が可能

◆ 楽 器 (ピアノ)

スタインウェイD-274 1台(ホール)

ヤマハCFⅢS 1台(ホール)

カワイEX 1台(ホール)

ヤマハアップライトピアノ(リハーサル室)

ヤマハC3(ロビー)



1階 ホワイエ

◆ その他

駐車場 会館敷地内駐車場 72台(内、小型バス用3台)

会館北側A駐車場 280台

4 大井川文化会館利用者数（令和7年度）

（ ）利用可能日数

	4月（24）		5月（26）		6月（23）		7月（23）		8月（24）		9月（23）		10月（25）	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホール 使用率	11	3,761	11	3,136	13	7,867	11	1,069	16	5,888	4	2,434	9	4,078
	44.0%		42.3%		56.5%		47.8%		66.7%		17.4%		36.0%	
体感ルーム	1	25	0	0	8	209	0	0	4	70	0	0	2	38
リハーサル室	5	525	7	461	9	809	6	179	11	368	3	96	1	30
野外ステージ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	500	4	935	5	145	0	0	2	1,147	2	11	2	16
合計	19	4,811	22	4,532	35	9,030	17	1,248	33	7,473	9	2,541	14	4,162
全体使用日数	13		16		15		13		16		5		9	
開館日数	26		27		25		27		27		25		27	
全体使用率	50.0%		59.3%		60.0%		48.1%		59.3%		20.0%		33.3%	

	11月（24）		12月（19）		1月（21）		2月（22）		3月（25）		年度合計（280）	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホール 使用率	17	6,569	17	6,026	9	1,170	15	7,003	18	6,462	151	55,463
	70.8%		89.5%		42.9%		68.2%		72.0%		53.9%	
体感ルーム	1	35	3	31	0	0	5	86	3	93	27	587
リハーサル室	10	499	8	387	4	56	8	300	7	288	79	3,998
野外ステージ	1	300	0	0	0	0	0	0	0	0	1	300
その他	2	2,708	6	980	1	120	10	658	4	116	40	7,336
合計	31	10,111	34	7,424	14	1,346	38	8,047	32	6,959	298	67,684
全体使用日数	18		21		10		21		21		178	
開館日数	26		24		24		24		26		308	
全体使用率	69.2%		87.5%		41.7%		87.5%		80.8%		57.8%	

（注意）ホール利用率は、利用した日を利用可能日（休館日・点検日等を除いた日）で除した割合をさす。
ホール件数は利用日数で集計した。

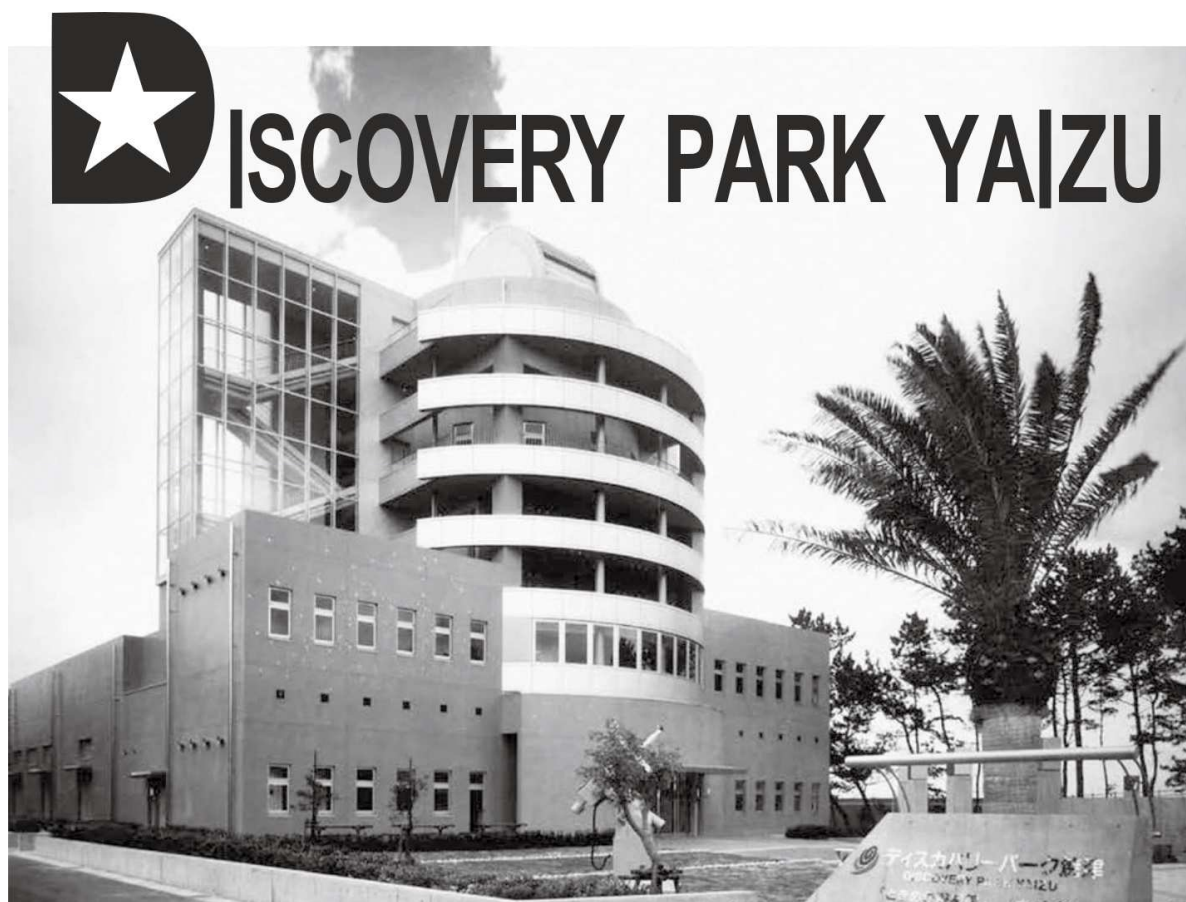
5 大井川文化会館ホール等催物別集計表（令和7年度）

催物区分	件数	件数比	人数	人数日
音 楽	54	28.5%	19,727	29.1%
ポピュラーコンサート （歌謡ショーなど）				
クラシックコンサート （オーケストラ・ピアノ等）				
アマチュアコンサート （ピアノ・吹奏楽・合唱等）				
邦楽 （民謡・吟詠・大正琴等）	3	1.6%	712	1.1%
舞踊 （日舞・バレエ等）	8	4.3%	3,312	4.9%
映画	1	0.5%	1,668	2.5%
演劇 （歌舞伎・新劇・児童劇等）	11	5.9%	2,935	4.3%
芸能 （能・狂言・寄席等）	5	2.7%	2,203	3.3%
集会 （式典・大会・講演会等）	28	14.9%	8,020	11.8%
展示	0	0.0%	0	0.0%
その他	43	22.9%	17,010	25.1%
計	188	100.0%	67,684	100.0%

（注意）①利用の状況を調べるため、リハーサルも数値に入れた。

②邦楽・舞踊には、アマチュアの発表も数値に入れた。

XIV ディスカバリーパーク焼津



ディスカバリーパーク焼津は、宇宙や自然科学への興味・関心を高め、焼津市の文化創造と活性化を願う象徴的施設として、1997年7月20日にオープンした。この施設は、焼津市が誇る世界的望遠鏡製作者である（故）法月惣次郎氏製作の口径80cm天体望遠鏡を核として「宇宙・海・自然」をテーマに、天文科学館・温水プール・自然体験公園を配置した複合施設である。

所在地：焼津市田尻2968-1
面積：約28,700㎡
電話番号：天文科学館 054-625-0800
温水プール 054-625-0801

天文科学館

愛称：ときめき遊星館
延床面積：2,828.23㎡
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造5階建
（一部鉄骨造）
施設の概要：天文台
（8mドーム、口径80cm赤道儀式反射式
天体望遠鏡、付属天体望遠鏡装備）
プラネタリウム
（GEMINISTARIV YAIZU、ドーム経18m、180席）
展示・体験室
（参加・体験型の展示、工作コーナー、QA機器ほか）
屋上展望スペース

竣工日：平成9年3月
総事業費：50億円

内訳	天文科学館	：21.5億円
	温水プール	：12.1億円
	公園・周辺整備	：16.4億円

温水プール

愛称：水夢館
延床面積：2,241.70㎡
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造2階建
（一部鉄筋コンクリート造）
施設の概要：鉄筋コンクリート製タイル張り
25mプール 8コース
幼児用プール 小プール
ウォータースライダー

自然体験公園他

自然体験公園：松林の中の遊歩道、ふみ石健康遊歩道
遊びの広場：科学的な要素を含んだ遊具を設置

1 運営の重点

『私たちを支える大きな“何か”を見つけよう』を基本コンセプトに「ふしぎだな」「なぜだろう」「ためしてみよう」など「不思議・好奇心・発見」との出会いづくりを目指している。また「宇宙・海・自然」の3つのテーマを定め、これを具現化するため、5つの視点として①地球環境と未来、②科学する目、③自然の再発見、④情報発信基地、⑤生きがいづくり、を設け、その達成を目指している。

2 利用案内

1 利用時間

天文科学館<ときめき遊星館> 平日 9時～17時 土日祝 10時～19時 ※繁忙期等変更の場合あり

● プラネタリウム

平日	9:15～14:45			15:00	
	(団体利用の投影枠) ※団体利用がない場合は、11:00から「大人の時間」を投影します。			生解説の時間	
土日祝	11:00	13:00	14:15	15:30	17:00
	キッズの時間	生解説の時間	ファミリーの時間	生解説の時間	大人の時間

● 天文台

	14:00	16:00	16:30	19:00～20:30
平日	天文台見学会			
学校長期休業中の平日	天文台見学会	天文台見学会		
土日祝	天文台見学会		天文台見学会	星空観望会 (土日のみ開催・予約制) ※雨天・曇天中止

● 展示・体験室

平日	9:00～16:30	土日祝	10:00～17:30
----	------------	-----	-------------

温水プール<水夢館>開館時間 10:00～20:30

● 4月～6月、9月～3月

10:00～17:00	18:00～20:30
昼間の部	夜間の部

● ゴールデンウィーク、7月、8月(繁忙期)

10:00～12:00	13:00～17:00	18:00～20:30
午前の部	午後の部	夜間の部

2 休館日

天文科学館<ときめき遊星館>

- (ア) 月曜日(月曜日が国民の祝日又は祝日の振替日となったときは、その翌平日)
- (イ) 年末年始(12月29日から翌年1月2日まで)
- (ウ) 保守点検、番組装填(プラネタリウム等)、都合により臨時に休館するときがある。

温水プール<水夢館>

- (ア) 月曜日(月曜日が国民の祝日又は祝日の振替日となったときは、その翌日)
- (イ) 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)
- (ウ) 保守点検、番組装填(プラネタリウム等)、都合により臨時に休館するときがある。

3 施設の概要

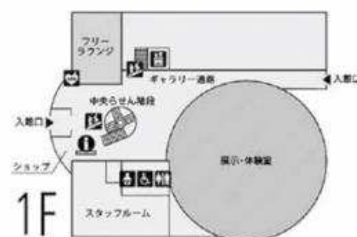
1 天文科学館（ときめき遊星館）

展示・体験室 1F

宇宙や科学について体験しながら学べる展示物や、実際に見て、触れて、遊びながら学べる実験工作コーナー“なぜなぜ工房”で楽しく科学に親しむことができる。



なぜなぜ工房



プラネタリウム 2F・3F

投影機：GEMINISTAR IV YAI ZU

ドーム：直径 18m

傾斜型(15度傾斜)

座席数：180席

光学式とデジタル式全天周投影システムの統合型プラネタリウム。本物さながらの美しい星空と迫力満点の3次元映像を提供する。

(平成22年3月、令和6年3月リニューアル)



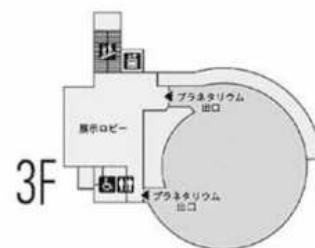
天文台 5F

ドーム：直径 8m

望遠鏡：口径 80cm

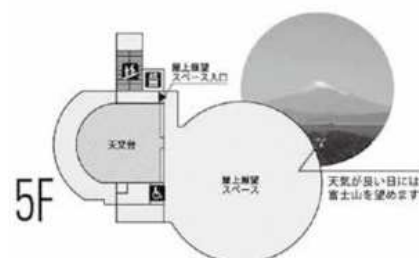
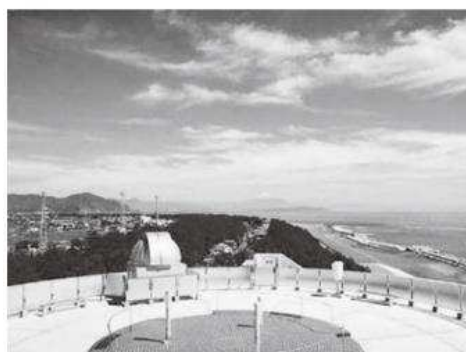
赤道儀式反射式天体望遠鏡

天文台に設置されている天体望遠鏡は、焼津に生まれ育ち、世界的な望遠鏡製作者であった(故)法月惣次郎氏の手によって作られたものである。



屋上展望スペース

富士山や駿河湾、伊豆半島を一望できる。銀色のドームには太陽望遠鏡が設置され、館内でリアルタイムの映像を見ることができる。



自然体験公園

自然体験公園

松林の中の遊歩道を設置し潮騒を聞きながら自然散策が楽しめる。

ふみ石健康遊歩道

さまざまな形をした石、擬木丸太が足の裏のツボを刺激し、だれでも気軽に健康づくりができる。



遊びの広場

表と裏と終わりのない輪で立体幾何学の不思議体験ができるメビウスリング、ザイルクライミングやパラボラ電話など、科学的な要素を含んだ遊具が設置されている。



メビウスリング

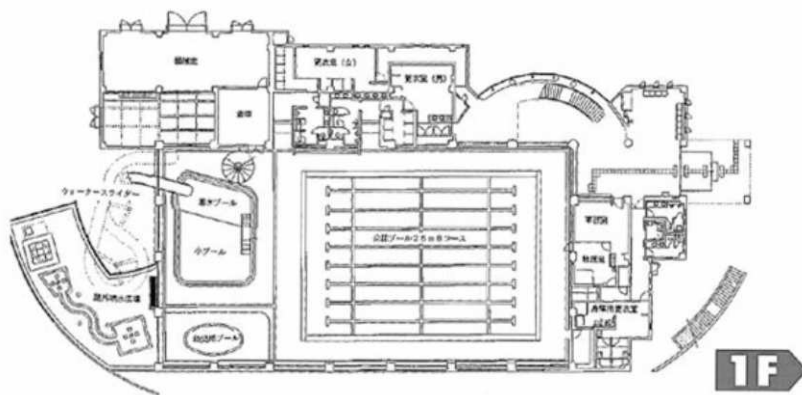


ザイルクライミング

2 温水プール（水夢館）

25mプール8コースを中心に大小4つの温水プールがあり、1年中子どもから大人まで楽しめる。

また、セラミックろ過装置により透明度の高い清潔な水を使用しているため、安心して水に親しめる。



ウォータースライダー
(全長47.4m、着水プール水深0.85m～0.9m)



25mプール(水深1.2～1.4m)

4 令和8年度事業計画（概要）

1 天文台事業

天文台見学会	故・法月惣次郎氏製作の大型望遠鏡をはじめ、天文台設備の概要や特徴を紹介する。平日は1日1回、土日祝・学校長期休業期間や繁忙期は1日2回開催する。学校などの団体利用にも対応する。また、年2回のサイエンスフェスティバルでは、天文台を公開する。
星空観望会	季節の星空や天体の特徴をプラネタリウムで解説し、大型望遠鏡などを使った天体観測を行う。毎週土・日曜に開催する。
特別観望会	市民を対象とした「月を見る会」「公開天文台100周年特別観望会」を開催する。
ライブ配信	惑星や月、顕著な天文現象のライブ配信を行う。

2 プラネタリウム事業

プラネタリウム一般投影	職員が今夜の星空と季節ごとのテーマで解説する「生解説の時間」、大人向けの癒しをテーマにした「大人の時間」、子どもとその家族向けの「ファミリーの時間」や「特別番組」、低年齢層向けの「キッズの時間」を投影する。
プラネタリウム特別投影	幅広い利用者層に対応し、プラネタリウムを多くの人に利用していただくために、トークショーやコンサートなどを開催する。
プラネタリウム団体投影 (学校、教育団体)	利用する学校団体や教育団体の希望に合わせ、学習指導要領に則した理科番組や星空解説などを投影する。1学級から受け付ける。
プラネタリウム団体投影 (一般向け)	地域交流センターや児童クラブなどの学校以外の一般団体を対象に、プラネタリウム番組や星空解説などを投影する。20人から受け付ける。

3 展示・体験室事業

展示・体験室	太陽系の惑星などについて学べる「太陽系の家族」、惑星探査機が惑星などの重力を利用して加速・方向転換をするスイングバイ航法について学べる「重力場ゲーム」、本物の隕石に触れる「隕石探し」など、宇宙や科学について体験しながら楽しく学べるアイテムを展示する。
特別展	広く科学に親しむ場の提供として、常設の展示物に加え、自然や科学、ものづくりをテーマとして専門職員が企画、制作、設置までのすべてを手がける体験型展示を中心とした「特別展」を開催する。
楽しい科学の実験ショー	展示・体験室を訪れた人を対象に、私たちが日ごろ「なぜ？」と思う身近な現象を科学的に取り上げ、楽しみながら科学を学べる、対話・参加型の実験ショーを開催する。
ためして発見！ なぜなぜ工房	展示・体験室を訪れた人を対象に、小さな子どもから参加できる簡単な工作を通して科学を体験する場を提供する。展示・体験室内にて随時開催する。
サイエンスカウンター	展示・体験室を訪れた人を対象に、より科学を身近に感じてもらうため、スタッフとの対話を通じた参加型のミニ実験を開催する。

4 児童生徒への理科支援事業

日本宇宙少年団 焼津分団の活動	小学4年生から中学1年生を対象に、全国組織である日本宇宙少年団の焼津分団員を募集する。様々な体験を通して宇宙や科学のことを学ぶとともに、子どもたちの仲間作りの場を提供する。
小学生のための星空教室	小学4年生および6年生の理科で学ぶ内容について、プラネタリウムや実天での観測をしながら学ぶ教室を開催する。
かかく教室	体験や科学工作を通して、科学の面白さを体験できる教室を開催する。
ものづくり教室	自らの手でつくり上げることで、ものづくりの楽しさを体験できる教室を開催する。
夏休みの 理科自由研究相談会	児童生徒を対象に夏休みの理科の自由研究についての相談を受け付け、子どもたちの学習を支援する。
静岡STEAMフューチャー スクール2026 焼津会場	小学5年生から中学3年生を対象に、静岡大学との共催で理工学分野を軸とした科学教室および自由研究サポートを開催する。理工学分野への興味・関心、探究心を高める場を提供する。
子ども宇宙教室2026	子どもに、天文・科学に興味・関心をもってもらうために、主に小学生を対象に天文講演会を開催する。

5 学校連携事業

わくわくワークショップ	市内外の小・中学校団体を対象に30分程度の実験工作教室を開催する。
「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生 作文絵画コンテスト	宇宙航空研究開発機構、日本宇宙少年団等が主催する、全国公募のコンテストを開催する。近隣地域の児童生徒より「絵画の部」作品を募集し、科学館審査や表彰式、作品展示を開催する。
学校支援・協力	小・中学校への出張教室、総合的な学習の時間、職場体験や教職員の社会体験活動の受け入れなどの学校を対象とした事業支援を実施する。
プログラミング教育 「ロボット教材貸出」	プログラミング教育へ活用できる小型ロボット（Ozobot）及び教材をセットとして小学校を対象に貸出を実施する。

6 生涯学習支援事業

星空案内人資格認定講座 大人のための天文教室 +（プラス）	大人を対象とした初心者向け教室を年回程度開催する。季節の星座探しと、星座早見や望遠鏡などを使った観望など、星空観察の基礎を学ぶ。なお、本教室は、星空案内人資格認定講座となっている。
天文科学講演会	幅広い年齢層に天文・科学に興味・関心をもってもらうため中学生以上を対象にした天文講演会を開催する。
館内展示	館内各フロアを活用し、天文・科学にふれることができる掲示を行うとともに、3階ロビーでは、常設展示や企画展示を行う。
サイエンス フェスティバル	ボランティアや外部団体などと連携してより多くの科学工作や実験・観察を体験できる場を設ける。夏と冬の年2回開催する。
サイエンス ワークショップ	来館者が科学やものづくりの面白さを気軽に楽しむことができる教室を開催する。
科学工作コーナー	より多くの来館者が気軽に参加できる科学工作を開催する。
各種連携・協力	地域等への出張教室や近隣科学館等との連携事業を実施する。
ボランティア運営	当館で実施する事業を支援してくれるボランティアを募集して育成するとともに、活動の場を提供し、その活動が円滑に行えるように運営を行う。

5 利用状況

令和7年度 有料入場者数

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
展示・体験室	大人	2,757	2,822	1,547	3,344	5,882	3,118	1,478	1,169	1,476
	子ども	2,623	3,647	1,797	4,154	5,848	4,204	2,846	1,590	1,771
	計	5,380	6,469	3,344	7,498	11,730	7,322	4,324	2,759	3,247
プラネタリウム	大人	1,622	2,902	1,698	2,571	4,774	2,774	1,815	1,554	1,484
	子ども	910	2,835	1,917	2,940	3,763	3,671	3,014	1,537	1,079
	計	2,532	5,737	3,615	5,511	8,537	6,445	4,829	3,091	2,563
星空観望会	大人	32	35	36	54	96	41	0	94	98
	子ども	14	19	16	37	64	16	0	42	49
	計	46	54	52	91	160	57	0	136	147
わくわくワーク ショップ他	大人	0	0	0	0	38	40	75	10	18
	子ども	602	1,359	14	223	2,361	895	687	162	137
	計	602	1,359	14	223	2,399	935	762	172	155
温水プール	大人	1,843	1,984	2,503	2,923	2,958	2,313	2,012	1,612	1,519
	子ども	2,411	2,471	3,906	4,450	3,819	3,260	2,465	2,320	1,963
	計	4,254	4,455	6,409	7,373	6,777	5,573	4,477	3,932	3,482
合計	大人	6,254	7,743	5,784	8,892	13,748	8,286	5,380	4,439	4,595
	子ども	6,560	10,331	7,650	11,804	15,855	12,046	9,012	5,651	4,999
	計	12,814	18,074	13,434	20,696	29,603	20,332	14,392	10,090	9,594

(人)

令和7年度天文科学館

主要無料イベント参加者数(人)

1 天文台事業

天文台見学会(一般)	3,214
天文台見学会(団体)	5,416
土星特別観望会	498

2 児童生徒への理科学習支援事業

かがく教室「キッズ・ラボ」	34
かがく教室「どきどき科学探究教室」	24
ものづくり教室「キッズ・モノづくり ワンダーランド」	109
静岡STEAMフューチャースクール2025	43
夏休みの理科自由研究相談会	15
子ども宇宙教室2025	131

3 生涯学習支援事業

サイエンスフェスティバル2025夏・冬	2,673
サイエンスワークショップ	692
天文科学講演会	134

		1月	2月	3月	合計
展示・体験室	大人	1,696	1,429	1,916	28,634
	子ども	1,646	1,446	1,952	33,524
	計	3,342	2,875	3,868	62,158
プラネタリウム	大人	1,451	1,287	1,716	25,648
	子ども	823	738	1,060	24,287
	計	2,274	2,025	2,776	49,935
星空観望会	大人	76	94	84	740
	子ども	38	25	27	347
	計	114	119	111	1,087
わくわくワーク ショップ他	大人	21	12	0	214
	子ども	259	179	10	6,888
	計	280	191	10	7,102
温水プール	大人	1,424	1,549	1,686	24,326
	子ども	1,757	1,950	2,240	33,012
	計	3,181	3,499	3,926	57,338
合計	大人	4,668	4,371	5,402	79,562
	子ども	4,523	4,338	5,289	98,058
	計	9,191	8,709	10,691	177,620

参考資料

歷代教育委員長	．．．．．	107
歷代教育長	．．．．．	107
歷代教育委員	．．．．．	108
燒津市教育文化奨励賞受賞者	．．．．．	110
燒津市芸術文化奨励賞受賞者	．．．．．	111

1

歴代教育委員長

焼津市			在任期間	
氏 名				
鈴木 巽			昭27.11.01	～ 昭31.09.30
小沢 正平			31.10.01	～ 35.09.30
長谷川 基一			35.10.01	～ 43.09.30
曾根 貫一			43.10.01	～ 46.10.25
村松 幸一			46.10.26	～ 51.09.30
長谷川 基一			51.10.01	～ 52.09.30
安井 正			52.10.01	～ 61.09.30
石田 稔			61.10.01	～ 62.09.30
吉井 猛			62.10.01	～ 平04.09.30
宮澤 宏			平04.10.01	～ 05.09.30
鈴木 一江			05.10.01	～ 06.09.30
原崎 雅志			06.10.01	～ 07.09.30
小坂 拓也			07.10.01	～ 08.09.30
鈴木 一江			08.10.01	～ 09.09.30
原崎 雅志			09.10.01	～ 10.09.30
大石 訓永			10.10.07	～ 12.10.06
赤木 敬弘			12.10.07	～ 13.10.06
鈴木 一江			13.10.07	～ 14.10.06
森 俊子			14.10.07	～ 15.02.12
鈴木 一江			15.06.13	～ 15.12.02
渡邊 泰子			15.12.17	～ 16.12.16
富田 勲子			16.12.17	～ 17.12.16
赤阪 有子			17.12.17	～ 18.12.16
渡邊 泰子			18.12.17	～ 19.12.16
佐藤 秀夫			19.12.17	～ 20.12.16
赤阪 有子			20.12.17	～ 21.09.30
杉本 幸夫			21.10.01	～ 23.09.30
鈴木 敦子			23.10.01	～ 25.09.30
松村 友子			25.10.01	～ 27.09.30
大石 智之			27.10.01	～ 28.09.30

大井川町			在任期間	
氏 名				
伊藤 錦平			昭30.04.29	～ 昭34.09.30
石間 孝			34.12.15	～ 37.09.30
川村 文象			37.10.01	～ 45.09.30
寺門 松男			45.10.01	～ 51.02.12
横山 克美			51.10.22	～ 52.03.31
多々良 徳治			52.04.01	～ 63.09.30
小島 淳司			63.10.01	～ 平08.09.30
池谷 公明			平08.10.01	～ 14.09.30
鈴木 圭也			14.10.01	～ 18.09.30
杉本 幸夫			18.10.01	～ 20.10.31

*平成20年11月1日：焼津市と合併

*教育委員長は地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育長に統合されて廃止

2

歴代教育長

焼津市			在任期間	
氏 名				
石野 治録			昭27.11.01	～ 昭28.03.31
藁科 喜久			28.04.01	～ 30.03.31
小林 勲			30.04.01	～ 41.03.31
矢沢 慶次			41.04.18	～ 46.02.02
近藤 巖			46.02.10	～ 49.09.30
増井 久志			49.10.15	～ 53.09.30
小林 篤			53.10.01	～ 60.09.25
加藤 敏秋			60.10.17	～ 平03.08.27
多々良 正明			平03.12.19	～ 06.09.30
宮澤 宏			06.10.14	～ 12.09.30
永田 實治			12.10.03	～ 21.03.31
塩沢 英雄			21.04.01	～ 24.12.23
山梨 隆夫			25.02.01	～ 29.03.31
佐藤 美代志			29.04.01	～ 令02.03.31
羽田 明夫			令02.04.01	～

大井川町			在任期間	
氏 名				
池谷 宇右衛門			昭30.05.30	～ 昭31.09.30
若杉 弥一			31.10.01	～ 32.09.30
内田 辰次郎			32.10.01	～ 38.06.30
鈴木 敏郎			38.07.01	～ 42.04.30
戸塚 金雄			42.05.18	～ 48.10.04
山梨 芳雄			48.10.16	～ 53.03.31
川村 太郎			53.04.01	～ 59.09.30
河守 正孝			60.04.02	～ 平04.07.02
大場 悦郎			平04.09.04	～ 09.04.01
山下 治男			09.04.02	～ 14.03.31
太田 泰弘			14.04.02	～ 20.10.31

*平成20年11月1日：焼津市と合併

焼津市		
公選による教育委員		
氏 名	在任期間	
石 野 治 録	昭27.11.01	～ 昭28.03.31
鈴 木 翼	27.11.01	～ 31.09.30
加 藤 与 作	27.11.01	～ 30.01.10
清 水 裕 夫	27.11.01	～ 30.05.01
松 永 六 郎	27.11.01	～ 31.09.30
平 野 六 郎	27.11.01	～ 31.09.30
藁 科 喜 久	28.04.01	～ 30.03.31
青 島 金 太 郎	30.01.01	～ 30.02.09
	[30.03.11	～ 31.09.30]
原 川 計 輔	30.01.01	～ 31.09.30
金 原 世 四 郎	30.01.01	～ 31.09.30
実 石 和 之 助	30.01.01	～ 31.09.30

市長任命による教育委員		
氏 名	在任期間	
鈴 木 一 江	平03.12.03	～ 平15.12.02
宮 澤 宏 志	04.10.01	～ 12.09.30
原 崎 雅 志	04.10.01	～ 12.09.30
小 坂 拓 也	05.10.01	～ 09.09.30
寺 岡 襄	06.10.07	～ 10.10.06
大 石 訓 永	09.10.01	～ 15.10.10
赤 木 敬 弘	10.10.07	～ 18.10.06
永 田 實 治	12.10.01	～ 21.03.31
松 村 友 吉	12.10.01	～ 12.11.06
森 俊 子	13.03.23	～ 15.02.12
渡 邊 泰 子	15.06.03	～ 20.09.30
赤 阪 有 子	15.11.27	～ 21.09.30
富 田 勲 夫	15.12.03	～ 21.03.31
佐 藤 秀 夫	18.10.07	～ 22.10.06
松 村 友 子	20.10.01	～ 28.09.30
塩 沢 英 雄	21.04.01	～ 24.12.23
杉 本 幸 夫	21.04.01	～ 23.12.02
鈴 木 敦 子	21.10.01	～ 25.09.30
大 石 智 之 男	22.10.07	～ 令04.03.31
北 川 利 男	23.12.03	～ 令01.12.02
山 梨 隆 夫	25.02.01	～ 平28.09.30
奥 川 重 子	25.10.01	～ 令03.09.30
山 竹 葉 子	28.10.01	～ 06.09.30
出 野 勉	令01.12.03	～ 02.04.18
河 江 富 男	02.09.02	～ 05.12.02
増 田 紀 子	03.10.01	～ 08.03.31
増 田 徹 哉	04.04.01	～
外 山 敬 三	05.12.03	～
古 谷 光 子	06.10.01	～
小 林 香 代 子	08.04.01	～

市長任命による教育委員		
氏 名	在任期間	
小 沢 正 平	昭31.10.01	～ 昭35.09.30
小 長 谷 英 一	31.10.01	～ 33.09.30
寺 岡 幸 右 衛 門	31.10.01	～ 32.09.30
榎 田 検 作	31.10.01	～ 34.09.30
小 林 勲 治	30.04.01	～ 41.03.31
赤 阪 正 治	32.10.01	～ 33.07.21
長 谷 川 基	33.10.01	～ 52.09.30
植 村 功	33.10.01	～ 45.09.30
岡 田 清 吉	34.11.01	～ 38.10.31
北 山 良 祐 次	35.10.01	～ 39.09.30
原 崎 敬 次	38.11.01	～ 42.10.31
曾 根 貫 一	39.10.01	～ 46.10.25
桜 井 平 三	42.11.01	～ 46.10.31
矢 沢 慶 次	41.04.18	～ 46.02.02
村 松 幸 一	46.03.01	～ 51.09.30
近 藤 一 巖	45.10.01	～ 49.09.30
松 浦 喜 作	46.11.01	～ 50.10.31
山 崎 鋭 一	47.03.15	～ 51.09.30
増 井 久 志	49.10.01	～ 53.09.30
増 安 井 正	50.11.01	～ 62.10.31
宮 崎 勉	51.10.01	～ 58.06.14
石 田 稔	51.10.01	～ 63.09.30
松 村 錠 一	52.10.01	～ 60.09.30
小 林 篤 猛	53.10.01	～ 60.09.25
吉 井 猛	58.06.21	～ 平04.09.30
村 松 善 八	昭60.10.01	～ 平05.09.30
加 藤 敏 秋	昭60.10.01	～ 平03.08.27
長 島 志 寿	昭62.11.01	～ 平03.10.31
篠 宮 正 志	昭63.10.01	～ 平04.09.30
多 々 良 正 明	平03.12.03	～ 06.09.30

大井川町		
氏 名	在任期間	
伊 藤 錦 平	昭30.04.29	～ 昭34.09.03
川 村 旭	30.04.29	～ 31.10.01
岡 村 一 之 助	30.04.29	～ 32.10.01
池 田 藤 一	30.04.29	～ 33.10.01
山 下 俊 一	30.05.03	～ 35.09.03
池谷宇右衛門	30.05.03	～ 31.09.03
若 杉 弥 一	30.10.01	～ 32.09.03
松 浦 治 作	32.10.01	～ 34.12.20
内 田 辰 次 郎	32.10.01	～ 38.06.03
河 野 東 一	33.10.01	～ 34.12.20
石 間 孝 平	34.12.15	～ 37.09.03
池 上 嘉 平	34.12.20	～ 36.03.03
小 林 庄 一	34.10.01	～ 39.01.25
友 田 テ ツ	35.10.01	～ 39.09.03
岡 村 一 夫	36.12.28	～ 39.03.31
川 村 文 象	37.10.01	～ 45.09.03
鈴 木 敏 郎	38.07.01	～ 42.04.03
寺 門 松 男	39.02.12	～ 51.02.12
横 山 克 美	39.04.01	～ 平04.01.31
滝 井 広 治	39.10.01	～ 昭47.10.01
戸 塚 金 雄	42.05.08	～ 48.10.04
吉 田 増 郎	45.10.01	～ 49.09.03
多々良 徳 治	47.10.01	～ 63.09.03
山 梨 芳 雄	48.10.16	～ 53.03.31
山 本 不 二 彦	49.10.15	～ 58.09.03
川 村 太 郎	53.04.01	～ 59.09.03
鈴 木 良 二	53.10.01	～ 平06.09.03
池 谷 哲 孝	58.10.15	～ 02.03.31
河 守 正 孝	63.10.01	～ 04.07.02
小 島 淳 司	63.10.01	～ 08.09.03
友 田 初 世	平02.04.01	～ 15.09.03
田 中 創 郎	04.03.06	～ 05.09.03
大 場 悦 郎	04.09.04	～ 09.04.01
畑 中 道 雄	05.10.01	～ 09.09.03
池 谷 公 明	06.10.01	～ 14.09.03
川 村 信 也	08.10.01	～ 11.11.30
山 下 治 男	09.04.02	～ 14.03.31
河 江 幾 代	10.10.01	～ 14.09.03
鈴 木 圭 也	12.08.22	～ 18.09.03
太 田 泰 弘	14.04.02	～ 20.10.31
杉 本 幸 夫	14.10.01	～ 20.10.31
後 藤 恵 子	14.10.01	～ 20.10.31
森 屋 美 穂	15.10.01	～ 20.10.31
上 野 暢 一	18.10.01	～ 20.10.31

*平成20年11月1日：焼津市と合併

4 焼津市教育文化奨励賞受賞者

教育振興及び芸術文化の向上に寄与する市民の活動を奨励するため、焼津市教育文化奨励賞の授与要項が昭和56年度に制定され、これまでに次の方々が受賞された。

年度	回	区分	受賞者	部門
S56	第1回	個人	阿 井 文 瓶	文 学
		個人	福 田 敏 子	水 彩 画
		団体	焼津市文化連盟会長 秋山二三九	文化及び芸術
58	第2回	個人	杉 村 勇	油 彩 画
60	第3回	個人	井 口 貴 美 子	声 楽
61	第4回	個人	山 西 秋 雄	日 本 画
62	第5回	個人	佐 藤 秀 夫	陶 芸
		団体	静岡県立焼津中央高等学校合唱部	オ ペ ラ
63	第6回	個人	佐 藤 幸 敏	陶 芸
H元	第7回	個人	大 河 京 子	書 道
2	第8回	個人	大 橋 徹 男	水 彩 画
		団体	焼津市立小川中学校科学部	科 学
3	第9回	個人	山 本 修 甫	写 真
		団体	焼津市立焼津南小学校合唱部	合 唱
4	第10回	個人	内 海 賢 一	彫 刻
		団体	か ぎ ぐ る ま	本の読み聞かせ
5	第11回	個人	若 杉 海 一	音 楽
		個人	増 田 利 明	書 道
6	第12回	個人	横 山 裕 次	絵 画
		団体	焼津市民吹奏楽団	吹 奏 楽
7	第13回	個人	栗 高 文 彦	文 学
		団体	焼津太鼓愛好会	和 太 鼓
10	第14回	個人	又 平 惣 吉	書 道
		団体	静岡県立焼津水産高等学校吹奏楽部	吹 奏 楽
11	第15回	個人	清 水 光 男	絵 画
12	第16回	団体	焼津市民合唱団	合 唱
13	第17回	個人	津 島 直 人	彫 刻
		個人	増 田 陽 子	洋 舞
14	第18回	団体	高 草 会	教育ボランティア
17	第19回	団体	焼津市少年少女合唱団ゆりかもめ	合 唱
18	第20回	団体	コ ー ル ・ グ ル ッ ペ	合 唱
19	第21回	個人	村 松 昂 紀	旋 盤 技 術
		個人	藁 科 雄 介	旋 盤 技 術
20	第22回	個人	丸 山 伸 代	書 道
		団体	静岡県立大井川高等学校吹奏楽部	吹 奏 楽
21	第23回	個人	甲 賀 保	絵 画
		個人	山 本 好 恵	革 工 芸

年度	回	区分	受賞者	部門
H22	第24回	団体	焼津市立港中学校選抜合唱団	合唱
		団体	静岡県立焼津水産高等学校	水産教育
24	第25回	個人	櫻井雅也	書道
		団体	大井川ジュニア合唱団	ミュージカル
25	第26回	個人	見崎康司	写真
26	第27回	団体	おはなしのへや	本の読み聞かせ
27	第28回	団体	おはなしボランティア てぶくろ	本の読み聞かせ
29	第29回	個人	伊藤真知子	音楽
		団体	ミュージコサポートクラブ	舞台演出
30	第30回	団体	ディスカバリーパーク焼津天文科学館ボランティア	科学
R2	第31回	個人	中谷ゆき子	陶芸
		個人	辻幸夫	油彩画

5 焼津市芸術文化奨励賞受賞者

音楽、文芸、美術、舞踏、演劇等の芸術活動を通じ、焼津市の文化の振興と向上に寄与する市民の活動を奨励するため、焼津市芸術文化奨励賞の授与要項が令和3年度に制定され、次の方々が受賞された。

年度	回	区分	受賞者	部門
R3	第1回	個人	河江 富男（号 河江 翠鳳）	書道
		個人	戸本 松造（号 戸本 松庭）	書道
		個人	大久保 勇	版画
		団体	学校法人松薫学園焼津高等学校 書道部	書道
		団体	大井川 吹奏楽団	吹奏楽
R4	第2回	個人	藤原 省吾（号 藤原 岳城）	書道
		個人	石田 正行（号 石田 硯洞）	書道
		個人	石田 照二	絵画
		個人	杉山 愛桜	美術
		団体	混声合唱団 G i o i a	合唱
		団体	静岡県立清流館高校 吹奏楽部	吹奏楽
R5	第3回	団体	合唱団 M a r m o	合唱
		個人	多々良 勝二	工芸
R6	第4回	個人	竹内 あずみ	美術
		個人	奥林 五津夫	文芸（川柳）
R7	第5回	個人	大石 壮吾	文芸（俳句）
		個人	杉本 恵維	舞踊
		個人	梶江 美羽	美術
		団体	ギターアンサンブル”ドーン”	音楽
		団体	焼津・群舞の会	舞踊
		団体	学校法人松薫学園焼津高等学校 音楽部	音楽

焼津の教育 2026年版

令和8年8月発行

焼津市教育委員会

〒425-8502 焼津市本町2丁目16番32号

TEL.625-8156

FAX.626-2188